

# 平成 22 年度『学生による授業評価』集計結果

教務委員会



## 目次

1. はじめに.....	5
2. 部局からのコメント .....	7
2.1 教育学部 .....	7
2.1.1 カテゴリー別集計結果について .....	7
2.1.2 全学共通項目集計結果について .....	7
2.2 経済学部 .....	7
2.3 医学部医学科 .....	8
2.4 歯学部 .....	8
2.5 薬学部 .....	9
2.6 工学部 .....	9
2.7 環境科学部 .....	10
2.8 水産学部 .....	11
2.9 医学部保健学科 .....	11
2.10 教育学研究科 .....	12
2.10.1 教育学研究科の共通項目について .....	12
2.11 生産科学研究科 .....	12
2.11.1 博士前期課程（工学系） .....	12
2.11.2 博士前期課程（水産系） .....	13
2.11.3 博士前期課程（環境系） .....	13
2.11.4 博士後期課程 .....	13
2.12 国際健康開発研究科 .....	13
2.13 医歯薬学総合研究科 .....	14
2.14 熱帯医学研究所 .....	14
2.14.1 熱帯医学研修課程 .....	14
3. カテゴリー別集計結果 .....	15
3.1 実施状況 .....	15
3.2 全学教育 .....	16
3.2.1 教養セミナー .....	16
3.2.2 健康・スポーツ科学科目（健康科学） .....	19
3.2.3 健康・スポーツ科学科目（演習） .....	20
3.2.4 外国語科目 .....	22
3.2.5 教養特別講義 .....	24

3.2.6	情報処理科目 (情報処理入門)	25
3.2.7	情報処理科目 (コンピュータ入門)	27
3.2.8	人文・社会科学科目	29
3.2.9	人間科学科目	30
3.2.10	自然科学科目	31
3.2.11	総合科学科目	32
3.2.12	留学生用科目 (日本語)	35
3.2.13	留学生用科目 (日本事情)	37
3.3	教育学部	38
3.3.1	講義	38
3.3.2	演習・実験・実習・実技	39
3.4	経済学部	41
3.4.1	講義	41
3.4.2	演習・実験・実習	43
3.5	医学部医学科	44
3.5.1	科目	44
3.5.2	教員	47
3.6	歯学部	49
3.6.1	講義	49
3.6.2	演習・実験・実習	50
3.7	薬学部	52
3.7.1	講義	52
3.7.2	演習・実験・実習	54
3.8	工学部	55
3.8.1	講義	55
3.8.2	演習	57
3.8.3	実験・実習	59
3.8.4	卒業研究	61
3.9	環境科学部	62
3.9.1	講義	62
3.9.2	演習・実験・実習 (環境政策)	65
3.9.3	演習・実験・実習 (環境保全設計)	66
3.10	水産学部	68
3.10.1	概論・基礎	68
3.10.2	コース	71
3.10.3	実験・実習	74
3.10.4	その他	77

3.10.5	卒業論文・演習.....	78
3.11	医学部保健学科 .....	79
3.11.1	講義.....	79
3.11.2	演習・実験・実習.....	80
3.12	教育学研究科.....	82
3.12.1	大学院.....	82
3.13	生産科学研究科 .....	84
3.13.1	大学院 (工学) .....	84
3.13.2	大学院 (水産) .....	86
3.13.3	大学院 (環境) .....	87
3.13.4	大学院 (後期) .....	89
3.13.5	修士論文.....	90
3.13.6	電気電子工学特別研究.....	91
3.14	国際健康開発研究科.....	93
3.14.1	大学院.....	93
3.15	医歯薬学総合研究科.....	95
3.15.1	大学院 (医) .....	95
3.15.2	大学院 (歯) .....	96
3.15.3	大学院 (薬) .....	97
3.15.4	大学院 (特別コース) .....	98
3.15.5	大学院 (熱研：講義) .....	100
3.15.6	大学院 (熱研：実習) .....	102
3.16	熱帯医学研究所 .....	104
3.16.1	熱帯医学研究所研修課程.....	104
<b>4.</b>	<b>全学共通項目集計結果.....</b>	<b>105</b>
4.1	実施状況.....	105
4.2	大学全体.....	106
4.3	全学教育.....	108
4.4	教育学部.....	110
4.5	経済学部.....	112
4.6	医学部医学科.....	114
4.7	歯学部.....	116
4.8	薬学部.....	118
4.9	工学部.....	120
4.10	環境科学部.....	122
4.11	水産学部.....	124

4.12	医学部保健学科 .....	126
------	---------------	-----

## 1. はじめに

本学では、平成14年度から全授業科目を対象として「学生による授業評価」を実施している。「学生による授業評価」の目的は、『学習に対する学生の自覚及び意欲を引き出すとともに、教員個人又は学部等による教育改善を図り、もって本学における教育の質の向上に資すること』であり、『本学の教育に関する説明責任を果たすため、この授業評価結果を適切な方法により学内外に公表すること』と、「学生による授業評価の実施に関する申合せ」に定めている。

本学では「学生による授業評価」を総括的に捉えるために全学共通項目を設けている。この全学共通項目に加え、全学教育（1～2年次生）においては科目別追加項目を、専門教育においては部局別追加項目をカテゴリー（評価項目の集まり）として設定している。さらに担当教員は、授業評価毎に個別の追加項目を加えることもできる。

平成22年度においては3,369件（通期341件、前期1,755件、後期1,273件）の「学生による授業評価」が実施された。表1はこれらの実施状況である。

表1 平成22年度「学生による授業評価」の実施状況

	実施数	有効回答数
通期	341 (154)	3,538 (405)
前期	1,755 (157)	61,258 (2,325)
後期	1,273 (121)	45,161 (1,029)
年度合計	3,369 (432)	109,957 (3,759)

( )は内数でオンラインによる回答形式

これら3,369件のうちカテゴリー別集計対象のカテゴリーで実施された「学生による授業評価」は3,369件で、全学共通項目を含んで実施された「学生による授業評価」は1,618件である。それぞれの実施状況を表2および表3に示す。

表2 カテゴリーを用いた「学生による授業評価」の実施状況

	実施数	有効回答数
通期	341	3,538
前期	1,755	61,258
後期	1,273	45,161
年度合計	3,369	109,957

表 3 全学共通項目を含んだ「学生による授業評価」の実施状況

	実施数	有効回答数
通 期	34	925
前 期	857	40,781
後 期	727	31,476
年度合計	1,618	73,182

また、各部局別の授業評価科目実施率は、6.9%~100.0%となっており、大学全体での実施率は68.5%となっている。表4は、各部局別の実施率である。なお、表4の実施科目数は全学的に実施された『学生による授業評価』の他、各部局および教員個人が実施した授業評価を含んだものとなっている。

表 4 各部局の授業評価科目実施率

部局名	対象科目数	実施科目数	実施率(%)
全学教育	864	815	94.3%
教育学部	842	784	93.1%
教育学研究科	257	255	99.2%
経済学部	278	228	82.0%
経済学研究科	85	61	71.8%
工学部	451	413	91.6%
環境科学部	251	182	72.5%
水産学部	235	205	87.2%
生産科学研究科	603	303	50.2%
医学部	114	78	68.4%
歯学部	106	78	73.6%
薬学部	110	104	94.5%
保健学科	211	170	80.6%
医歯薬学総合研究科	1,080	75	6.9%
国際健康開発研究科	28	28	100.0%
大学全体	5,515	3,779	68.5%

本報告では、表2で取り上げた3,369件の授業評価結果についてはカテゴリー別の集計結果を、加えて、表3で取り上げた1,618件の授業評価結果については大学全体および部局別の集計結果と3年間の推移を示し、本学における教育改善への取り組みを支援する。



## 2. 部局からのコメント

### 2.1 教育学部

#### 2.1.1 カテゴリー別集計結果について

##### (1) 講義の共通項目について

- 全ての設問において、肯定的な評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）が77.4%以上（21年度は75.4%、20年度は69.3%）を占めており、講義に対する全体的な評価の向上が見られる。
- 設問2「授業は目的達成のため計画的に進められた」においては肯定的な評価が87.3%（21年度は87.1%、20年度は83.7%）を占めており、授業の計画的な実施が心がけられている結果と言える。
- 設問5「自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた」においては肯定的な評価が77.4%（21年度は75.4%、20年度は69.3%）に向上しているが、更に達成度が高まるように期待したい。

##### (2) 演習・実験・実習・実技（以下、演習等と記す）の共通項目について

- 全ての設問において、肯定的な評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）が70%台にとどまったものが3設問あり、演習等に対する全体的な評価は昨年比べて低下したと言える。この3設問は、設問5「この授業は、いつでも質問できる雰囲気があった」、設問6「授業担当者は、適切な助言を与え、相談にのってくれた」、設問9「この授業を通して、客観的・分析的思考能力または芸術的表現能力が向上した」であり、学生の能力に応じて、演習の指導を工夫する必要があると思われる。
- 設問8「この授業を通して、新しい知識・思考法・技術・技能等を習得できた」においては肯定的な評価が87.2%（21年度は89.9%）を占めており、演習等の授業の効果は昨年同様高いと言える。

#### 2.1.2 全学共通項目集計結果について

##### (1) 共通項目に関する過去3年間の推移について

- 7つの設問中、肯定的な評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）の向上が見られたのは4設問、2つの設問においてはやや低下し、「どちらともいえない」の評価がやや増えた。全般的に授業改善が見られるが、学生の能力に応じたきめの細かい対応が必要であると考えられる。

### 2.2 経済学部

講義項目の評価結果における過去3年間の推移は、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた肯定的評価がいずれの設問においても年々増加傾向にある。特に設問1「シラバスの適切性」、設問2「授業の計画性」、設問3「教え方の適切性」に対しては85.5%、83.7%、77.0%と高く評価されており、教員の真摯な授業改善取り組みが集計結果に表れている。

ると言えよう。一方で、設問4「学生が質問・相談しやすい環境・雰囲気作り」においては肯定的評価が未だ70%に届かず、大人数クラスによる講義の存在がその一因であるとしても、今後一層の改善努力を要するものである。また、設問5～7の「学生の達成度・意欲・満足度」についても70%前後の推移であり、学習意欲を喚起する教授技術・方法についてのFDを拡充するなどの措置が必要であろう。

演習科目の評価結果は、設問7を除き、全ての設問に対し90%以上の肯定的評価を得ている。教養セミナーから基礎ゼミ(2年次)、専門ゼミ(3年次)から卒研ゼミ(4年次)へとつながる演習科目の体系的教育が学生に高く評価されていることが窺われる。唯一肯定的評価が90%に達しなかったのは設問7「学習意欲」(89.7%)であり、これは講義科目と同様の傾向である。学生と教員とのコミュニケーションを親密にし、学生の知的好奇心をかき立てていきたい。

## 2.3 医学部医学科

### (1) 共通項目について

設問1, 2, 3については肯定的評価がそれぞれ86.2%, 84.6%, 80.2%であり、シラバスの適切性、授業目的達成のための計画性および講義方法の適切性については高く評価されているとあってよい。

一方で、設問4にあるように学生が質問しやすい環境作り、授業目標達成感学習意欲については肯定的評価が医学科(科目)では74.4%と昨年と比較して高く、学生の授業への参加意識の改善が認められた。

### (2) 学生の積極性について

学生の積極性などを調査するための設問16の項目を設けたが、この設問に対しては87.8%が肯定的であり昨年と同様に学生の意欲がうかがえた。

### (3) 授業評価と自己評価の相関について

達成度の自己評価である医学科(科目)設問5, 12, 17については肯定的評価がそれぞれ63.4%, 64.8%, 35.3%と他の設問の肯定的評価と比べ低い数値であり、授業は評価できるが、達成感を得られなかったことが示唆され、カリキュラムの再評価が必要と考えられた。

## 2.4 歯学部

### (1) 講義について

7つの共通項目の評価については例年と同じ傾向であった。すなわち肯定的評価の評価5(そう思う)の割合は、設問5(自分は達成できた)が最も低く49.4%、それ以外は全て50%代であった。大学全体との比較では設問5が最も差が大きく20.2%高い結果であり、それ以外の設問も11.9~18.3%高い結果であり、昨年は大学全体との差が5.6~12.2%であったことからさらに良い結果であると考えられる。このことは全ての講義が必修であり、国家試験という明確な目標があるためとも考えられる。また、過去3年間の推移を見ても、

年々肯定的回答が増加しており、歯学部の教育が歯学部学生に、より肯定的に受け入れられているようである。一方、評価1（そう思わない）は1.3～3.5%と最も少ないが、年次推移では若干だが増加傾向にある。学生の気質の変化等も考えられるが、低い評価に対する対応が必要かもしれない。

## (2) 演習・実験・実習について

全ての設問で60%を超えており、63.2～76.9%という、講義に比べても非常に高い評価であった。特に設問6（遅刻欠席も少なく、まじめに取り組むことができた）は最高の76.9%であった。歯学部では全ての実習が必修であり、全回出席が求められていること、また将来歯科医師になるという明確な目標があるためと考えられる。

## 2.5 薬学部

薬学部の講義科目に於いては、2008年から2010年の3年間で、7つの共通評価項目の全てについて「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合計した割合が増加している。教員の真摯な取り組みによる授業改善の効果が「学生による授業評価」集計結果に表れている。特に「シラバス」、「授業計画」、「教え方」の評価は高く、82～91%の学生が高く評価している。「雰囲気」、「学習意欲の喚起」、「授業の満足度」に於いてはやや劣る評価であったが、73～78%の学生が高く評価している。

唯一「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合計した割合が70%未満であったのは、「授業目標の達成感」であった（67%）。これは薬学部の授業担当教員が目標とするレベルや、薬学部学生の意識の高さに基づいているものであり、問題ないと思われる。実際、この項目においても「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合は7.5%であり、否定的な回答は少なかった。

薬学部独自に設定した項目である「講義の進度」、「講義の分量」、「どこが重要なポイントか良くわかった」については、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合計した割合が78～83%であり、学生の評価は高い。

演習・実験・実習に対する学生の評価は非常に高く、「進度」、「分量」、「重要なポイント」、「雰囲気」、「内容の理解」の5つの共通項目、いずれも「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合計した割合が89～95%であった。

以上のように、薬学部の授業評価結果は悪くなく、今後も充実した授業内容の継続が期待されている。

## 2.6 工学部

平成22年度の工学部における授業評価実施率は91.6%となっており、平成21年度より3%程度低下した。授業評価実施率の低下は憂慮すべきであるが、実施率の算出対象となっている科目の中には受講生が10名未満のものも含まれており、主要な講義または演習科目に関しては、ほぼ全ての科目で授業評価が実施されたと言える。平成22年度は23年度からの大規模な工学部の改組に向けて教職員が一丸となった準備が必要であった時期にあつ

ており、教職員全員が多忙を極めた。この事も授業評価実施率の僅かな減少を招いた一因であろう。

さて、全学共通項目の質問事項では設問 5、6、14、15、すなわち、「自分は、シラバスに記載された教育目標を達成することができた」、「自分は、この授業によって学習意欲が喚起された」、「自分はこの授業の予習・復習を行った」、「自分で問題意識を持ち、考えようとした」の各項目に対して、肯定的な感想を持った学生が 6 割を切っていることが注目される。工学部教員は授業方法をさらに工夫することが望ましい。たとえば家庭学習時間を十分に確保させるための宿題や予習課題を与えてその成果を確認するなどの対応も効果的と考える。学生自らが問題意識をもって学習の意味を理解し、考えようとするのが最も大切であることから、早い時期に個々の学習内容が社会のどのような場面で活かされているのかを認識させるための教育カリキュラムを充実してゆくことも今後の課題である。演習科目に対する質問事項では設問 2、3、すなわち、「この演習の予習を十分に行った」と、「この演習の復習を十分に行った」の 2 項目が他に比べ評価が低い。演習についても家庭における事前調査と事後のレポート作成などを組み込む工夫が必要であろう。卒業研究に関してはサンプル数が少ないものの、他の講義や演習科目に比べて充実度が高いことが分る。

なお、工学部の科目に対する過去 3 年間の授業評価における肯定的回答の率は、全学共通項目の設問 1 から設問 7 に至る全ての設問で増加している。このことは、工学部教員の不断の教育改善の努力が、数字として現れたものであると理解される。

## 2.7 環境科学部

学部講義科目に関する全学共通評価項目である設問 1 から設問 7 の過去 3 年間の評価の推移をみると、全ての項目において「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した肯定的評価が年々増加しており、環境科学部において開講されている授業科目の総合評価は年々高まっている。このことから環境科学部教員が授業改善を継続して行って来た成果の現れであると考えられる。これは学部設定評価項目である「効果的な教材・教具の使われ方」や「担当者の話し方は聞き取りやすかった」の項目で肯定的な評価が多かったことから伺える。特にシラバスの内容の適切さや計画的な授業の進め方、担当者の教え方や熱意については概ね肯定的な評価を得ている。しかし、「授業目標の達成」や「授業内容の理解」といった学生の自己評価はあまり高くなかった。これは環境科学部生が自己批判力を持っている現れとして評価できる。ただ、効果的に学生の参加を促したか、適切な助言を与えたかといった点についての満足度はまだそれほど高くない。学生との対話を多くして学生の満足度を高めるよう授業の充実に努めたい。

<演習・実験・実習>においては、概ね 9 割の肯定的な回答が得られた。実験や実習の際に望まれる安全性や設備等でも高い評価を得ている。一方、提出物（レポート）の添削や返却を心掛けていたかという点でスコアが低くなっている。改善しなければならない課題と捉える。

## 2.8 水産学部

全体を通してみると、アンケートは、学生が自身の受講成果を振り返る機会として機能しているようである。

「概論・基礎」科目には、学生は選択する履修コースに関わらず受講する科目が多い。これは、幅広い知識を学ぶ機会であるということなのだが、そのため、基礎力が身についたかどうかについては「そうです」とは言いにくいと感じていること、授業担当者が図書館や参考書の利用を想定していないから設問 21・22 で否定的な回答が多い、といった特徴がある。

この特徴は「コース科目」や「実験・実習」についても似たような回答結果となった。図書館や参考図書の利用については、「そう思わない」との回答が突出して目立っている。図書館などでの調べ学習を経なくても配付資料などの利用でなんとかなる（コース科目）、もともと必要な情報は配付資料や受講時の説明でカバーできている（実験・実習）と考えている学生の正直な回答といったところだろうか。

ただし、「実験・実習」に見られる「いつでも質問できる雰囲気がある」や「一生懸命に取りくんだ」との問いかけに肯定的に回答した学生が多いことについては、このことに、学ぶ側にも教える側にも他の機会に応用できる教訓が含まれていると考えれば学びの機会を改善するきっかけに使えるだろう。このことは教員との接点が圧倒的に増える「卒業研究・演習」で得られた肯定的な回答と共通するものがあるだろう。

「その他」については、授業担当者から見ると大過なく展開できていると言えるだろうし、シラバスに示した授業目標を達成できたかとの点では、冷静に振り返ることができているのだろうと考える。

最後に、過去3年間の変化については、当学部の特徴は「どちらともいえない」との回答にあると見て良いだろう。当学部ではすべての科目で授業アンケートをしていること、さらに、水産学が幅広い専門分野から成り立っていること、履修コース別の学びの場でも特定の専門分野に限定されているとは言いがたいこと、研究課題に取り組むためには特定の分野の知識・知見だけで事足りる例は少ないこと、などが、学生には、「この科目で得た知識だけで、足りていると言えるのか」という振り返りにつながっているのではないか。過去3年間の変化は右肩上がりが高評価だというまとめよりも、学生の振り返りが開講科目間のつながりに及ぶ仕組みを考えるきっかけになるだろうと考え、まとめとしたい。

## 2.9 医学部保健学科

- ・ 授業評価科目の実施率は80.6%（対象科目数211 実施科目数170）であり、前回調査時の実施率88.9%、今回の大学全体の実施率83.5%を下回った。
- ・ 講義科目において設問への同意率（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）が最も高かった項目は設問1「シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた」で93.9%であった。一方、同意率の最も低かった項目は設問5「自

分はシラバスに記載された授業目標を達成できた」で83.5%であった。(表 3.11.1 P 79)

- ・ 演習・実験・実習科目において設問への同意率（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）が最も高かった項目は設問1「シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた」で95.7%であった。一方、同意率の最も低かった項目は設問6「担当教員（臨地・臨床実習では実習指導者も含む）とディスカッションをする機会があった」で84.8%であった。(表 3.11.2 P80)
- ・ 過去3年間（2008～2010年）の同意率（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）の推移では、すべての設問において同意率は増加していた。
- ・ 全体として設問1「シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた」について学生の評価が高く、シラバス形式の統一がなされたことに加え、統一シラバスで十分でない場合は詳細シラバスを配布するなどの工夫が教員側にみられたことによるものとする。また設問5,6,7は学生の授業に対する自己評価であり、これらの同意率も増加していることは少人数教育を一部取り入れたことやチームアプローチに対する授業実践により学生の能動的学習姿勢が反映されたものとする。

## 2.10 教育学研究科

### 2.10.1 教育学研究科の共通項目について

- ・ 設問1～5, 7, 8において肯定的な評価（そう思う, どちらかといえばそう思う）が80%以上を占めているので、これらについてはおおよそ良い評価が得られたと思われる。
- ・ 設問9, 10が肯定的な評価が75%を切っており、今後、改善の余地がある。
- ・ 特に設問9は、否定的な評価が10%以上となっており、予習・復習に関わる自学への配慮を受講生が求めていると見ることができるので、改善すべきである。
- ・ 設問10の「受講生一人ひとりの理解度への配慮」について「そう思う」が例年一番低い評価であるが、21年度の38.1%と比べて、22年度は41.1%となり、やや改善が見られたが、引き続き講義者の努力が必要である。

## 2.11 生産科学研究科

### 2.11.1 博士前期課程（工学系）

生産科学研究科全体で見れば、平成22年度においては授業評価対象科目数603に対して303の科目で授業評価が実施されているが、実施率は平成21年度に比べ10%ほど減少している。平成22年度は受講生が10名に満たない少人数講義についても授業評価を実施するのか・しないのか（実施しても正当なアンケートが得られないのではないのか）の議論が進行中であった。そのため、アンケートの実施方針を教員に示す時期が、アンケート申請の時期と重なってしまい、結果として実施率低下を招いたと考える。一方、実施された授業評価アンケートの集計結果は、前年同様にほぼ全ての項目で肯定的回答が7割を越えて

おり、生産科学研究科（工学）の講義に対する学生の満足度の高さが見て取れる。一方、平成 21 年度と同様に設問 7、すなわち、「授業担当者は学生に適切な助言を与え、相談のしてくれた」という質問に対する肯定的回答の率が 7 割を割っており、研究科学生が質問することのできる場の提供や、質問への対応などに改善の余地があるように思われる。

### 2.11.2 博士前期課程（水産系）

回答を見る限りでは、大学院の授業を理解できたかについては、ほぼ問題はない。あえて望ましい形を挙げるとすれば、「そう思う」の回答率を増加させることであろう。

### 2.11.3 博士前期課程（環境系）

共通項目 1 1 の設問の内、6 つの設問について 80 %以上の肯定的な評価が得られた。他の 5 つの設問についても概ね 80 %近い肯定的な評価が得られている。特に、効果的な教材・教具の使われ方、授業担当者の話し方や熱意などに高い評価が得られ、授業の理解度がよくなったと考えられる。いずれの設問についても年々肯定的な評価が高くなって来ており、環境系研究科教員の授業改善に対する不断の努力の成果と考えられる。今後も授業改善の努力を継続する。

### 2.11.4 博士後期課程

「授業を理解できた」との設問に対して、「そう思う」あるいは「どちらかといえばそう思う」と回答した学生が平成 20 年度は 86%、平成 21 年度は 81%であり、平成 22 年度は 91%であった。平成 22 年度の平均回答数は 1.7 であり、少人数授業であることが学生から比較的高い評価を得ている要因と考えられる。

## 2.12 国際健康開発研究科

平成 20 年度に設置された本研究科にとって、大教センターを通じた学生による授業評価は平成 22 年度が 3 年目であり、その評価項目は 21 年度と同じ 8 項目である。

評価結果の全体的傾向は、20 年度、21 年度と類似しているが、5 項目で「そう思う」の割合が増加する一方、全項目で「そう思わない」の割合が減少した。全項目の「そう思わない」の割合の減少、なかでも「授業が理解できた」と「授業担当者は学生が質問を相談しやすい環境・雰囲気づくりを行った」では「そう思わない」と答えた学生はいなかった。20 年度、21 年度において授業の理解や相談環境が十分でなかった科目に関して、本研究科独自で実施している学生の授業・カリキュラム評価会を含めた学生の評価に基づいた改善により、授業の方法や環境の底上げが果たされたためか、もしくは、とくに授業の理解度の向上は 22 年度学生のレベルが上がったことも寄与していると考えられる。

最も評価が高かったのは 20,21 年度同様「授業担当者は学生が質問を相談しやすい環境・雰囲気づくりを行った」（「そう思う、どちらかといえばそう思う」を合わせて 85.3%）であった。これは一学年 10 人前後という小規模のコースであることを反映しているためである。

う。20、21年度と同様、22年度も「自分はシラバスに記載されて授業目標を達成することができた」評価項目全体の中で一番評価が低かったものの、「そう思う、どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は70%以下であった20、21年度と比べ、74.2%と高かった。この評価項目に関連していると考えられる「授業担当者の教え方は適切だった」に対する評価を「そう思う」と「どちらかと思えばそう思う」を合わせた割合でみると、20年度では81.4%であったが、21年度には69.7%と低下し、22年度には76.7%と幾分回復した。学生が学習達成度の評価を比較的強く評価している要因として、教員の教え方が適切でない部分があると考えているかもしれないが、21年度の結果に基づいて問題点を把握し改善に結びついた科目が22年度にはあったといえる。また、シラバスに記載された授業目標が高めに設定されている可能性もあり、より現実的な授業目標の設定が必要かもしれない。

本研究科は外部資金を得て国内外の外部講師を招聘して講義、セミナー等を実施するほか、研究科教員の海外出張等が多いことなどから、スケジュール変更が多いが、そのことと関連する評価項目2と3は、20年度、21年度と同様に比較的评价は高かった。

「自分はこの授業によって学習意欲が喚起された。」と「総合的にみてこの授業は自分にとって満足できるものである」という評価項目は、ともに「そう思う、どちらかといえばそう思う」をあわせてそれぞれ80.4%、77.9%と、今までと同様比較的高い割合を示していることから、学生が研究科のカリキュラムを通じて総合的に学習意欲を高めていると判断できる。

今回の結果は、学生による評価に基づいた授業改善の成果の証しと思われるが、学生のレベルも年次により変化することから、今後も学生評価とフィードバック、改善のサイクルを積極的に進めていきたい。

## 2.13 医歯薬学総合研究科

21年度と大きな変動はなく、ほとんどの項目について80-90%の学生が高評価（4又は5の評価）をつけていた。医歯薬学総合研究科では共通科目に先端機器実習を導入する等、先進的な取り組みを行ってきており、こうした取り組みが高評価に繋がった可能性がある。この高評価を学外にも公表し、大学院入学志願者の増加につなげたい。一方、学生側からの積極的な要望が少ない点が気がかりである。教員も学生も現状に満足することなく、常に世界の動向を見据えながら授業改革に努力して行きたい。

## 2.14 熱帯医学研究所

### 2.14.1 熱帯医学研修課程

設問1から5全てに対して、「そう思う」が79.6%から88.8%の間の割で選択されている。各設問とも平成21年度の結果を5.0%から8.4%上回っている。これらから昨年以上に、内容・講義量・掲示方法において満足していると判断している。今後、さらに時間配分、配布資料等について改善を行っていく。



### 3. カテゴリー別集計結果

#### 3.1 実施状況

平成22年度の部局・カテゴリー別の授業評価実施状況は表3.1.1の通りである。

表 3.1.1 授業評価部局・カテゴリー別実施状況

部局名	カテゴリー名	実施数	有効回答数	最小回答数	最大回答数	平均回答数
全学教育	教養セミナー	139	1,377	5	15	9.9
	健康・スポーツ科学科目(健康科学)	12	1,594	23	189	132.8
	健康・スポーツ科学科目(スポーツ演習)	53	1,456	13	38	27.5
	外国語科目	398	14,645	7	66	36.8
	教養特別講義	71	5,943	61	108	83.7
	情報処理科目(情報処理入門)	34	1,272	12	60	37.4
	情報処理科目(コンピュータ入門)	6	70	3	33	11.7
	人文・社会科学科目	46	2,953	3	203	64.2
	人間科学科目	38	1,933	2	172	50.9
	自然科学科目	45	1,883	3	126	41.8
	総合科学科目	20	1,493	5	202	74.7
	留学生用科目(日本語)	8	133	9	20	16.6
	留学生用科目(日本事情)	1	34	34	34	34
	小計		871	34,786	2	203
教育学部	講義	308	8,834	1	222	28.7
	演習・実験・実習・実技	88	2,577	5	162	29.3
	小計	396	11,411	7	222	28.8
経済学部	講義	135	9,096	2	307	67.4
	演習・実験・実習	93	818	1	19	8.8
	小計	228	9,914	7	307	43.5
医学部	科目	82	3,049	1	115	37.2
	教員	15	835	39	77	55.7
	小計	97	3,884	7	115	40.0
歯学部	講義	63	2,544	23	50	40.4
	演習・実験・実習	24	1,054	21	53	43.9
	小計	87	3,598	27	53	41.4
薬学部	講義	89	3,817	1	85	42.9
	演習・実験・実習	30	1,124	1	83	37.5
	小計	119	4,941	7	85	41.5
工学部	講義	343	14,961	1	113	43.6
	演習	50	2,368	13	93	47.4
	実験・実習	74	2,665	4	89	36.0
	卒業研究	17	172	3	43	10.1
	設問なし	2	33	16	17	16.5
	小計	486	20,199	7	113	41.6
環境科学部	講義	103	5,264	1	149	51.1
	演習・実験・実習(環境政策)	50	249	1	12	5.0
	演習・実験・実習(環境保全設計)	33	457	1	67	13.8
	小計	186	5,970	7	149	32.7
水産学部	概論・基礎	34	2,040	6	117	60.0
	コース	40	1,280	7	85	32.0
	実験・実習	24	581	3	37	24.2
	その他	12	127	3	22	10.6
	卒業論文・演習	40	271	1	30	6.8
小計	150	4,299	7	117	28.7	
医学部保健学科	講義	89	3,446	1	105	38.7
	演習・実験・実習	85	2,243	1	113	26.4
	小計	174	5,689	7	113	32.7
教育学研究科	大学院	38	326	2	18	8.6
	小計	38	326	2	18	8.6
生産科学研究科	大学院(工学)	117	1,541	1	42	13.2
	大学院(水産)	44	87	1	10	2.0
	大学院(環境)	48	169	1	14	3.5
	大学院(後期)	66	113	1	30	1.7
	修士論文	1	10	10	10	10.0
	電気電子工学特別研究	12	36	1	13	3.0
	設問なし	7	46	4	12	6.6
	小計	295	2,002	7	42	6.8
国際健康開発研究科	大学院	31	163	1	11	5.3
	小計	31	163	1	11	5.3
医歯薬学総合研究科	大学院(医)	5	170	22	43	34.0
	大学院(歯)	1	5	5	5	5.0
	大学院(薬)	58	374	1	41	6.4
	大学院(特別コース)	11	42	1	7	3.8
	大学院(熱研:講義)	6	48	8	8	8.0
	大学院(熱研:実習)	4	32	8	8	8.0
小計	85	671	7	43	7.9	
熱帯医学研究所	熱帯医学研究所研修課程	126	2,104	15	17	16.7
	小計	126	2,104	15	17	16.7
<b>総計</b>		<b>3,389</b>	<b>109,957</b>	<b>7</b>	<b>307</b>	<b>32.8</b>

## 3.2 全学教育

### 3.2.1 教養セミナー

#### (1) 共通項目

- 設問1: 自ら調べて学ぶ機会があった。
- 設問2: 問題意識または問題点の分類と整理についての方法を学ぶ機会があった。
- 設問3: 学習あるいは実験の方法を学ぶ機会があった。
- 設問4: 学内施設（図書館等）を活用する適切な資料収集方法を学ぶ機会があった。
- 設問5: 収集した資料や情報の組み立て方やまとめ方について学ぶ機会があった。
- 設問6: プレゼンテーションをする機会があった。
- 設問7: レポートの作成法について理解できた。
- 設問8: 他の学生とディスカッションをする機会があった。
- 設問9: 私は他の学生とディスカッションを実際に行った。
- 設問10: 教員とディスカッションをする機会があった。
- 設問11: 私は教員とディスカッションを実際に行った。
- 設問12: 授業内で発言する機会があった。
- 設問13: 私は授業内で実際に発言した。
- 設問14: 教員からディスカッションが活発になるような働きかけがあった。
- 設問15: 教員と授業内容についての話をする機会があった。
- 設問16: 他の学生と授業内容についての話をする機会があった。
- 設問17: 「教養セミナー」は今後の大学での学習に有益な授業であると思った。
- 設問18: 「教養セミナー」は今後も続けるべきだと思った。
- 設問19: 「学部混成型」は今後も続けるべきだと思った。

## (2) 集計表

表 3.2.1 全学教育(教養セミナー)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,143 83.1%	201 14.6%	27 2.0%	5 0.4%	0 0.0%	1,376 100.0%
設問2	727 52.8%	516 37.5%	115 8.4%	13 0.9%	5 0.4%	1,376 100.0%
設問3	673 48.9%	496 36.0%	170 12.4%	31 2.3%	6 0.4%	1,376 100.0%
設問4	849 61.7%	347 25.2%	136 9.9%	29 2.1%	14 1.0%	1,375 100.0%
設問5	821 59.8%	417 30.3%	109 7.9%	21 1.5%	6 0.4%	1,374 100.0%
設問6	1,008 73.2%	224 16.3%	88 6.4%	26 1.9%	31 2.3%	1,377 100.0%
設問7	663 48.1%	503 36.5%	173 12.6%	28 2.0%	10 0.7%	1,377 100.0%
設問8	705 51.2%	419 30.5%	169 12.3%	53 3.9%	30 2.2%	1,376 100.0%
設問9	653 47.5%	353 25.7%	235 17.1%	72 5.2%	63 4.6%	1,376 100.0%
設問10	533 38.7%	484 35.2%	257 18.7%	61 4.4%	41 3.0%	1,376 100.0%
設問11	468 34.0%	406 29.5%	338 24.6%	93 6.8%	71 5.2%	1,376 100.0%
設問12	810 58.8%	417 30.3%	114 8.3%	29 2.1%	7 0.5%	1,377 100.0%
設問13	748 54.5%	357 26.0%	182 13.3%	54 3.9%	32 2.3%	1,373 100.0%
設問14	675 49.1%	475 34.5%	179 13.0%	30 2.2%	17 1.2%	1,376 100.0%
設問15	671 48.8%	458 33.3%	201 14.6%	30 2.2%	15 1.1%	1,375 100.0%
設問16	716 53.9%	432 32.5%	141 10.6%	18 1.4%	22 1.7%	1,329 100.0%
設問17	623 46.9%	432 32.5%	189 14.2%	42 3.2%	43 3.2%	1,329 100.0%
設問18	582 43.8%	377 28.4%	252 19.0%	55 4.1%	63 4.7%	1,329 100.0%
設問19	754 58.4%	253 19.6%	243 18.8%	21 1.6%	21 1.6%	1,292 100.0%

5 そう思う   
 4 どちらかといえばそう思う   
 3 どちらともいえない   
 2 どちらかといえばそう思わない   
 1 そう思わない

(3) グラフ

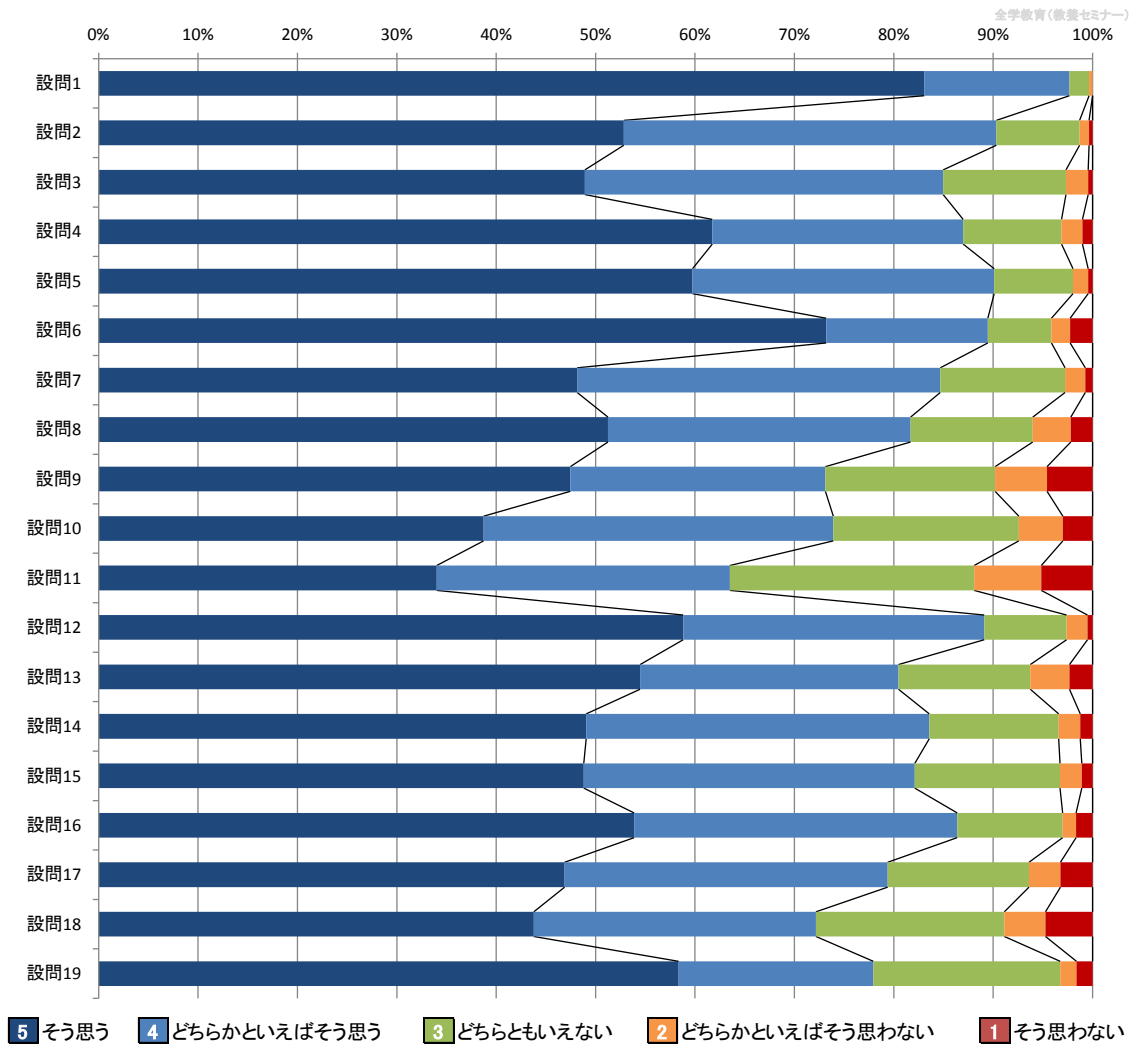


図 3.2.1 全学教育(教養セミナー)

### 3.2.2 健康・スポーツ科学科目（健康科学）

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。  
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。  
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。  
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。  
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。  
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

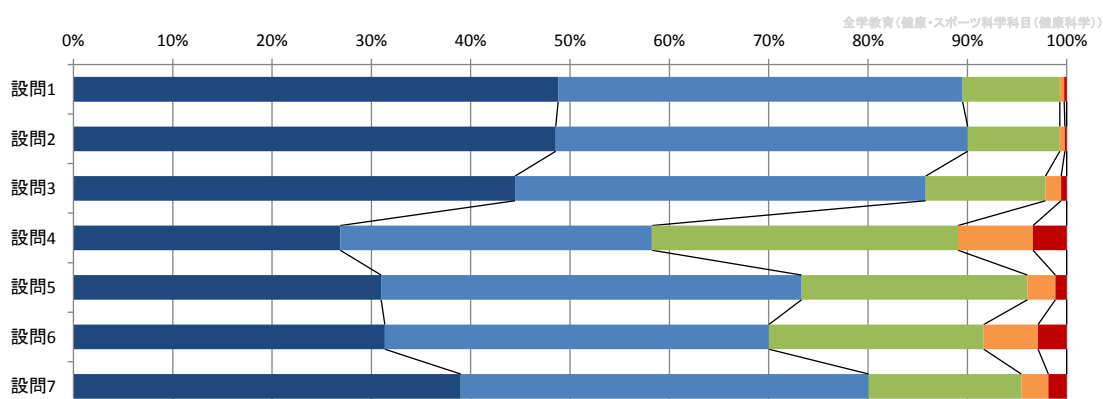
#### (2) 集計表

表 3.2.2 全学教育(健康・スポーツ科学科目(健康科学))

	5	4	3	2	1	n
設問1	778 48.8%	649 40.7%	156 9.8%	7 0.4%	4 0.3%	1,594 100.0%
設問2	774 48.6%	661 41.5%	148 9.3%	8 0.5%	3 0.2%	1,594 100.0%
設問3	708 44.5%	658 41.3%	192 12.1%	25 1.6%	9 0.6%	1,592 100.0%
設問4	427 26.9%	499 31.4%	490 30.8%	120 7.5%	54 3.4%	1,590 100.0%
設問5	493 31.0%	674 42.3%	362 22.7%	45 2.8%	18 1.1%	1,592 100.0%
設問6	499 31.4%	615 38.7%	344 21.6%	87 5.5%	46 2.9%	1,591 100.0%
設問7	616 39.0%	649 41.1%	243 15.4%	43 2.7%	29 1.8%	1,580 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

図 3.2.2 全学教育(健康・スポーツ科学科目(健康科学))

### 3.2.3 健康・スポーツ科学科目（演習）

#### (1) 共通項目

- 設問1: 毎回授業の目標がはっきり明示されていた。  
 設問2: 自分はこの授業に意欲的に取り組んだ。  
 設問3: この授業の学生数は適切であった。  
 設問4: この授業に満足した。  
 設問5: 器材・用具の使われ方は適切だった。  
 設問6: 授業担当者の指導はわかりやすかった。  
 設問7: 授業担当者は学生に適切な助言を与えてくれた。  
 設問8: 安全に対する適切な指導と配慮がなされていた。  
 設問9: 新しい知識や技術を習得できた。  
 設問10: 総合的に見て、この授業は自分にとって価値があった。

#### (2) 集計表

表 3.2.3 全学教育(健康・スポーツ科学科目(演習))

	5	4	3	2	1	n
設問1	935 64.2%	426 29.3%	81 5.6%	11 0.8%	3 0.2%	1,456 100.0%
設問2	1,094 75.1%	297 20.4%	56 3.8%	9 0.6%	0 0.0%	1,456 100.0%
設問3	1,136 78.0%	244 16.8%	63 4.3%	11 0.8%	2 0.1%	1,456 100.0%
設問4	1,081 74.2%	307 21.1%	53 3.6%	9 0.6%	6 0.4%	1,456 100.0%
設問5	1,129 77.5%	278 19.1%	45 3.1%	2 0.1%	2 0.1%	1,456 100.0%
設問6	1,058 72.7%	310 21.3%	74 5.1%	13 0.9%	1 0.1%	1,456 100.0%
設問7	998 68.6%	335 23.0%	107 7.4%	13 0.9%	2 0.1%	1,455 100.0%
設問8	977 67.1%	377 25.9%	92 6.3%	9 0.6%	1 0.1%	1,456 100.0%
設問9	929 63.9%	378 26.0%	119 8.2%	18 1.2%	10 0.7%	1,454 100.0%
設問10	1,065 73.6%	305 21.1%	67 4.6%	6 0.4%	4 0.3%	1,447 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

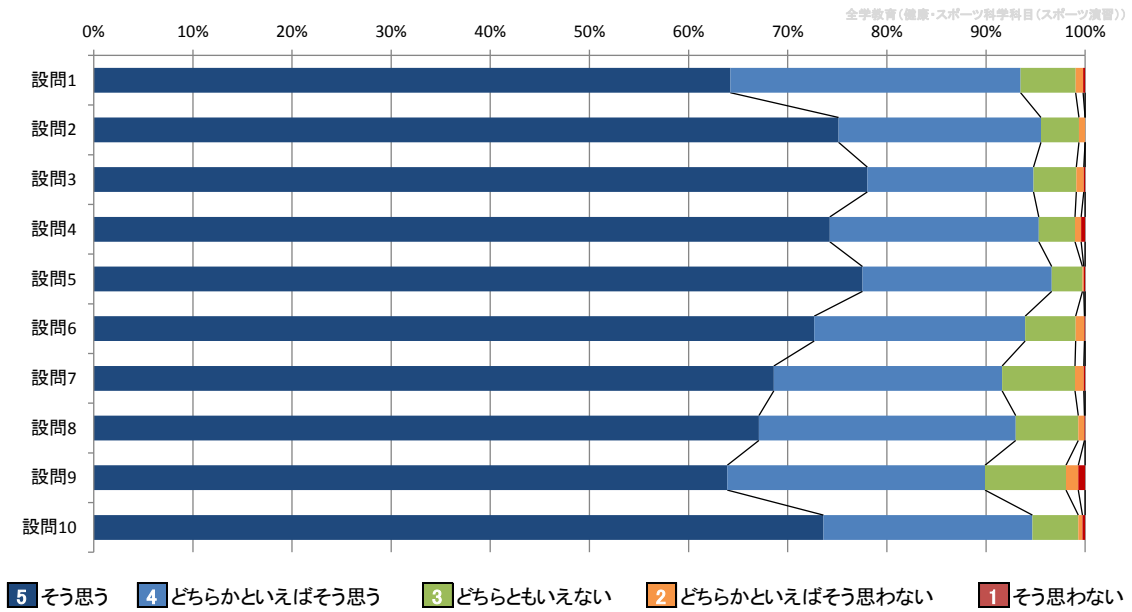


図 3.2.3 全学教育(健康・スポーツ科学科目(演習))

### 3.2.4 外国語科目

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは授業の目標や内容及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 視聴覚教材や音声教材などを有効に利用したり,あるいは音声面の訓練を有効に行っていた。  
 設問3: 授業の内容はわかりやすかった。  
 設問4: 授業の進度は適切だった。  
 設問5: 授業担当者は効果的に学生に当該外国語を使う機会を与えてくれた。  
 設問6: 授業担当者は学生に適切な助言を与え,質問にも適切に答えてくれた。  
 設問7: 授業担当者の授業に対する熱意を感じた。  
 設問8: 授業担当者は,自発的な学習をうながした。  
 設問9: 自分はこの授業の予習・復習を行った。  
 設問10: 自分はこの授業に意欲的に取り組んだ。  
 設問11: 自分はこの授業に真面目に出席した。

#### (2) 集計表

表 3.2.4 全学教育(外国語科目)

	5	4	3	2	1	n
設問1	7,066 48.3%	5,574 38.1%	1,665 11.4%	182 1.2%	150 1.0%	14,637 100.0%
設問2	7,679 52.5%	4,321 29.6%	1,752 12.0%	534 3.7%	330 2.3%	14,616 100.0%
設問3	6,868 46.9%	4,679 32.0%	1,896 13.0%	735 5.0%	460 3.1%	14,638 100.0%
設問4	7,337 50.1%	4,725 32.3%	1,827 12.5%	488 3.3%	257 1.8%	14,634 100.0%
設問5	7,151 48.8%	4,542 31.0%	2,133 14.6%	521 3.6%	292 2.0%	14,639 100.0%
設問6	6,687 45.7%	4,881 33.3%	2,290 15.6%	489 3.3%	290 2.0%	14,637 100.0%
設問7	7,357 50.3%	4,839 33.1%	1,846 12.6%	355 2.4%	234 1.6%	14,631 100.0%
設問8	6,339 43.4%	5,177 35.4%	2,360 16.1%	491 3.4%	250 1.7%	14,617 100.0%
設問9	5,027 34.4%	5,089 34.8%	2,942 20.1%	1,020 7.0%	542 3.7%	14,620 100.0%
設問10	5,592 38.3%	5,354 36.6%	2,621 17.9%	700 4.8%	345 2.4%	14,612 100.0%
設問11	8,888 61.5%	3,666 25.4%	1,399 9.7%	366 2.5%	140 1.0%	14,459 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない



(3) グラフ

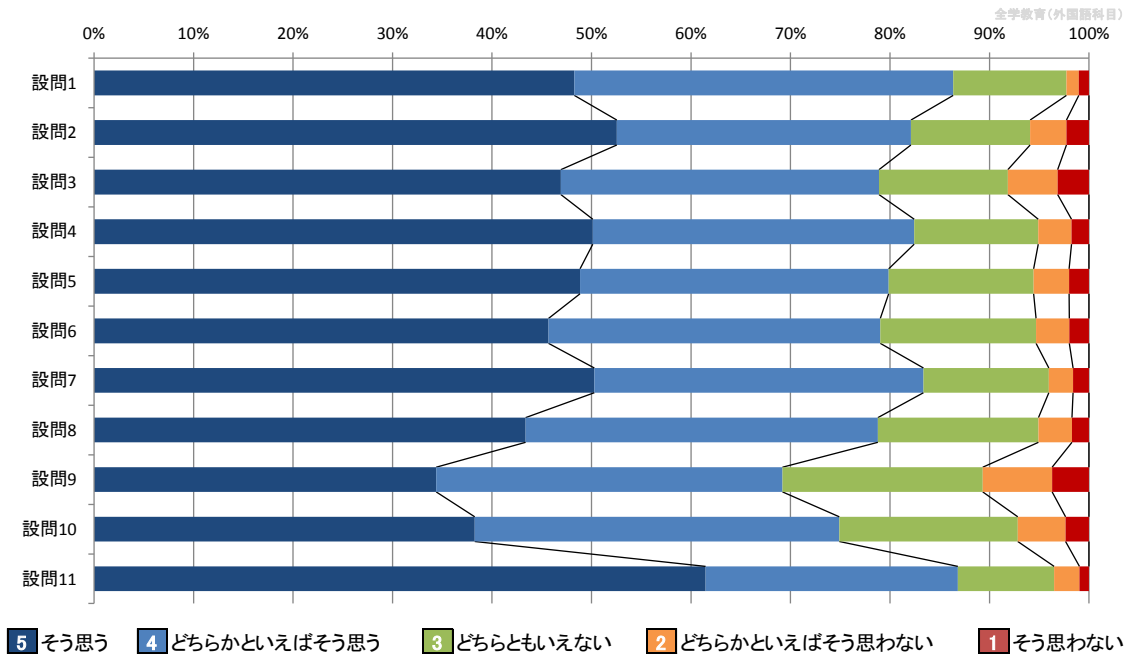


図 3.2.4 全学教育(外国語科目)

### 3.2.5 教養特別講義

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。  
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。  
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。  
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。  
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。  
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

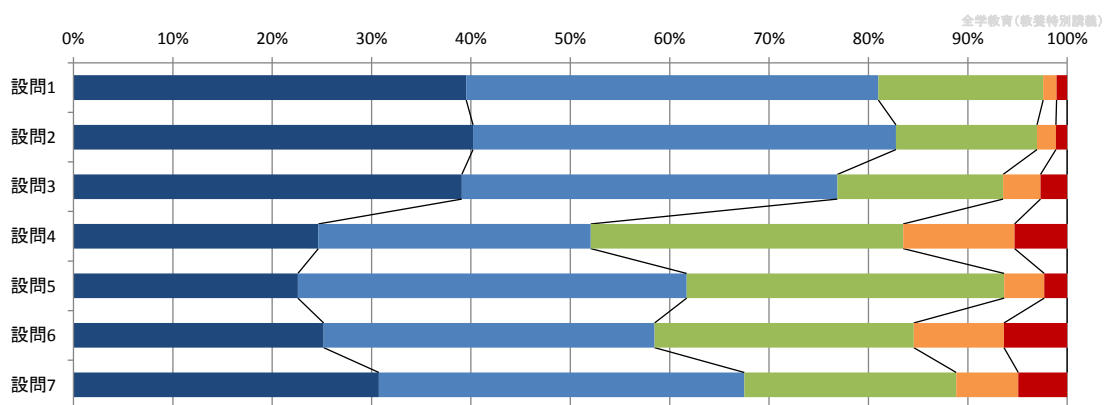
#### (2) 集計表

表 3.2.5 全学教育(教養特別講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	2,348 39.5%	2,463 41.5%	985 16.6%	81 1.4%	63 1.1%	5,940 100.0%
設問2	2,388 40.2%	2,529 42.6%	843 14.2%	113 1.9%	67 1.1%	5,940 100.0%
設問3	2,320 39.1%	2,243 37.8%	990 16.7%	223 3.8%	160 2.7%	5,936 100.0%
設問4	1,463 24.6%	1,628 27.4%	1,867 31.4%	666 11.2%	314 5.3%	5,938 100.0%
設問5	1,340 22.6%	2,321 39.1%	1,896 32.0%	239 4.0%	137 2.3%	5,933 100.0%
設問6	1,495 25.2%	1,978 33.3%	1,550 26.1%	539 9.1%	378 6.4%	5,940 100.0%
設問7	1,817 30.7%	2,173 36.8%	1,261 21.3%	369 6.2%	291 4.9%	5,911 100.0%

5 そう思う   4 どちらかといえばそう思う   3 どちらともいえない   2 どちらかといえばそう思わない   1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う   4 どちらかといえばそう思う   3 どちらともいえない   2 どちらかといえばそう思わない   1 そう思わない

図 3.2.5 全学教育(教養特別講義)

### 3.2.6 情報処理科目（情報処理入門）

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。  
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。  
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。  
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。  
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。  
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。  
 設問8: 情報機器や情報通信ネットワークの機能についての知識を得られた。  
 設問9: ワードプロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法を適切に学べた。  
 設問10: 電子メール等により情報発信ができるようになった。  
 設問11: Webの検索機能などを用いて情報の収集・分析等を行えるようになった。  
 設問12: 情報セキュリティおよび情報倫理の重要性が理解できた。  
 設問13: ティーチング・アシスタントの補助は適切だった。

#### (2) 集計表

表 3.2.6 全学教育(情報処理科目(情報処理入門))

	5	4	3	2	1	n
設問1	548 43.1%	514 40.4%	179 14.1%	18 1.4%	13 1.0%	1,272 100.0%
設問2	640 50.3%	442 34.7%	156 12.3%	21 1.7%	13 1.0%	1,272 100.0%
設問3	488 38.4%	417 32.8%	237 18.6%	82 6.4%	48 3.8%	1,272 100.0%
設問4	502 39.5%	394 31.0%	270 21.2%	69 5.4%	37 2.9%	1,272 100.0%
設問5	317 24.9%	562 44.2%	322 25.3%	51 4.0%	20 1.6%	1,272 100.0%
設問6	345 27.1%	502 39.5%	306 24.1%	81 6.4%	38 3.0%	1,272 100.0%
設問7	462 36.3%	493 38.8%	231 18.2%	55 4.3%	31 2.4%	1,272 100.0%
設問8	534 42.0%	513 40.3%	184 14.5%	26 2.0%	15 1.2%	1,272 100.0%
設問9	612 48.1%	464 36.5%	152 11.9%	28 2.2%	16 1.3%	1,272 100.0%
設問10	663 52.1%	378 29.7%	189 14.9%	27 2.1%	15 1.2%	1,272 100.0%
設問11	539 42.4%	435 34.2%	245 19.3%	40 3.1%	13 1.0%	1,272 100.0%
設問12	476 37.4%	478 37.6%	257 20.2%	43 3.4%	18 1.4%	1,272 100.0%
設問13	573 45.0%	375 29.5%	251 19.7%	41 3.2%	32 2.5%	1,272 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

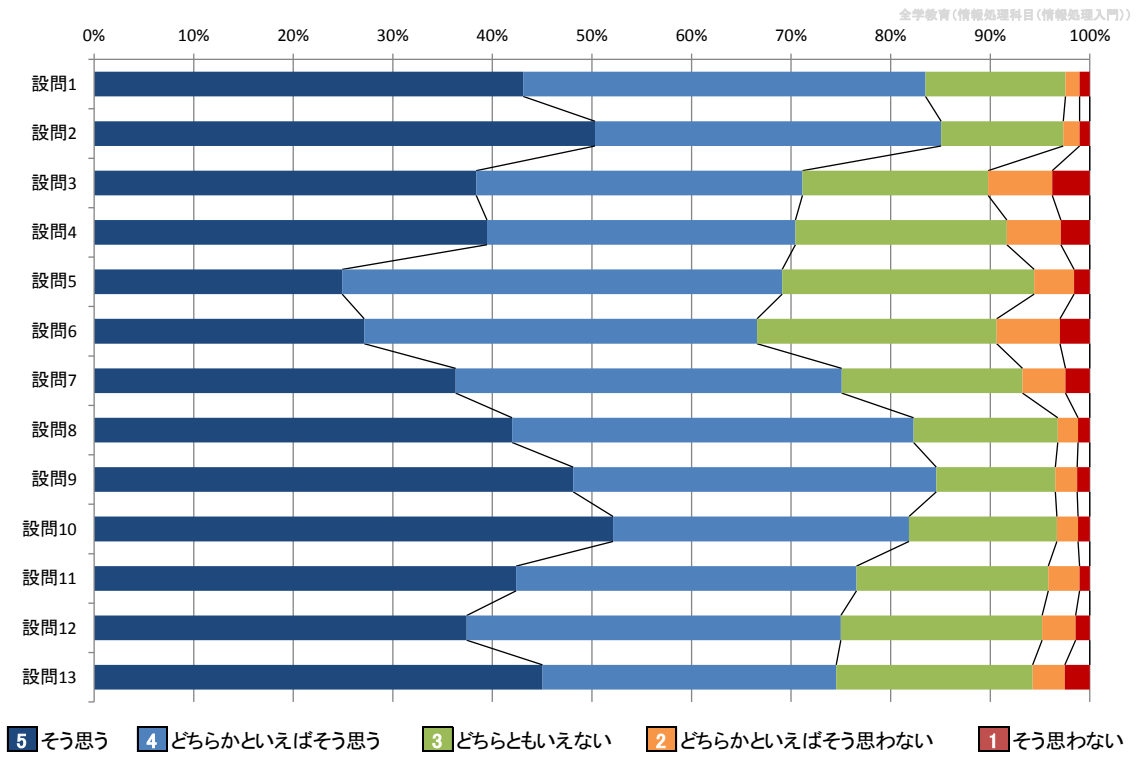


図 3.2.6 全学教育(情報処理科目(情報処理入門))

### 3.2.7 情報処理科目（コンピュータ入門）

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。  
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。  
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。  
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。  
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。  
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。  
 設問8: 情報機器の構成・機能についての知識が得られた。  
 設問9: 情報通信ネットワークの構成・機能についての知識が得られた。  
 設問10: Webの検索機能などを用いて情報の収集・分析等を行えるようになった。  
 設問11: 情報セキュリティおよび情報倫理の重要性が理解できた。

#### (2) 集計表

表 3.2.7 全学教育(情報処理科目(コンピュータ入門))

	5	4	3	2	1	n
設問1	31 44.3%	28 40.0%	9 12.9%	1 1.4%	1 1.4%	70 100.0%
設問2	33 47.1%	24 34.3%	9 12.9%	3 4.3%	1 1.4%	70 100.0%
設問3	24 34.3%	23 32.9%	14 20.0%	7 10.0%	2 2.9%	70 100.0%
設問4	31 44.3%	13 18.6%	19 27.1%	6 8.6%	1 1.4%	70 100.0%
設問5	11 15.7%	24 34.3%	27 38.6%	6 8.6%	2 2.9%	70 100.0%
設問6	22 31.4%	20 28.6%	22 31.4%	5 7.1%	1 1.4%	70 100.0%
設問7	22 31.4%	19 27.1%	20 28.6%	6 8.6%	3 4.3%	70 100.0%
設問8	25 35.7%	29 41.4%	13 18.6%	3 4.3%	0 0.0%	70 100.0%
設問9	25 35.7%	29 41.4%	12 17.1%	4 5.7%	0 0.0%	70 100.0%
設問10	21 30.0%	24 34.3%	22 31.4%	3 4.3%	0 0.0%	70 100.0%
設問11	20 28.6%	30 42.9%	17 24.3%	3 4.3%	0 0.0%	70 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

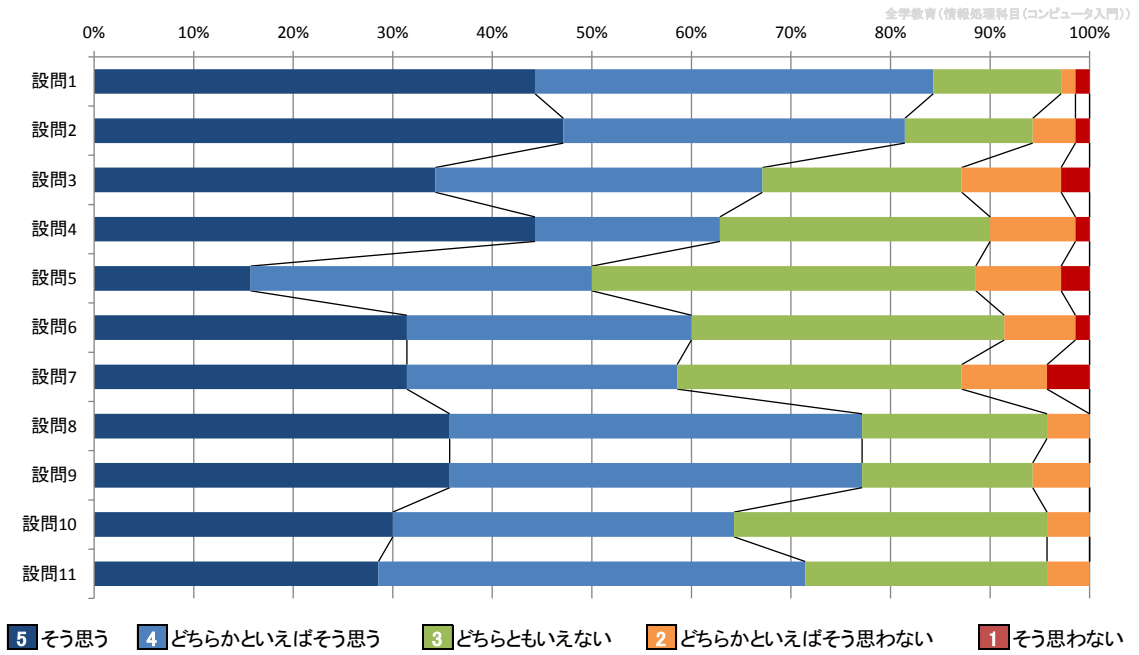


図 3.2.7 全学教育(情報処理科目(コンピュータ入門))

### 3.2.8 人文・社会科学科目

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。  
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。  
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。  
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。  
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。  
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

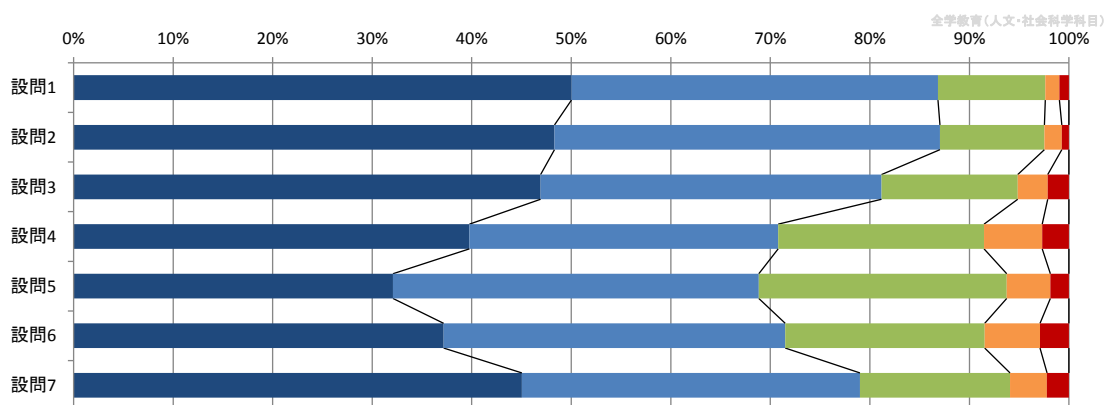
#### (2) 集計表

表 3.2.8 全学教育(人文・社会科学科目)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,476 50.0%	1,087 36.8%	318 10.8%	42 1.4%	28 0.9%	2,951 100.0%
設問2	1,425 48.3%	1,143 38.7%	309 10.5%	52 1.8%	21 0.7%	2,950 100.0%
設問3	1,385 46.9%	1,011 34.2%	404 13.7%	89 3.0%	63 2.1%	2,952 100.0%
設問4	1,174 39.8%	916 31.0%	610 20.7%	173 5.9%	79 2.7%	2,952 100.0%
設問5	946 32.1%	1,084 36.8%	735 24.9%	129 4.4%	55 1.9%	2,949 100.0%
設問6	1,097 37.2%	1,013 34.3%	591 20.0%	164 5.6%	86 2.9%	2,951 100.0%
設問7	1,325 45.0%	999 34.0%	444 15.1%	109 3.7%	65 2.2%	2,942 100.0%

5 そう思う   4 どちらかといえばそう思う   3 どちらともいえない   2 どちらかといえばそう思わない   1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う   4 どちらかといえばそう思う   3 どちらともいえない   2 どちらかといえばそう思わない   1 そう思わない

図 3.2.8 全学教育(人文・社会科学科目)

### 3.2.9 人間科学科目

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。  
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。  
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。  
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。  
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。  
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

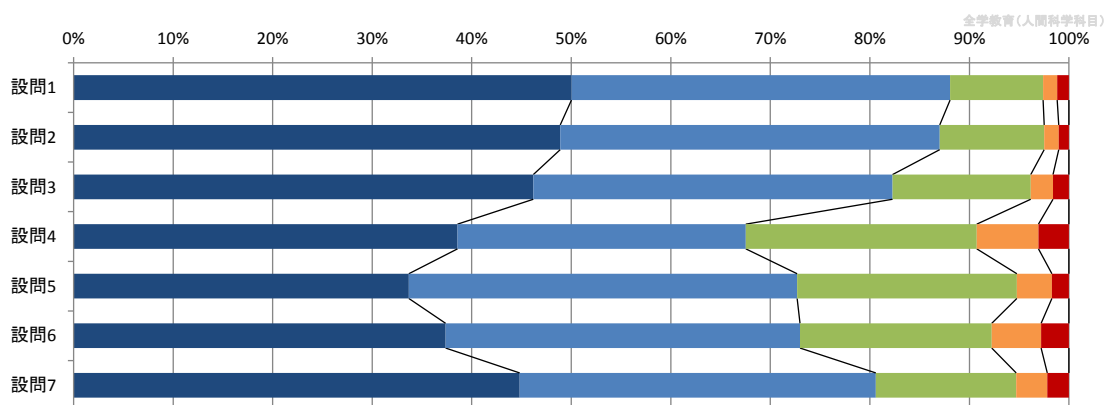
#### (2) 集計表

表 3.2.9 全学教育(人間科学科目)

	5	4	3	2	1	n
設問1	967 50.0%	735 38.0%	181 9.4%	27 1.4%	23 1.2%	1,933 100.0%
設問2	945 48.9%	737 38.1%	203 10.5%	28 1.4%	20 1.0%	1,933 100.0%
設問3	892 46.2%	697 36.1%	268 13.9%	43 2.2%	31 1.6%	1,931 100.0%
設問4	745 38.6%	559 28.9%	448 23.2%	120 6.2%	59 3.1%	1,931 100.0%
設問5	651 33.7%	754 39.0%	427 22.1%	68 3.5%	33 1.7%	1,933 100.0%
設問6	722 37.4%	688 35.6%	372 19.3%	96 5.0%	54 2.8%	1,932 100.0%
設問7	864 44.8%	690 35.8%	272 14.1%	60 3.1%	42 2.2%	1,928 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

図 3.2.9 全学教育(人間科学科目)



### 3.2.10 自然科学科目

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。  
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。  
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。  
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。  
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。  
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

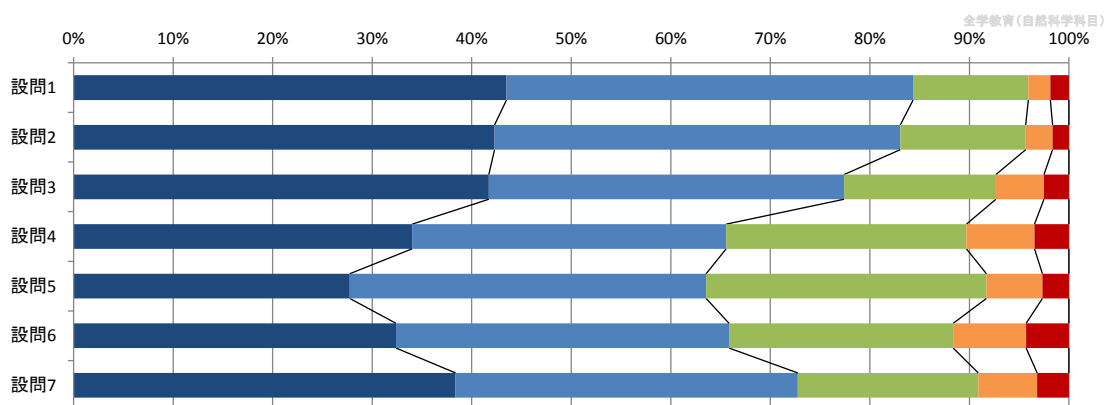
#### (2) 集計表

表 3.2.10 全学教育(自然科学科目)

	5	4	3	2	1	n
設問1	819 43.5%	769 40.8%	218 11.6%	42 2.2%	35 1.9%	1,883 100.0%
設問2	796 42.3%	767 40.8%	237 12.6%	51 2.7%	31 1.6%	1,882 100.0%
設問3	785 41.7%	672 35.7%	287 15.2%	91 4.8%	47 2.5%	1,882 100.0%
設問4	640 34.0%	594 31.6%	454 24.1%	129 6.9%	65 3.5%	1,882 100.0%
設問5	522 27.7%	674 35.8%	530 28.2%	106 5.6%	50 2.7%	1,882 100.0%
設問6	610 32.4%	630 33.5%	424 22.5%	138 7.3%	81 4.3%	1,883 100.0%
設問7	720 38.4%	645 34.4%	340 18.1%	111 5.9%	60 3.2%	1,876 100.0%

5 そう思う   4 どちらかといえばそう思う   3 どちらともいえない   2 どちらかといえばそう思わない   1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う   4 どちらかといえばそう思う   3 どちらともいえない   2 どちらかといえばそう思わない   1 そう思わない

図 3.2.10 全学教育(自然科学科目)

### 3.2.11 総合科学科目

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
- 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
- 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
- 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
- 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
- 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
- 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
- 設問8: この授業科目によって総合的・多面的にもものを見る目を養うことができた。
- 設問9: この授業科目によって創造力が培われた。
- 設問10: この授業科目によって独創力が培われた。
- 設問11: この授業科目によって人間性が豊かになった。
- 設問12: この授業科目によって、ものごとを深く掘り下げて考えるようになった。
- 設問13: この授業科目によって知的興奮を覚えさせられた。
- 設問14: この授業科目によって教養が身に付いた。
- 設問15: この授業科目は私のこれからの人生にプラスになるだろう。
- 設問16: 私は常にこの授業科目に出席しようと心掛けた。
- 設問17: 私はこの授業科目を真剣に学ぼうと努力した。

## (2) 集計表

表 3.2.11 全学教育(総合科学科目)

	5	4	3	2	1	n
設問1	762 51.0%	549 36.8%	166 11.1%	6 0.4%	10 0.7%	1,493 100.0%
設問2	755 50.6%	551 36.9%	166 11.1%	13 0.9%	8 0.5%	1,493 100.0%
設問3	673 45.1%	528 35.4%	242 16.2%	32 2.1%	16 1.1%	1,491 100.0%
設問4	480 32.2%	403 27.0%	445 29.8%	124 8.3%	41 2.7%	1,493 100.0%
設問5	494 33.1%	593 39.7%	349 23.4%	38 2.5%	19 1.3%	1,493 100.0%
設問6	550 36.9%	489 32.8%	338 22.7%	86 5.8%	28 1.9%	1,491 100.0%
設問7	627 42.0%	549 36.8%	236 15.8%	53 3.6%	27 1.8%	1,492 100.0%
設問8	615 41.3%	567 38.1%	259 17.4%	29 1.9%	20 1.3%	1,490 100.0%
設問9	446 29.9%	449 30.1%	459 30.8%	95 6.4%	42 2.8%	1,491 100.0%
設問10	403 27.0%	433 29.1%	482 32.3%	123 8.3%	49 3.3%	1,490 100.0%
設問11	489 32.8%	463 31.1%	414 27.8%	80 5.4%	43 2.9%	1,489 100.0%
設問12	472 31.7%	499 33.5%	408 27.4%	71 4.8%	40 2.7%	1,490 100.0%
設問13	506 34.0%	473 31.8%	376 25.3%	92 6.2%	42 2.8%	1,489 100.0%
設問14	647 43.5%	555 37.3%	235 15.8%	37 2.5%	15 1.0%	1,489 100.0%
設問15	735 49.4%	524 35.2%	196 13.2%	16 1.1%	18 1.2%	1,489 100.0%
設問16	946 66.6%	350 24.6%	99 7.0%	15 1.1%	10 0.7%	1,420 100.0%
設問17	685 48.2%	518 36.5%	175 12.3%	24 1.7%	18 1.3%	1,420 100.0%

5 そう思う  
 4 どちらかといえばそう思う  
 3 どちらともいえない  
 2 どちらかといえばそう思わない  
 1 そう思わない

(3) グラフ

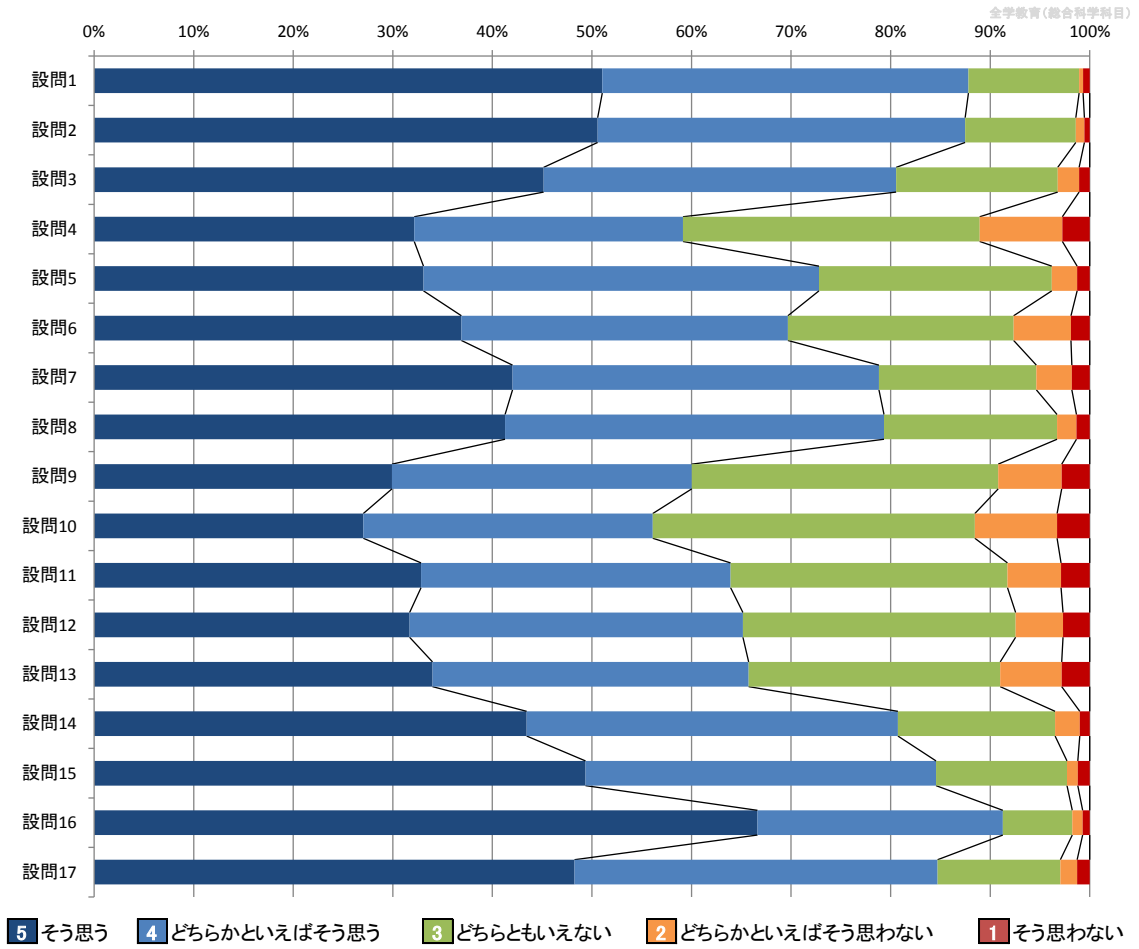


図 3.2.11 全学教育(総合科学科目)

### 3.2.12 留学生用科目（日本語）

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。  
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。  
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。  
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。  
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。  
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。  
 設問8: 授業の進度は適切だった。  
 設問9: 授業担当者は学生に当該外国語を使う機会を与えてくれた。

#### (2) 集計表

表 3.2.12 全学教育(留学生用科目(日本語))

	5	4	3	2	1	n
設問1	109 82.0%	17 12.8%	6 4.5%	0 0.0%	1 0.8%	133 100.0%
設問2	108 81.2%	18 13.5%	4 3.0%	3 2.3%	0 0.0%	133 100.0%
設問3	97 72.9%	26 19.5%	7 5.3%	3 2.3%	0 0.0%	133 100.0%
設問4	105 79.5%	20 15.2%	4 3.0%	3 2.3%	0 0.0%	132 100.0%
設問5	82 61.7%	29 21.8%	19 14.3%	2 1.5%	1 0.8%	133 100.0%
設問6	85 63.9%	32 24.1%	10 7.5%	6 4.5%	0 0.0%	133 100.0%
設問7	91 68.4%	31 23.3%	8 6.0%	2 1.5%	1 0.8%	133 100.0%
設問8	103 77.4%	20 15.0%	7 5.3%	2 1.5%	1 0.8%	133 100.0%
設問9	102 77.9%	20 15.3%	7 5.3%	2 1.5%	0 0.0%	131 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

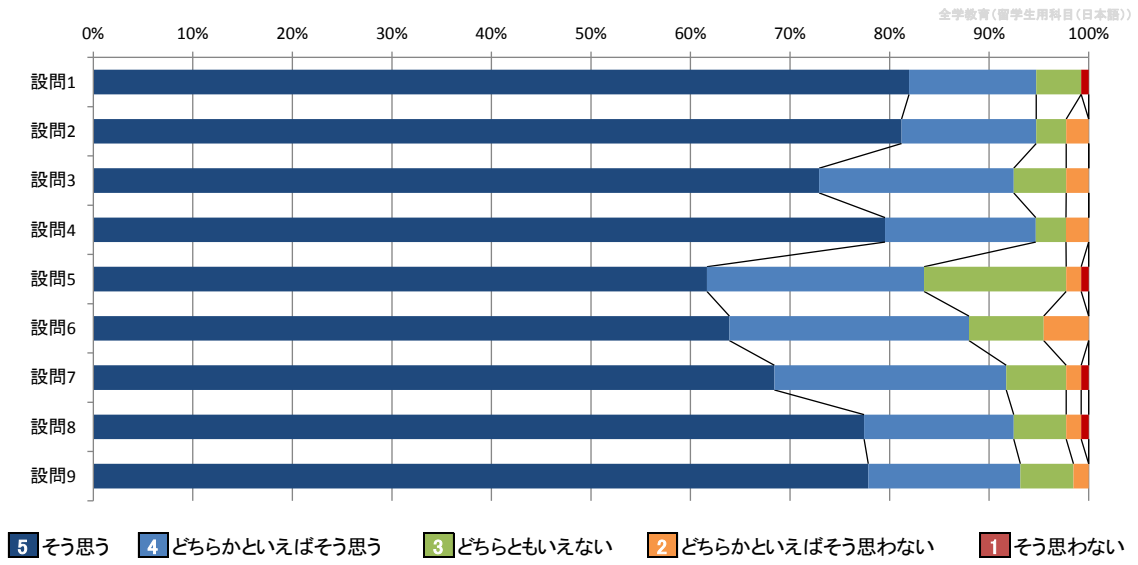


図 3.2.12 全学教育(留学生用科目(日本語))

### 3.2.13 留学生用科目（日本事情）

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。  
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。  
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。  
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。  
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。  
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

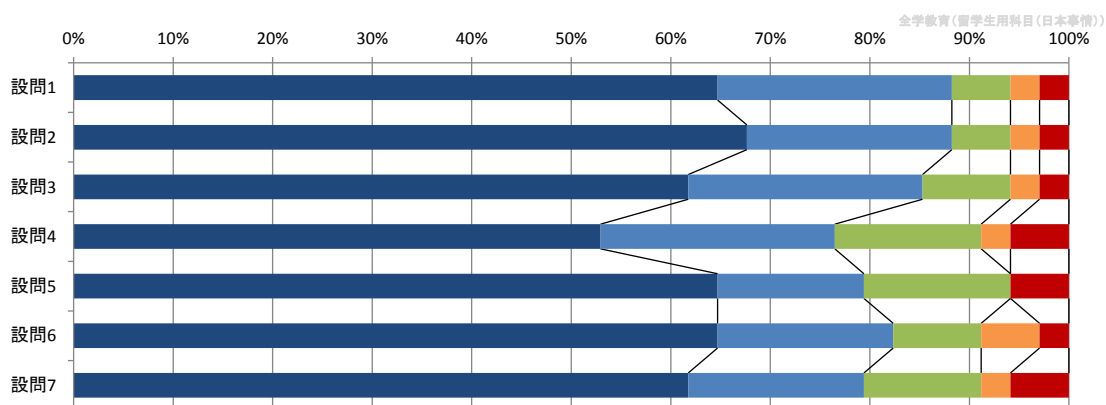
#### (2) 集計表

表 3.2.13 全学教育(留学生用科目(日本事情))

	5	4	3	2	1	n
設問1	22 64.7%	8 23.5%	2 5.9%	1 2.9%	1 2.9%	34 100.0%
設問2	23 67.6%	7 20.6%	2 5.9%	1 2.9%	1 2.9%	34 100.0%
設問3	21 61.8%	8 23.5%	3 8.8%	1 2.9%	1 2.9%	34 100.0%
設問4	18 52.9%	8 23.5%	5 14.7%	1 2.9%	2 5.9%	34 100.0%
設問5	22 64.7%	5 14.7%	5 14.7%	0 0.0%	2 5.9%	34 100.0%
設問6	22 64.7%	6 17.6%	3 8.8%	2 5.9%	1 2.9%	34 100.0%
設問7	21 61.8%	6 17.6%	4 11.8%	1 2.9%	2 5.9%	34 100.0%

5 そう思う   4 どちらかといえばそう思う   3 どちらともいえない   2 どちらかといえばそう思わない   1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う   4 どちらかといえばそう思う   3 どちらともいえない   2 どちらかといえばそう思わない   1 そう思わない

図 3.2.13 全学教育(留学生用科目(日本事情))

### 3.3 教育学部

#### 3.3.1 講義

##### (1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

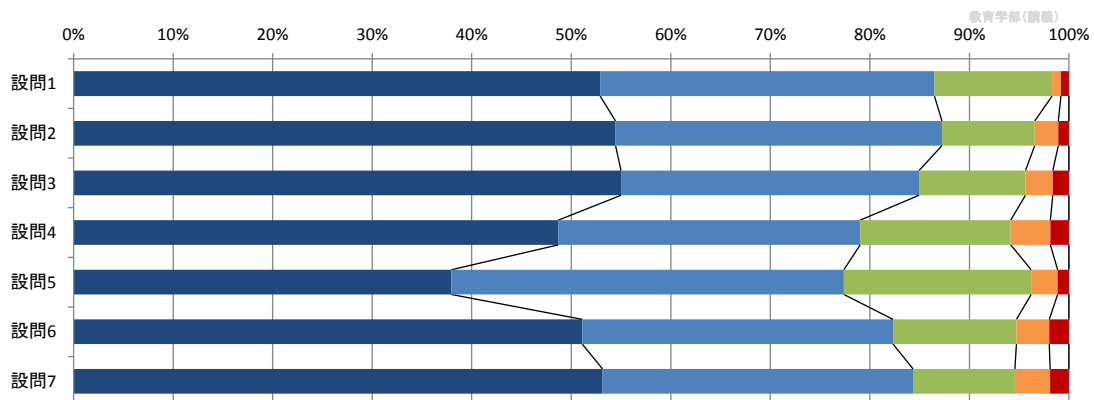
##### (2) 集計表

表 3.3.1 教育学部(講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	4,669 52.9%	2,967 33.6%	1,042 11.8%	80 0.9%	70 0.8%	8,828 100.0%
設問2	4,809 54.5%	2,895 32.8%	823 9.3%	210 2.4%	94 1.1%	8,831 100.0%
設問3	4,855 55.0%	2,642 29.9%	945 10.7%	242 2.7%	143 1.6%	8,827 100.0%
設問4	4,299 48.7%	2,678 30.3%	1,335 15.1%	353 4.0%	164 1.9%	8,829 100.0%
設問5	3,350 38.0%	3,481 39.4%	1,661 18.8%	234 2.7%	100 1.1%	8,826 100.0%
設問6	4,511 51.1%	2,755 31.2%	1,095 12.4%	292 3.3%	174 2.0%	8,827 100.0%
設問7	4,675 53.1%	2,743 31.2%	900 10.2%	311 3.5%	167 1.9%	8,796 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

##### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 3.3.1 教育学部(講義)



### 3.3.2 演習・実験・実習・実技

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や内容及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 教材・教具・機材・用具・器具等の利用が有効に図られていた。  
 設問3: 授業の進度・分量は適切だった。  
 設問4: 授業担当者（TAを含む）の授業の内容・方法は適切であった。  
 設問5: この授業は、いつでも質問できる雰囲気があった。  
 設問6: 授業担当者（TAを含む）は、適切な助言を与え、相談にのってくれた。  
 設問7: 授業担当者（TAを含む）は、十分な準備や工夫をしていた。  
 設問8: この授業を通して、新しい知識・思考法・技術・技能等を習得できた。  
 設問9: この授業を通して、客観的・分析的思考能力または芸術的表現能力が向上した。  
 設問10: この授業によって、学習意欲を喚起された。

#### (2) 集計表

表 3.3.2 教育学部(演習・実験・実習・実技)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,341 52.1%	896 34.8%	287 11.1%	30 1.2%	20 0.8%	2,574 100.0%
設問2	1,372 53.3%	813 31.6%	280 10.9%	81 3.1%	30 1.2%	2,576 100.0%
設問3	1,251 48.6%	859 33.3%	338 13.1%	89 3.5%	39 1.5%	2,576 100.0%
設問4	1,322 51.4%	805 31.3%	276 10.7%	117 4.5%	53 2.1%	2,573 100.0%
設問5	1,201 46.7%	645 25.1%	449 17.4%	196 7.6%	83 3.2%	2,574 100.0%
設問6	1,236 48.1%	643 25.0%	474 18.4%	154 6.0%	65 2.5%	2,572 100.0%
設問7	1,360 52.9%	780 30.3%	316 12.3%	78 3.0%	38 1.5%	2,572 100.0%
設問8	1,411 54.8%	835 32.4%	226 8.8%	68 2.6%	34 1.3%	2,574 100.0%
設問9	1,186 46.1%	852 33.1%	395 15.4%	97 3.8%	43 1.7%	2,573 100.0%
設問10	1,321 53.7%	707 28.7%	289 11.7%	84 3.4%	60 2.4%	2,461 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

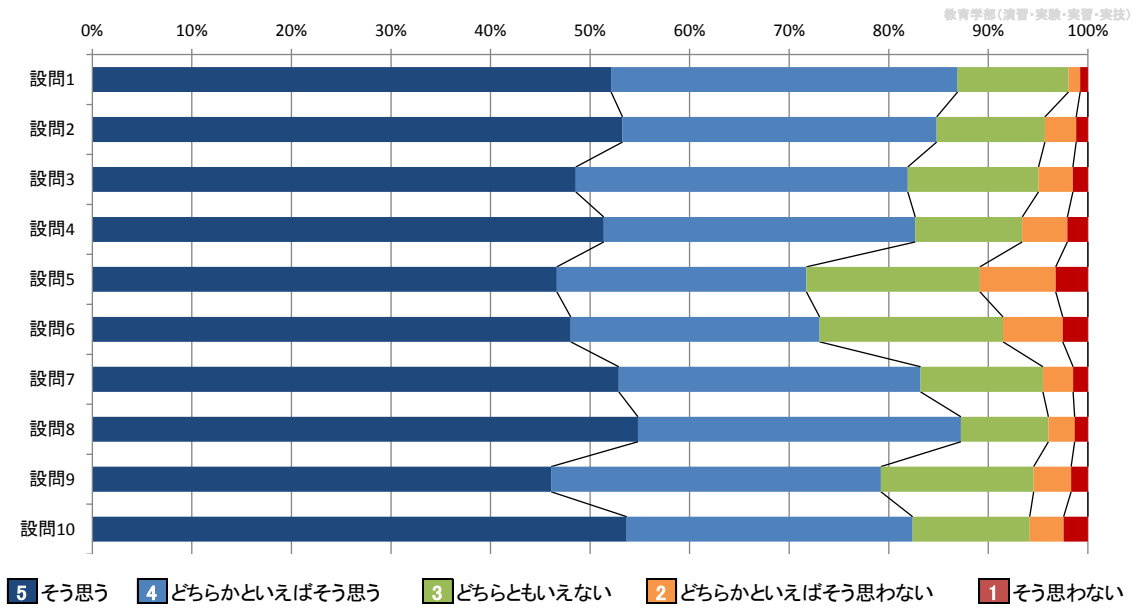


図 3.3.2 教育学部(演習・実験・実習・実技)

### 3.4 経済学部

#### 3.4.1 講義

##### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。  
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。  
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。  
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。  
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。  
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。  
 設問8: 講義の進度は適切であった。  
 設問9: 講義の分量は適切であった。  
 設問10: どこが重要なポイントであるかよくわかった。

##### (2) 集計表

表 3.4.1 経済学部(講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	4,698 51.7%	3,070 33.8%	1,076 11.8%	129 1.4%	119 1.3%	9,092 100.0%
設問2	4,572 50.3%	3,036 33.4%	1,070 11.8%	257 2.8%	156 1.7%	9,091 100.0%
設問3	4,285 47.2%	2,708 29.8%	1,306 14.4%	451 5.0%	329 3.6%	9,079 100.0%
設問4	3,584 39.4%	2,567 28.2%	1,989 21.9%	593 6.5%	356 3.9%	9,089 100.0%
設問5	2,786 30.6%	3,054 33.6%	2,412 26.5%	550 6.1%	288 3.2%	9,090 100.0%
設問6	3,248 35.7%	2,834 31.2%	1,894 20.8%	663 7.3%	452 5.0%	9,091 100.0%
設問7	3,641 40.0%	2,904 31.9%	1,582 17.4%	573 6.3%	392 4.3%	9,092 100.0%
設問8	4,228 46.6%	2,789 30.7%	1,391 15.3%	414 4.6%	253 2.8%	9,075 100.0%
設問9	4,081 45.0%	2,849 31.4%	1,446 15.9%	423 4.7%	267 2.9%	9,066 100.0%
設問10	3,658 40.7%	2,737 30.5%	1,559 17.4%	599 6.7%	428 4.8%	8,981 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

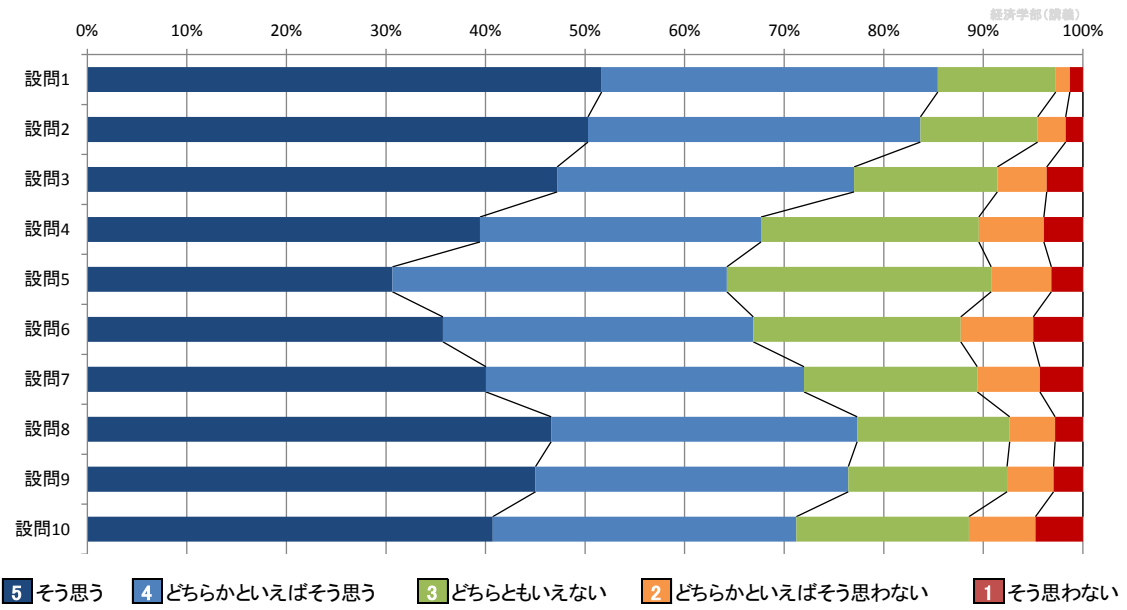


図 3.4.1 経済学部(講義)

### 3.4.2 演習・実験・実習

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバス（演習指針）は、演習のテーマや内容を適切に示していた。  
 設問2: 演習の進度は適切だった。  
 設問3: 演習の内容・方法は適切だった。  
 設問4: 演習担当者は効果的に学生の参加（発言、作業など）を促した。  
 設問5: 演習担当者は適切な助言を与え相談にのってくれた。  
 設問6: この演習を通して、新しい知識・考え方等を習得できた。  
 設問7: この演習は学習意欲を喚起されるものだった。  
 設問8: 総合的にみて、この演習は自分にとって満足できるものであった。

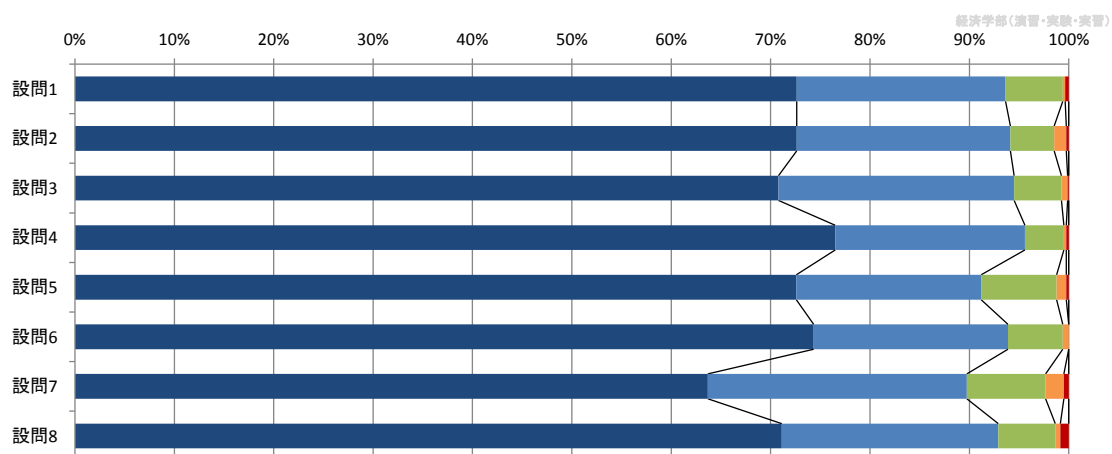
#### (2) 集計表

表 3.4.2 経済学部(演習・実験・実習)

	5	4	3	2	1	n
設問1	594 72.6%	172 21.0%	47 5.7%	2 0.2%	3 0.4%	818 100.0%
設問2	594 72.6%	176 21.5%	36 4.4%	10 1.2%	2 0.2%	818 100.0%
設問3	579 70.8%	194 23.7%	39 4.8%	5 0.6%	1 0.1%	818 100.0%
設問4	625 76.5%	156 19.1%	32 3.9%	2 0.2%	2 0.2%	817 100.0%
設問5	593 72.6%	152 18.6%	62 7.6%	8 1.0%	2 0.2%	817 100.0%
設問6	608 74.3%	160 19.6%	45 5.5%	5 0.6%	0 0.0%	818 100.0%
設問7	521 63.7%	213 26.0%	65 7.9%	15 1.8%	4 0.5%	818 100.0%
設問8	581 71.1%	178 21.8%	47 5.8%	4 0.5%	7 0.9%	817 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 3.4.2 経済学部(演習・実験・実習)

## 3.5 医学部医学科

### 3.5.1 科目

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
- 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
- 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
- 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
- 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
- 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
- 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
- 設問8: 授業科目全体の構成は適切だった。
- 設問9: 講義と実習のバランスは適切だった。
- 設問10: 各講義は授業計画に則して行われた。
- 設問11: 科目の内容は意欲的だった。
- 設問12: この科目の知識は十分に得られた。
- 設問13: 研究や医療に対する意欲が刺激される内容だった。
- 設問14: 講義の進度は適切だった。
- 設問15: 講義の分量は適切だった。
- 設問16: 講義には積極的に出席した。
- 設問17: 講義の予習をするように努めた。

## (2) 集計表

表 3.5.1 医学部医学科(科目)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,525 50.1%	1,133 37.2%	320 10.5%	42 1.4%	26 0.9%	3,046 100.0%
設問2	1,487 48.8%	1,119 36.7%	346 11.3%	68 2.2%	29 1.0%	3,049 100.0%
設問3	1,337 43.9%	1,116 36.6%	446 14.6%	94 3.1%	55 1.8%	3,048 100.0%
設問4	1,254 41.2%	1,033 33.9%	600 19.7%	112 3.7%	48 1.6%	3,047 100.0%
設問5	888 29.1%	1,047 34.3%	852 27.9%	175 5.7%	87 2.9%	3,049 100.0%
設問6	1,062 34.9%	1,052 34.5%	651 21.4%	184 6.0%	97 3.2%	3,046 100.0%
設問7	1,084 35.6%	1,109 36.4%	599 19.7%	161 5.3%	94 3.1%	3,047 100.0%
設問8	1,208 39.7%	1,124 36.9%	546 17.9%	106 3.5%	61 2.0%	3,045 100.0%
設問9	1,057 34.7%	839 27.6%	900 29.6%	129 4.2%	118 3.9%	3,043 100.0%
設問10	1,399 46.0%	1,121 36.8%	429 14.1%	60 2.0%	35 1.1%	3,044 100.0%
設問11	1,213 39.8%	1,071 35.2%	580 19.0%	129 4.2%	53 1.7%	3,046 100.0%
設問12	923 30.3%	1,050 34.5%	791 26.0%	193 6.3%	88 2.9%	3,045 100.0%
設問13	1,096 36.0%	1,036 34.0%	649 21.3%	180 5.9%	84 2.8%	3,045 100.0%
設問14	1,219 40.1%	1,129 37.2%	528 17.4%	111 3.7%	52 1.7%	3,039 100.0%
設問15	1,157 38.1%	1,076 35.4%	584 19.2%	141 4.6%	79 2.6%	3,037 100.0%
設問16	1,809 61.3%	784 26.5%	286 9.7%	52 1.8%	22 0.7%	2,953 100.0%
設問17	525 17.8%	516 17.5%	810 27.4%	430 14.6%	672 22.8%	2,953 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

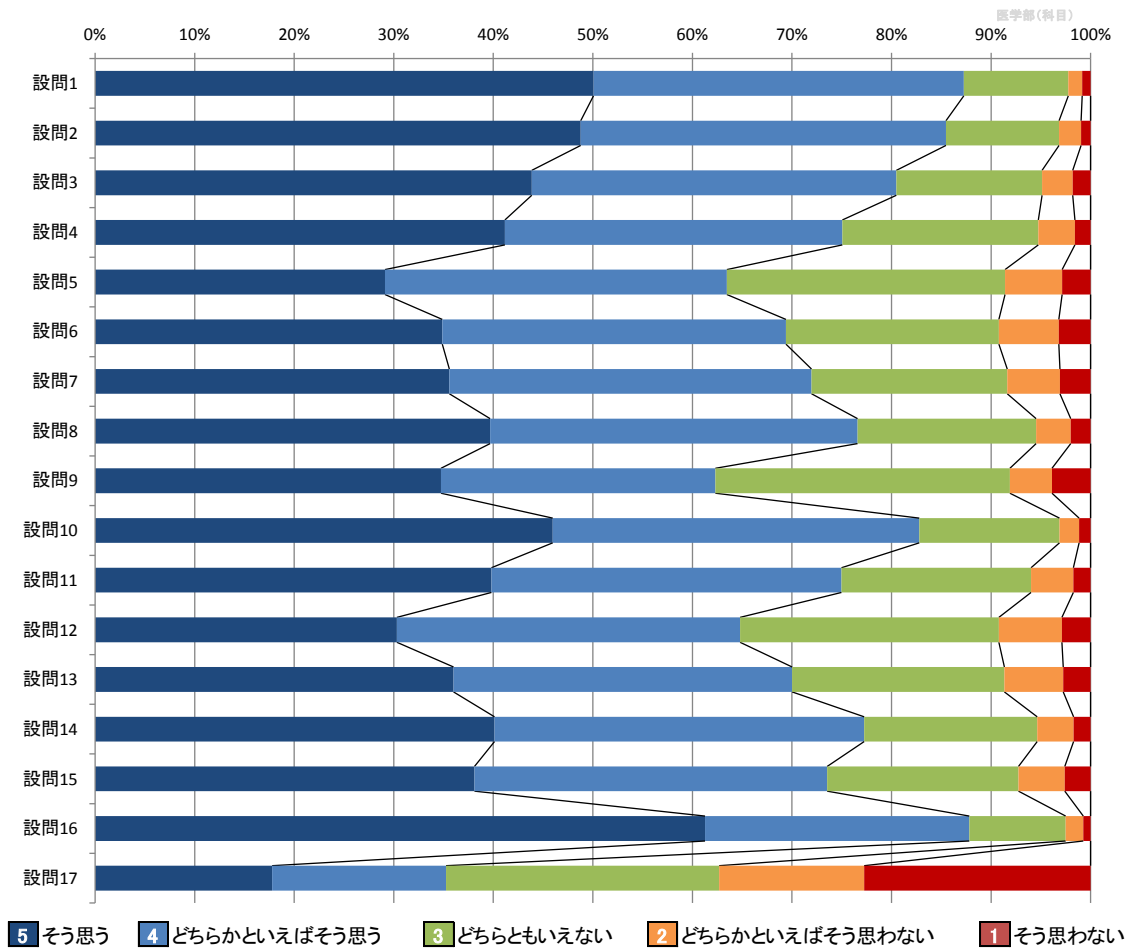


図 3.5.1 医学部医学科(科目)



### 3.5.2 教員

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。  
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。  
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。  
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。  
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。  
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。  
 設問8: 講義のはじめに主題、概要、到達目標などの説明があった。  
 設問9: 授業は質問しやすい雰囲気であった。  
 設問10: 講義はよく準備されていた。  
 設問11: 教員が学問分野の専門家として信頼できた。  
 設問12: 授業は学生にとって適切な難易度だった。  
 設問13: 授業は理解しやすかった。  
 設問14: 講義はよく系統だった。  
 設問15: 重要事項が強調されていた。

#### (2) 集計表

表 3.5.2 医学部医学科(教員)

	5	4	3	2	1	n
設問1	367 44.0%	318 38.1%	130 15.6%	9 1.1%	10 1.2%	834 100.0%
設問2	364 43.6%	315 37.8%	135 16.2%	10 1.2%	10 1.2%	834 100.0%
設問3	358 42.9%	303 36.3%	138 16.5%	26 3.1%	10 1.2%	835 100.0%
設問4	293 35.1%	307 36.8%	197 23.6%	27 3.2%	10 1.2%	834 100.0%
設問5	266 31.9%	312 37.5%	210 25.2%	25 3.0%	20 2.4%	833 100.0%
設問6	306 36.7%	306 36.7%	181 21.7%	27 3.2%	13 1.6%	833 100.0%
設問7	322 38.7%	302 36.3%	170 20.4%	25 3.0%	13 1.6%	832 100.0%
設問8	310 37.3%	277 33.3%	193 23.2%	28 3.4%	24 2.9%	832 100.0%
設問9	288 34.7%	273 32.9%	222 26.7%	33 4.0%	15 1.8%	831 100.0%
設問10	412 49.5%	284 34.1%	118 14.2%	10 1.2%	9 1.1%	833 100.0%
設問11	419 50.3%	283 34.0%	121 14.5%	2 0.2%	8 1.0%	833 100.0%
設問12	342 41.1%	299 35.9%	163 19.6%	15 1.8%	13 1.6%	832 100.0%
設問13	344 41.3%	295 35.5%	154 18.5%	23 2.8%	16 1.9%	832 100.0%
設問14	357 42.9%	304 36.5%	145 17.4%	16 1.9%	10 1.2%	832 100.0%
設問15	350 42.1%	284 34.2%	147 17.7%	31 3.7%	19 2.3%	831 100.0%

5 □ そう思う    4 □ どちらかといえばそう思う    3 □ どちらともいえない    2 □ どちらかといえばそう思わない    1 □ そう思わない

(3) グラフ

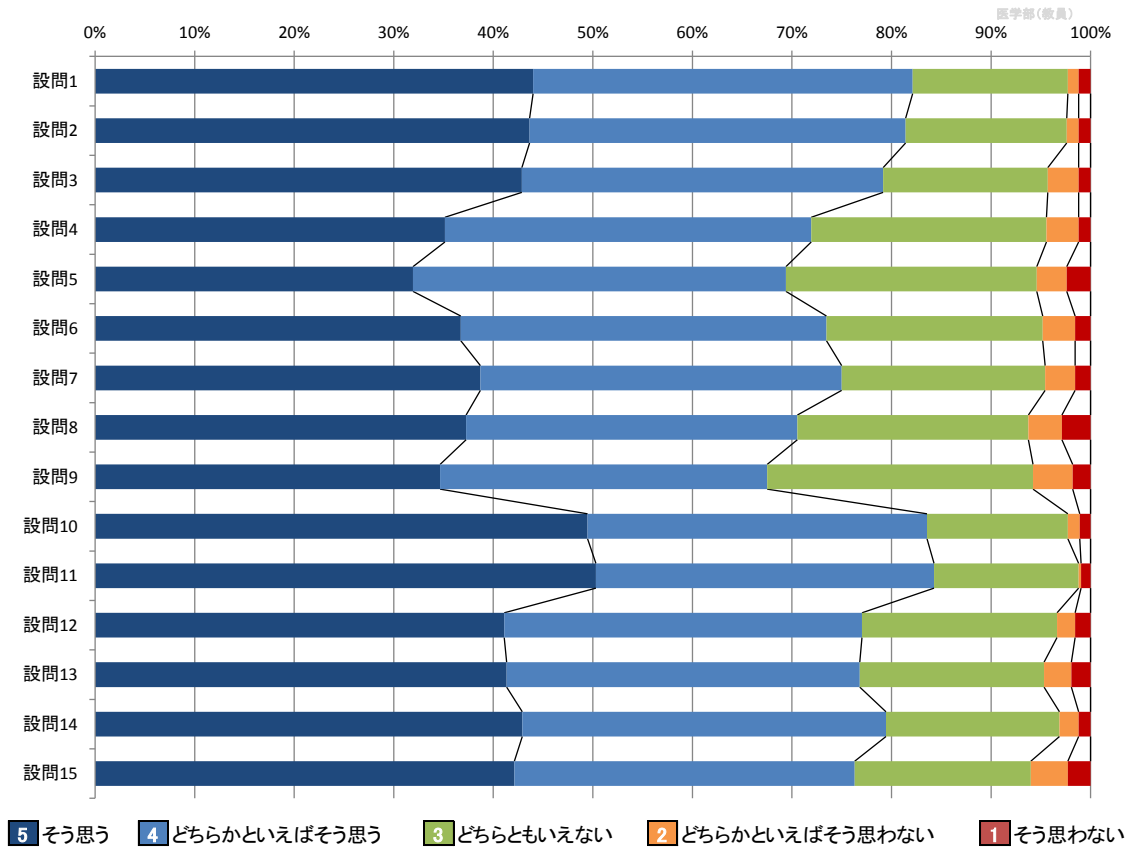


図 3.5.2 医学部医学科(教員)

### 3.6 歯学部

#### 3.6.1 講義

##### (1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

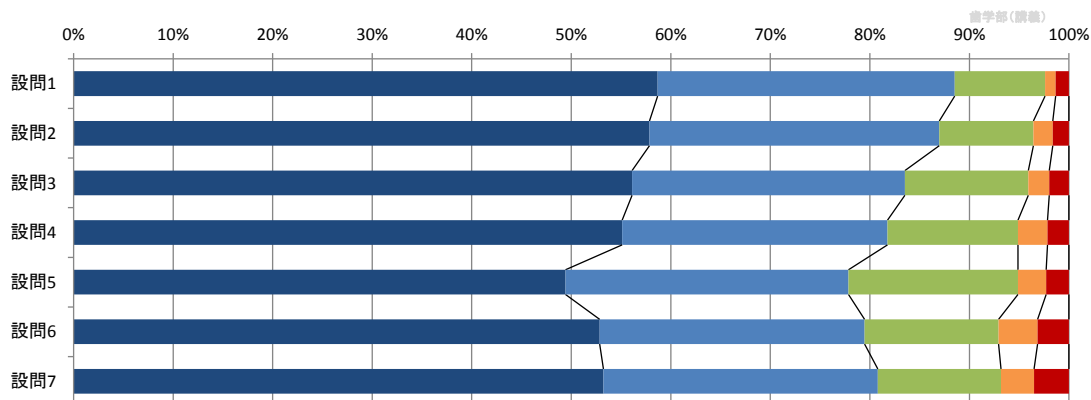
##### (2) 集計表

表 3.6.1 歯学部(講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,493 58.7%	759 29.8%	231 9.1%	27 1.1%	34 1.3%	2,544 100.0%
設問2	1,471 57.9%	740 29.1%	240 9.4%	50 2.0%	41 1.6%	2,542 100.0%
設問3	1,427 56.1%	697 27.4%	315 12.4%	54 2.1%	50 2.0%	2,543 100.0%
設問4	1,402 55.1%	678 26.7%	334 13.1%	75 2.9%	55 2.2%	2,544 100.0%
設問5	1,257 49.4%	723 28.4%	433 17.0%	72 2.8%	58 2.3%	2,543 100.0%
設問6	1,344 52.9%	677 26.6%	342 13.4%	100 3.9%	80 3.1%	2,543 100.0%
設問7	1,350 53.2%	699 27.6%	314 12.4%	84 3.3%	89 3.5%	2,536 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

##### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 3.6.1 歯学部(講義)

### 3.6.2 演習・実験・実習

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスや実習書は分かり易く、役に立った。  
 設問2: 実験・実習材料は十分に用意されていた。  
 設問3: 実験・実習器材はよく整備されていた。  
 設問4: インストラクターの指導は適切だった。  
 設問5: 実験・実習は創意・工夫の意欲向上に役立った。  
 設問6: 実験・実習は遅刻・欠席も少なく、真面目に取り組むことができた。  
 設問7: この実験・実習で学んだ原理や方法は将来に役立つと思った。  
 設問8: 毎回、その日のステップの意義が明示されていた。  
 設問9: 内容に見合うだけの回数・時間がとってあった。  
 設問10: 実験・実習のレベルは適切であった。

#### (2) 集計表

表 3.6.2 歯学部(演習・実験・実習)

	5	4	3	2	1	n
設問1	670 63.7%	251 23.9%	89 8.5%	22 2.1%	20 1.9%	1,052 100.0%
設問2	739 70.1%	232 22.0%	56 5.3%	11 1.0%	16 1.5%	1,054 100.0%
設問3	709 67.3%	242 23.0%	68 6.5%	17 1.6%	18 1.7%	1,054 100.0%
設問4	732 69.4%	224 21.3%	50 4.7%	19 1.8%	29 2.8%	1,054 100.0%
設問5	680 64.5%	250 23.7%	83 7.9%	20 1.9%	21 2.0%	1,054 100.0%
設問6	811 76.9%	188 17.8%	32 3.0%	4 0.4%	19 1.8%	1,054 100.0%
設問7	724 68.8%	233 22.1%	61 5.8%	15 1.4%	20 1.9%	1,053 100.0%
設問8	745 70.7%	207 19.6%	69 6.5%	17 1.6%	16 1.5%	1,054 100.0%
設問9	665 63.2%	220 20.9%	99 9.4%	39 3.7%	30 2.8%	1,053 100.0%
設問10	668 64.7%	228 22.1%	97 9.4%	19 1.8%	21 2.0%	1,033 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

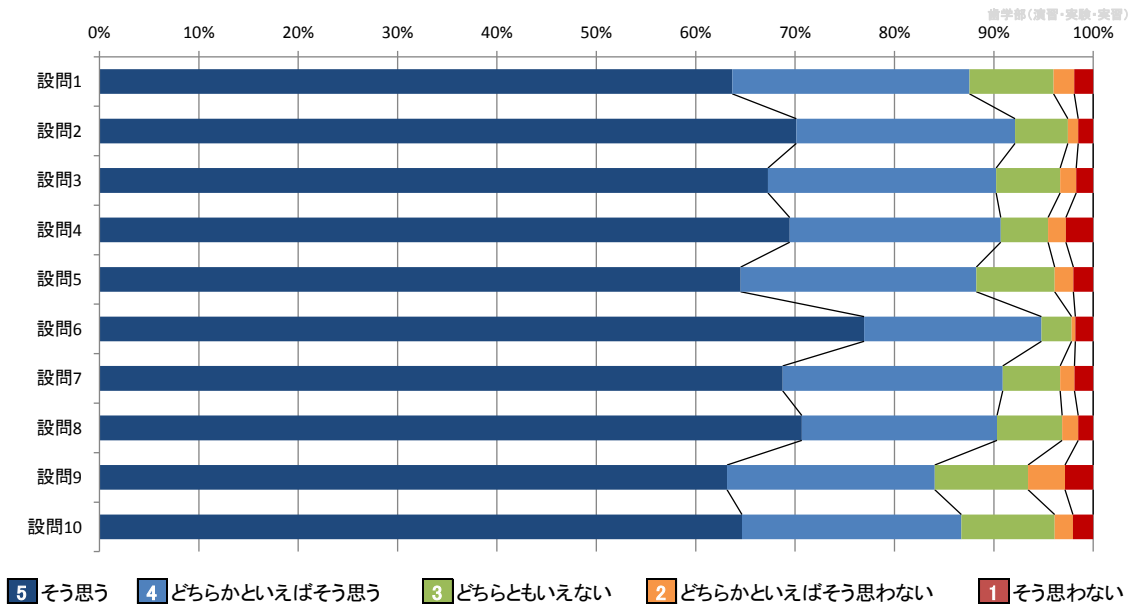


図 3.6.2 歯学部(演習・実験・実習)

### 3.7 薬学部

#### 3.7.1 講義

##### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。  
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。  
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。  
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。  
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。  
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。  
 設問8: 講義の進度は適切であった。  
 設問9: 講義の分量は適切であった。  
 設問10: どこが重要なポイントであるか良くわかった。

##### (2) 集計表

表 3.7.1 薬学部(講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,995 52.3%	1,473 38.6%	314 8.2%	17 0.4%	18 0.5%	3,817 100.0%
設問2	1,982 52.0%	1,381 36.2%	355 9.3%	63 1.7%	33 0.9%	3,814 100.0%
設問3	1,762 46.2%	1,350 35.4%	516 13.5%	120 3.1%	66 1.7%	3,814 100.0%
設問4	1,408 36.9%	1,458 38.2%	736 19.3%	142 3.7%	68 1.8%	3,812 100.0%
設問5	970 25.4%	1,604 42.0%	952 25.0%	215 5.6%	74 1.9%	3,815 100.0%
設問6	1,272 33.4%	1,507 39.5%	727 19.1%	219 5.7%	89 2.3%	3,814 100.0%
設問7	1,459 38.3%	1,501 39.4%	596 15.6%	173 4.5%	83 2.2%	3,812 100.0%
設問8	1,698 44.6%	1,460 38.3%	490 12.9%	106 2.8%	56 1.5%	3,810 100.0%
設問9	1,620 42.6%	1,415 37.2%	521 13.7%	173 4.5%	77 2.0%	3,806 100.0%
設問10	1,504 40.1%	1,436 38.2%	555 14.8%	179 4.8%	81 2.2%	3,755 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

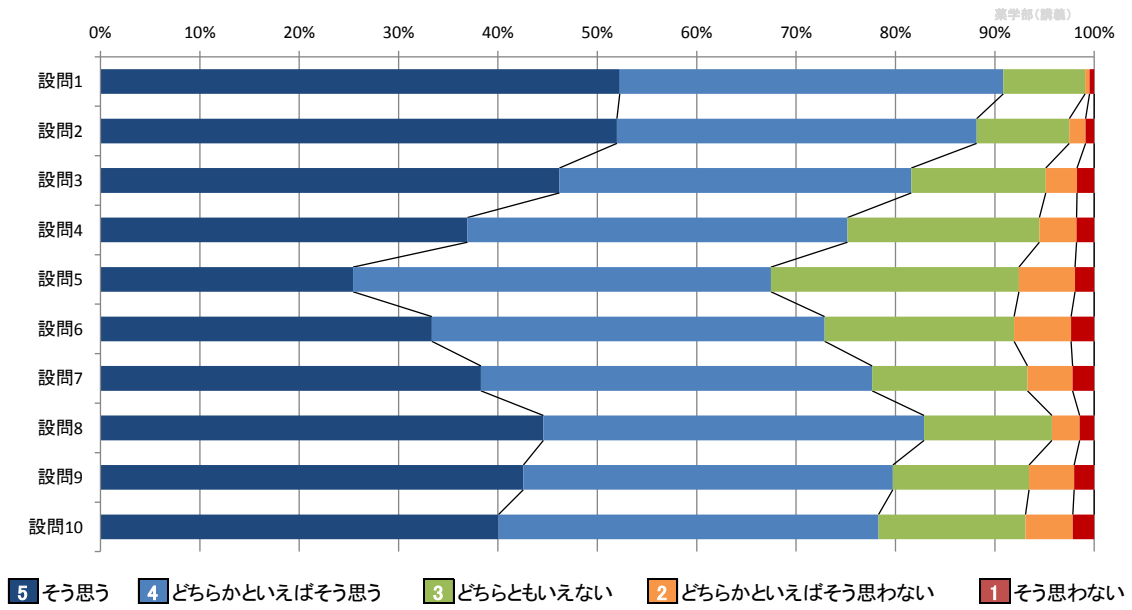


図 3.7.1 薬学部(講義)

### 3.7.2 演習・実験・実習

#### (1) 共通項目

- 設問1: 進度は適切であった。  
 設問2: 分量は適切であった。  
 設問3: どこが重要なポイントであるか良くわかった。  
 設問4: わからないときはいつでも質問できる雰囲気がある。  
 設問5: 内容を理解できた。

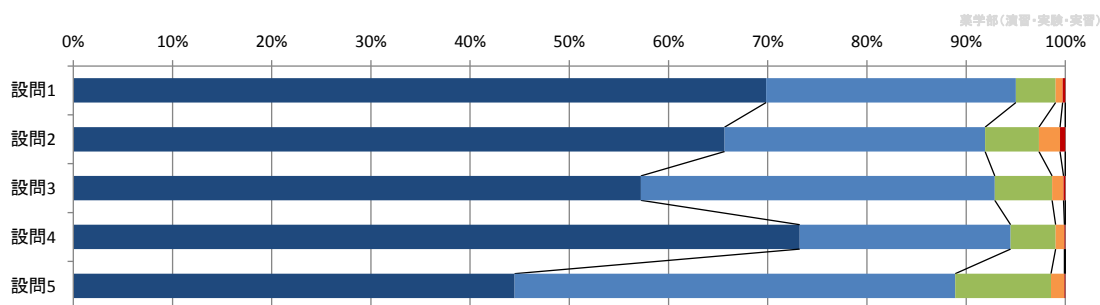
#### (2) 集計表

表 3.7.2 薬学部(演習・実験・実習)

	5	4	3	2	1	n
設問1	785 69.8%	283 25.2%	45 4.0%	8 0.7%	3 0.3%	1,124 100.0%
設問2	738 65.7%	295 26.2%	61 5.4%	24 2.1%	6 0.5%	1,124 100.0%
設問3	643 57.2%	401 35.7%	65 5.8%	13 1.2%	2 0.2%	1,124 100.0%
設問4	823 73.2%	239 21.3%	51 4.5%	10 0.9%	1 0.1%	1,124 100.0%
設問5	493 44.5%	492 44.4%	107 9.7%	15 1.4%	1 0.1%	1,108 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 3.7.2 薬学部(演習・実験・実習)



### 3.8 工学部

#### 3.8.1 講義

##### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。  
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。  
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。  
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。  
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。  
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。  
 設問8: 授業の進度は適切だった。  
 設問9: 授業の分量は適切だった。  
 設問10: 授業内容は構造化され体系立てられていた。  
 設問11: 毎回授業の目標がはっきり明示されていた。  
 設問12: 進んで出席したくなる授業だった。  
 設問13: 自分はこの授業に真面目に出席した。  
 設問14: 自分はこの授業の予習・復習を行った。  
 設問15: 自分で問題意識を持ち、考えようとした。  
 設問16: 授業担当者の授業に対する熱意を感じた。

##### (2) 集計表

表 3.8.1 工学部(講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	4,788 32.0%	7,062 47.2%	2,645 17.7%	260 1.7%	196 1.3%	14,951 100.0%
設問2	4,855 32.5%	6,754 45.2%	2,656 17.8%	453 3.0%	233 1.6%	14,951 100.0%
設問3	4,719 31.6%	5,829 39.0%	3,072 20.6%	827 5.5%	498 3.3%	14,945 100.0%
設問4	4,166 27.9%	5,372 35.9%	3,998 26.8%	957 6.4%	452 3.0%	14,945 100.0%
設問5	3,140 21.0%	5,541 37.1%	4,969 33.2%	931 6.2%	366 2.4%	14,947 100.0%
設問6	3,481 23.3%	5,300 35.5%	4,349 29.1%	1,165 7.8%	651 4.4%	14,946 100.0%
設問7	3,863 25.9%	5,633 37.7%	3,855 25.8%	1,013 6.8%	579 3.9%	14,943 100.0%
設問8	4,660 31.2%	6,017 40.3%	3,155 21.1%	780 5.2%	331 2.2%	14,943 100.0%
設問9	4,453 29.8%	5,861 39.2%	3,430 23.0%	838 5.6%	359 2.4%	14,941 100.0%
設問10	4,239 28.4%	5,921 39.6%	3,745 25.1%	716 4.8%	314 2.1%	14,935 100.0%
設問11	4,521 30.3%	5,491 36.8%	3,652 24.4%	888 5.9%	385 2.6%	14,937 100.0%
設問12	3,540 23.7%	5,119 34.3%	4,354 29.2%	1,185 7.9%	731 4.9%	14,929 100.0%
設問13	7,140 47.8%	4,618 30.9%	2,418 16.2%	512 3.4%	240 1.6%	14,928 100.0%
設問14	2,720 18.2%	4,461 29.9%	4,912 32.9%	1,875 12.6%	961 6.4%	14,929 100.0%
設問15	3,319 22.2%	5,534 37.1%	4,585 30.7%	1,020 6.8%	473 3.2%	14,931 100.0%
設問16	5,427 37.2%	5,585 38.3%	2,693 18.5%	499 3.4%	371 2.5%	14,575 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

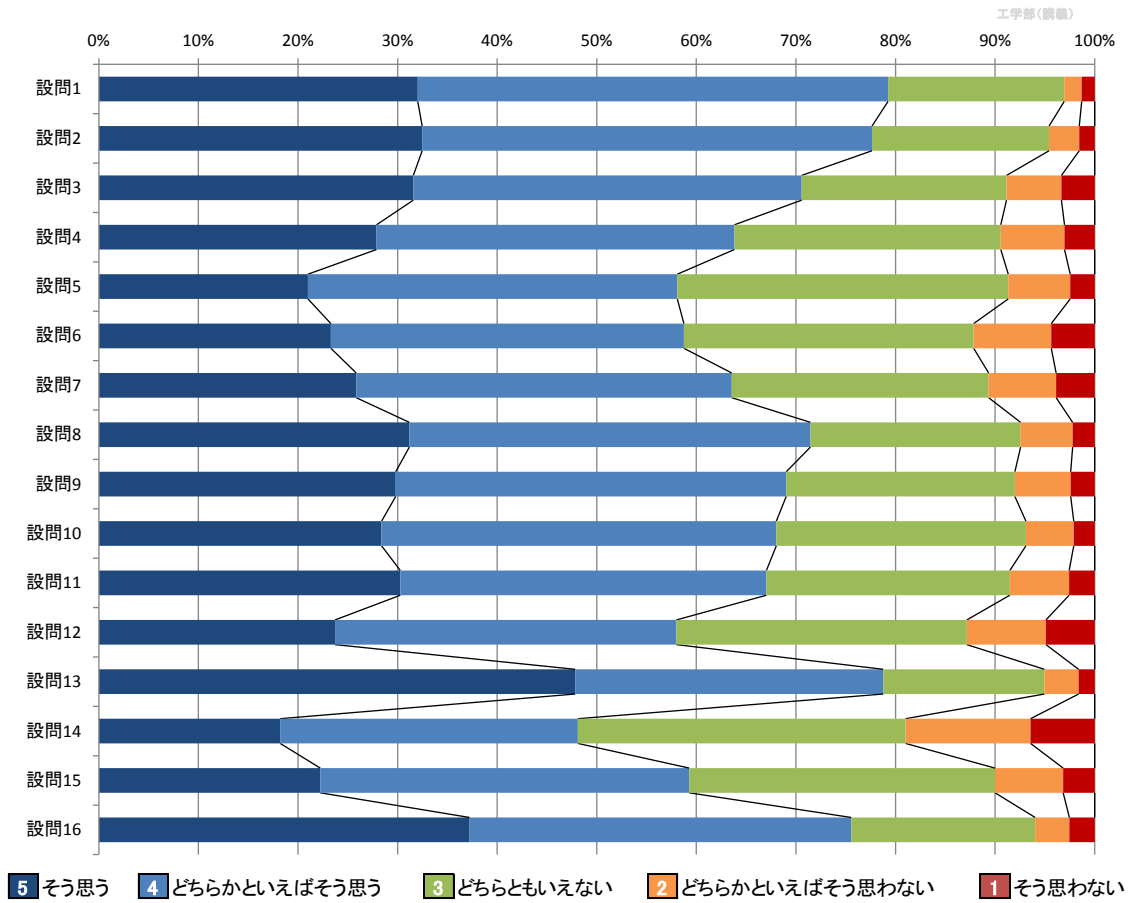


図 3.8.1 工学部(講義)

### 3.8.2 演習

#### (1) 共通項目

- 設問1: この演習に積極的に参加した。  
 設問2: この演習の予習を十分に行った。  
 設問3: この演習の復習を十分に行った。  
 設問4: シラバスやテキストは、演習の目標や内容および評価方法を適切に示していた。  
 設問5: 演習の内容は自分にとって興味深かった。  
 設問6: 演習の範囲（量）は、自分にとって適当であった。  
 設問7: 演習と他の授業との関連をよく理解できた。  
 設問8: 演習の内容は役立つものであった。  
 設問9: 担当者の説明はわかりやすかった。  
 設問10: 演習の内容は、周到に準備されていた。  
 設問11: テキストなどの資料は、演習に対する理解を深めるのに役立った。

#### (2) 集計表

表 3.8.2 工学部(演習)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,192 50.4%	824 34.8%	279 11.8%	37 1.6%	35 1.5%	2,367 100.0%
設問2	517 21.8%	753 31.8%	686 29.0%	220 9.3%	192 8.1%	2,368 100.0%
設問3	518 21.9%	780 33.0%	731 30.9%	193 8.2%	141 6.0%	2,363 100.0%
設問4	713 30.1%	997 42.2%	549 23.2%	64 2.7%	42 1.8%	2,365 100.0%
設問5	702 29.7%	937 39.6%	540 22.8%	93 3.9%	95 4.0%	2,367 100.0%
設問6	641 27.1%	878 37.1%	560 23.6%	193 8.2%	96 4.1%	2,368 100.0%
設問7	654 27.7%	874 37.0%	608 25.7%	134 5.7%	95 4.0%	2,365 100.0%
設問8	843 35.6%	944 39.9%	430 18.2%	84 3.6%	64 2.7%	2,365 100.0%
設問9	773 32.7%	837 35.4%	514 21.7%	139 5.9%	101 4.3%	2,364 100.0%
設問10	832 35.2%	916 38.8%	455 19.3%	104 4.4%	54 2.3%	2,361 100.0%
設問11	778 33.2%	886 37.8%	510 21.7%	102 4.3%	69 2.9%	2,345 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

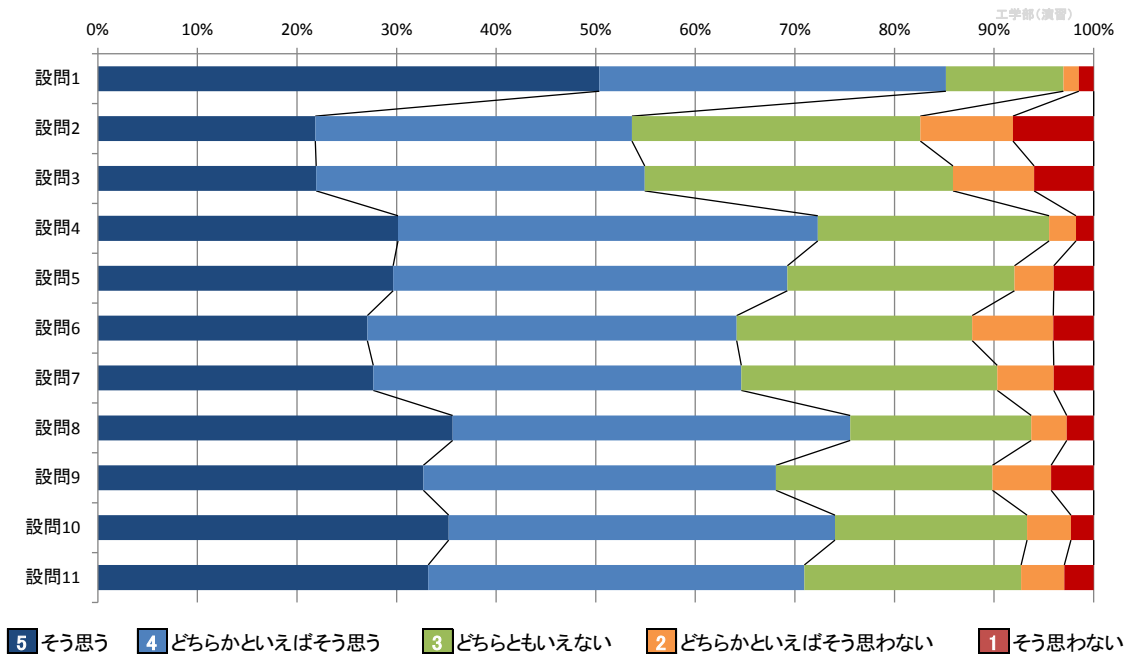


図 3.8.2 工学部(演習)

### 3.8.3 実験・実習

#### (1) 共通項目

- 設問1: この実験に積極的に参加した。  
 設問2: この実験の予習を十分に行った。  
 設問3: この実験の結果について十分に考察を行った。  
 設問4: シラバスやテキストは、実験の目標や内容および評価方法を適切に示していた。  
 設問5: 実験の内容は自分にとって興味深かった。  
 設問6: 実験の範囲（量）は、自分にとって適当であった。  
 設問7: 実験と他の授業との関連をよく理解できた。  
 設問8: 実験の内容は役立つものであった。（実験方法の修得、器具の使用方法）  
 設問9: 担当者の説明はわかりやすかった。  
 設問10: 実験の内容は、周到に準備されていた。  
 設問11: テキストなどの資料は、実験に対する理解を深めるのに役立った。

#### (2) 集計表

表 3.8.3 工学部(実験・実習)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,613 60.5%	814 30.6%	207 7.8%	22 0.8%	8 0.3%	2,664 100.0%
設問2	694 26.1%	1,058 39.7%	634 23.8%	181 6.8%	97 3.6%	2,664 100.0%
設問3	903 33.9%	1,218 45.7%	452 17.0%	68 2.6%	24 0.9%	2,665 100.0%
設問4	938 35.2%	1,225 46.0%	432 16.2%	48 1.8%	21 0.8%	2,664 100.0%
設問5	1,069 40.1%	1,027 38.5%	469 17.6%	64 2.4%	36 1.4%	2,665 100.0%
設問6	856 32.1%	1,036 38.9%	564 21.2%	135 5.1%	72 2.7%	2,663 100.0%
設問7	916 34.4%	1,134 42.6%	483 18.1%	85 3.2%	47 1.8%	2,665 100.0%
設問8	1,114 41.8%	1,075 40.4%	396 14.9%	49 1.8%	29 1.1%	2,663 100.0%
設問9	1,002 37.6%	1,059 39.8%	447 16.8%	102 3.8%	53 2.0%	2,663 100.0%
設問10	1,061 39.9%	1,093 41.1%	393 14.8%	81 3.0%	34 1.3%	2,662 100.0%
設問11	1,153 43.5%	1,026 38.7%	383 14.5%	64 2.4%	24 0.9%	2,650 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

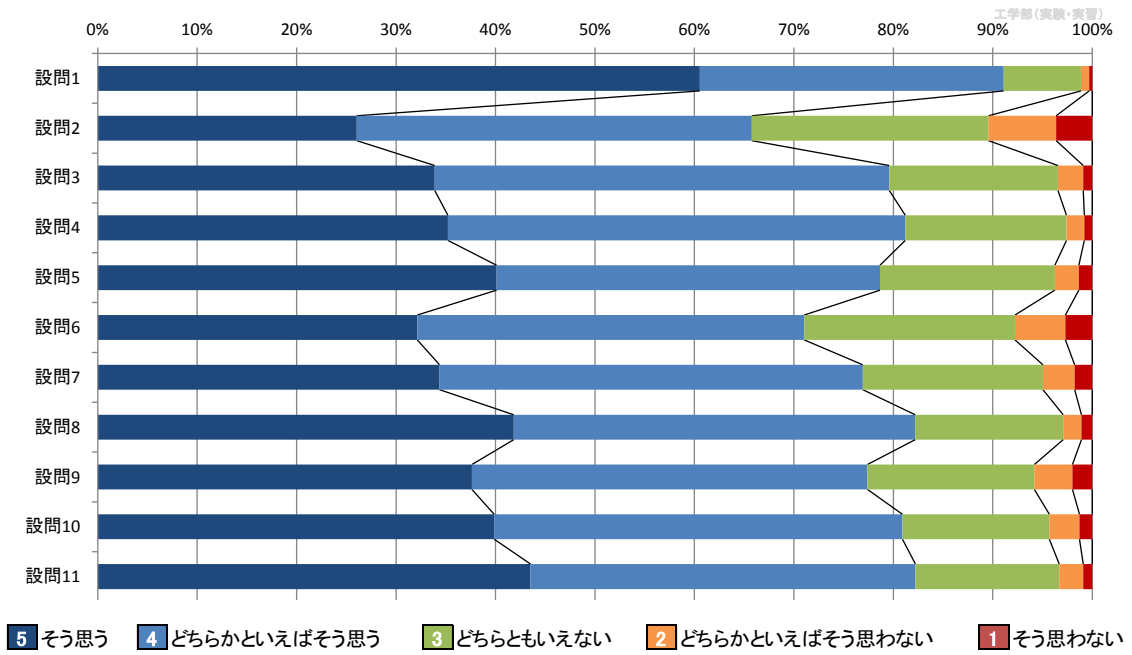


図 3.8.3 工学部(実験・実習)

### 3.8.4 卒業研究

#### (1) 共通項目

- 設問1: 研究目的を理解できた。  
 設問2: 計画を立てて研究を進めた。  
 設問3: 研究を主体的に進めることができた。  
 設問4: 研究活動は自分にとって有意義であった。  
 設問5: プレゼンテーション能力を身につけることができた。

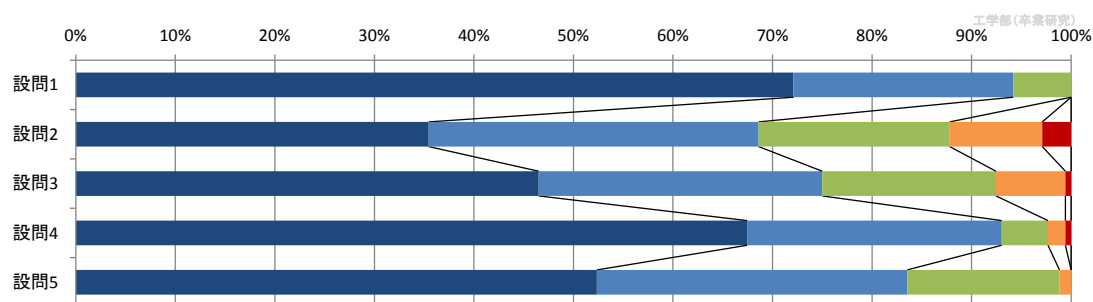
#### (2) 集計表

表 3.8.4 工学部(卒業研究)

	5	4	3	2	1	n
設問1	124 72.1%	38 22.1%	10 5.8%	0 0.0%	0 0.0%	172 100.0%
設問2	61 35.5%	57 33.1%	33 19.2%	16 9.3%	5 2.9%	172 100.0%
設問3	80 46.5%	49 28.5%	30 17.4%	12 7.0%	1 0.6%	172 100.0%
設問4	116 67.4%	44 25.6%	8 4.7%	3 1.7%	1 0.6%	172 100.0%
設問5	89 52.4%	53 31.2%	26 15.3%	2 1.2%	0 0.0%	170 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 3.8.4 工学部(卒業研究)

## 3.9 環境科学部

### 3.9.1 講義

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
- 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
- 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
- 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
- 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
- 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
- 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
- 設問8: 教材・教具（教科書、黒板、OHP など）の使われ方は効果的だった。
- 設問9: 授業担当者の話し方は聞き取りやすかった。
- 設問10: 抽象的な概念や理論があってもわかりやすかった。
- 設問11: 授業担当者は効果的に学生の参加（発言、作業）を促した。
- 設問12: 授業担当者は学生に適切な助言を与え、相談にのってくれた。
- 設問13: 授業担当者の授業に対する熱意を感じた。
- 設問14: 新しい知識や考え方などを習得でき、さらに勉強したくなった。
- 設問15: 自分は、この授業に意欲的に取り組んだ。
- 設問16: この授業の受講人数は適切であった。
- 設問17: 授業内容の分量は適切であった。
- 設問18: 全体として見て、授業内容のレベルは適切であった。
- 設問19: 全体として見て、授業内容を理解できた。



## (2) 集計表

表 3.9.1 環境科学部(講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	2,357 44.8%	2,262 43.0%	578 11.0%	43 0.8%	24 0.5%	5,264 100.0%
設問2	2,390 45.4%	2,188 41.6%	567 10.8%	85 1.6%	34 0.6%	5,264 100.0%
設問3	2,121 40.3%	2,000 38.0%	801 15.2%	245 4.7%	92 1.7%	5,259 100.0%
設問4	1,903 36.2%	1,723 32.8%	1,193 22.7%	337 6.4%	105 2.0%	5,261 100.0%
設問5	1,249 23.7%	2,110 40.1%	1,486 28.2%	308 5.9%	109 2.1%	5,262 100.0%
設問6	1,475 28.0%	1,982 37.7%	1,165 22.1%	463 8.8%	176 3.3%	5,261 100.0%
設問7	1,676 31.9%	2,013 38.3%	1,053 20.0%	370 7.0%	144 2.7%	5,256 100.0%
設問8	2,062 39.2%	1,875 35.6%	901 17.1%	319 6.1%	104 2.0%	5,261 100.0%
設問9	2,136 40.6%	1,740 33.1%	925 17.6%	347 6.6%	112 2.1%	5,260 100.0%
設問10	1,543 29.4%	1,925 36.6%	1,271 24.2%	387 7.4%	131 2.5%	5,257 100.0%
設問11	1,516 28.8%	1,590 30.2%	1,411 26.8%	558 10.6%	184 3.5%	5,259 100.0%
設問12	1,473 28.0%	1,654 31.5%	1,634 31.1%	381 7.2%	116 2.2%	5,258 100.0%
設問13	2,295 43.7%	1,942 37.0%	808 15.4%	162 3.1%	42 0.8%	5,249 100.0%
設問14	1,512 28.8%	1,954 37.2%	1,224 23.3%	410 7.8%	154 2.9%	5,254 100.0%
設問15	1,548 29.5%	2,042 38.9%	1,216 23.1%	338 6.4%	110 2.1%	5,254 100.0%
設問16	2,190 42.0%	1,784 34.2%	799 15.3%	303 5.8%	140 2.7%	5,216 100.0%
設問17	1,873 35.9%	1,994 38.2%	962 18.4%	274 5.3%	112 2.1%	5,215 100.0%
設問18	1,723 33.1%	2,096 40.2%	1,029 19.7%	258 5.0%	106 2.0%	5,212 100.0%
設問19	1,360 26.7%	2,112 41.5%	1,064 20.9%	401 7.9%	156 3.1%	5,093 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

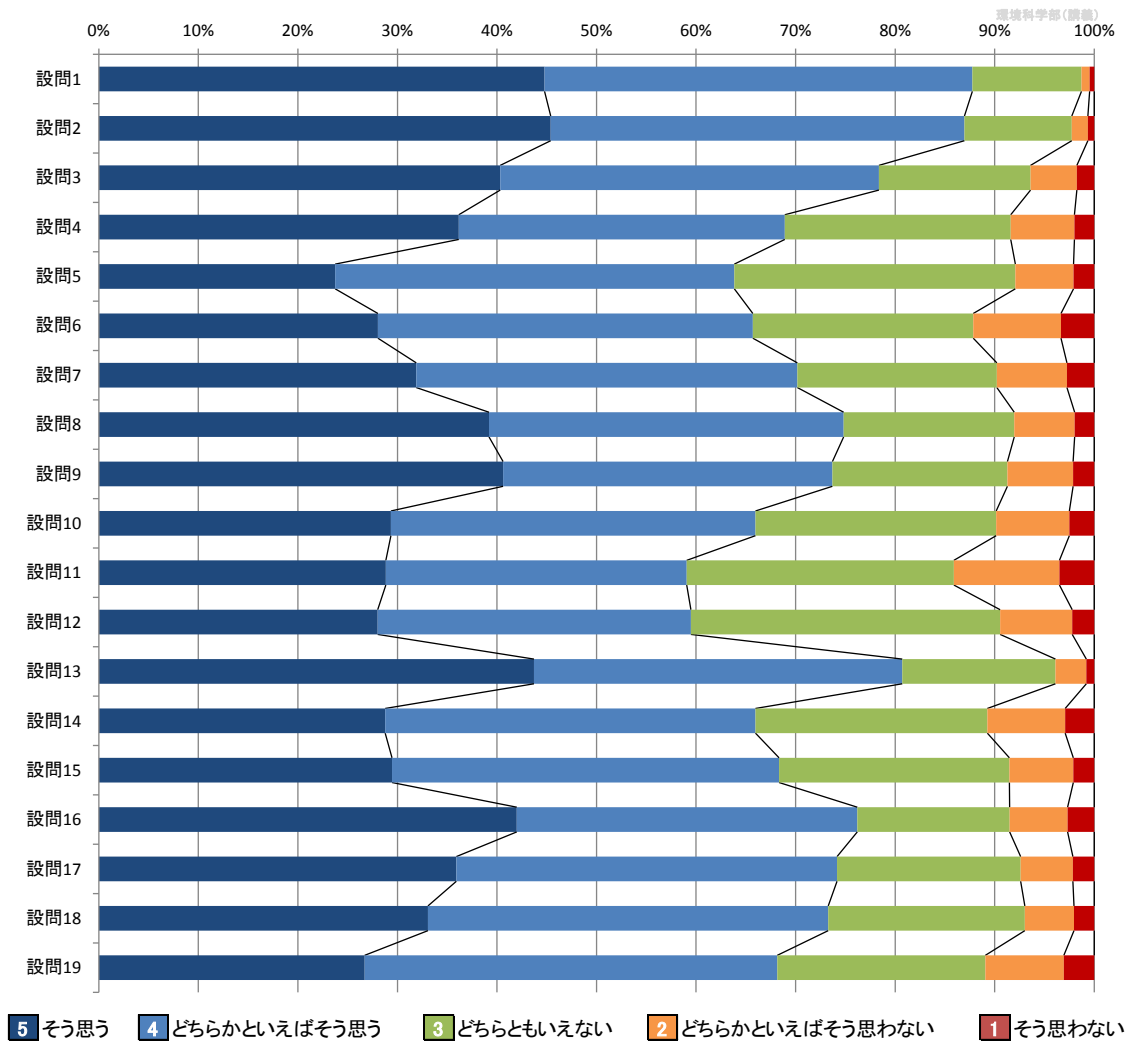


図 3.9.1 環境科学部(講義)

### 3.9.2 演習・実験・実習（環境政策）

#### (1) 共通項目

- 設問1: 演習の目的や内容及び評価方法は適切に示されていた。  
 設問2: パソコンや資料提示装置等の設備は十分であった。  
 設問3: 教員は提出物（レポート）の添削，返却を心掛けていた。  
 設問4: 演習の受講生数は多すぎることなく適切であった。  
 設問5: 演習室は狭すぎることなく適切であった。  
 設問6: 自分は，この演習に意欲的に取り組んだ。  
 設問7: 演習担当者は学生に適切な助言を与え，相談に乗ってくれた。  
 設問8: 文献の調べ方など，論文作成に向けての基礎的な能力が身に付いた。

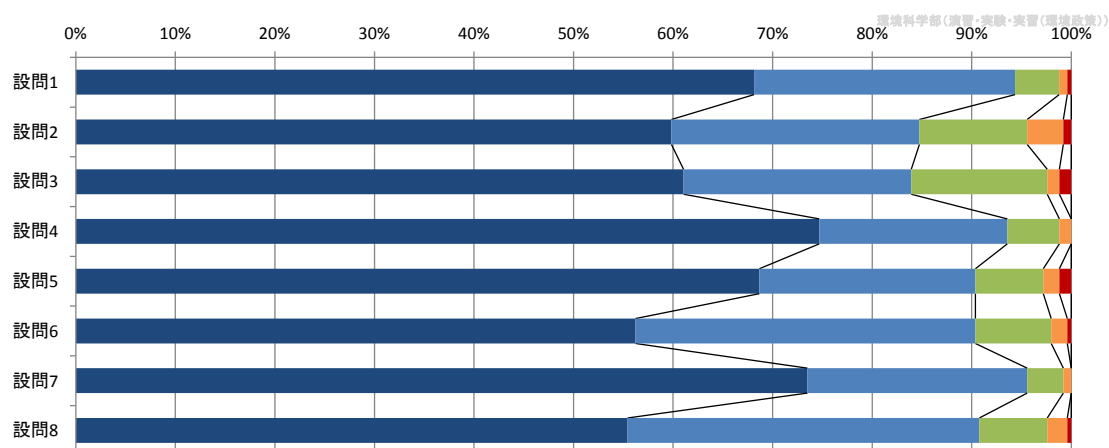
#### (2) 集計表

表 3.9.2 環境科学部(演習・実験・実習(環境政策))

	5	4	3	2	1	n
設問1	169 68.1%	65 26.2%	11 4.4%	2 0.8%	1 0.4%	248 100.0%
設問2	149 59.8%	62 24.9%	27 10.8%	9 3.6%	2 0.8%	249 100.0%
設問3	152 61.0%	57 22.9%	34 13.7%	3 1.2%	3 1.2%	249 100.0%
設問4	186 74.7%	47 18.9%	13 5.2%	3 1.2%	0 0.0%	249 100.0%
設問5	171 68.7%	54 21.7%	17 6.8%	4 1.6%	3 1.2%	249 100.0%
設問6	140 56.2%	85 34.1%	19 7.6%	4 1.6%	1 0.4%	249 100.0%
設問7	183 73.5%	55 22.1%	9 3.6%	2 0.8%	0 0.0%	249 100.0%
設問8	138 55.4%	88 35.3%	17 6.8%	5 2.0%	1 0.4%	249 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 3.9.2 環境科学部(演習・実験・実習(環境政策))

### 3.9.3 演習・実験・実習（環境保全設計）

#### (1) 共通項目

- 設問1: 実験, 演習の目的や内容及び評価方法は適切に示されていた。  
 設問2: 実験, 演習の受講生数は多すぎることなく適切であった。  
 設問3: 実験, 演習室の広さは狭すぎることなく適切であった。  
 設問4: 実験, 演習の装置設備等は十分であった。  
 設問5: 実験時の安全性に不安はなかった。  
 設問6: 自分は, この実験, 演習に意欲的に取り組んだ。  
 設問7: 実験, 演習担当者は学生に適切な助言を与えてくれた。  
 設問8: 教員は提出物(レポート)の添削, 返却を心掛けていた。  
 設問9: 演習担当者は学生に適切な助言を与え, 相談に乗ってくれた。

#### (2) 集計表

表 3.9.3 環境科学部(演習・実験・実習(環境保全設計))

	5	4	3	2	1	n
設問1	282 61.7%	141 30.9%	25 5.5%	7 1.5%	2 0.4%	457 100.0%
設問2	345 75.5%	94 20.6%	13 2.8%	3 0.7%	2 0.4%	457 100.0%
設問3	310 68.0%	107 23.5%	30 6.6%	5 1.1%	4 0.9%	456 100.0%
設問4	292 64.2%	120 26.4%	30 6.6%	10 2.2%	3 0.7%	455 100.0%
設問5	307 67.2%	106 23.2%	36 7.9%	3 0.7%	5 1.1%	457 100.0%
設問6	271 59.4%	148 32.5%	31 6.8%	5 1.1%	1 0.2%	456 100.0%
設問7	303 66.3%	120 26.3%	28 6.1%	4 0.9%	2 0.4%	457 100.0%
設問8	176 38.6%	123 27.0%	105 23.0%	32 7.0%	20 4.4%	456 100.0%
設問9	250 54.9%	148 32.5%	48 10.5%	7 1.5%	2 0.4%	455 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

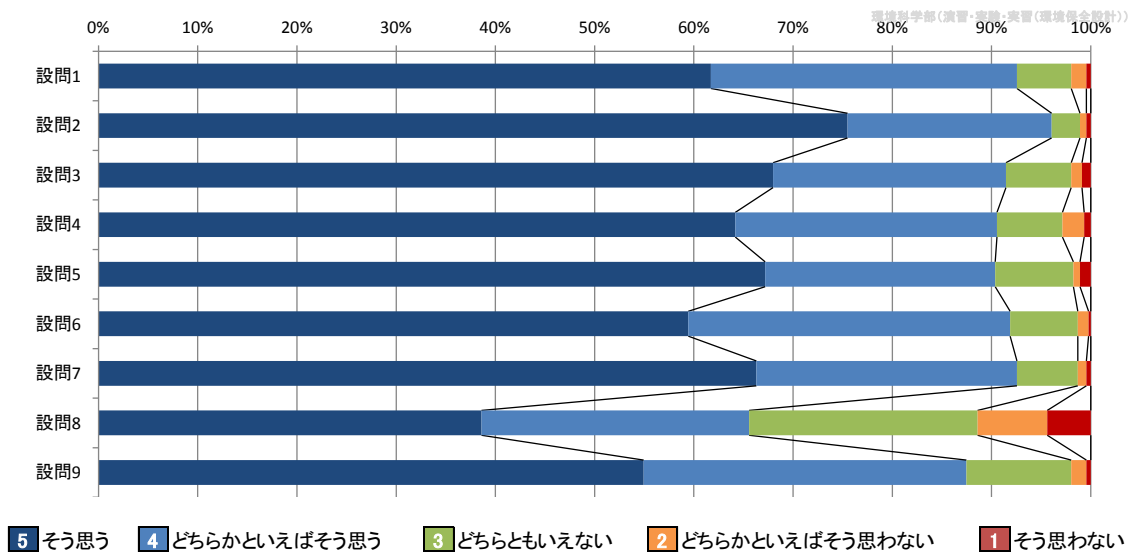


図 3.9.3 環境科学部(演習・実験・実習(環境保全設計))

## 3.10 水産学部

### 3.10.1 概論・基礎

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
- 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
- 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
- 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
- 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
- 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
- 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
- 設問8: 授業の学習目標が明確に示されていた。
- 設問9: 授業内容は体系立てられていた。
- 設問10: 広い視点から解説した授業内容であった。
- 設問11: 自然や社会との関わりが理解できた。
- 設問12: 問題点や課題の所在がよく分かった。
- 設問13: 自然科学などの学問領域のなかでの位置づけが理解できた。
- 設問14: 板書や資料は見やすかった。
- 設問15: 話を明確に聞き取ることができ、その内容を理解できた。
- 設問16: 分からないときにはいつでも質問できる雰囲気がある。
- 設問17: この授業分野を独自に学習できる基本的素養を得た。
- 設問18: 授業の分量は適切だった。
- 設問19: 自分で問題意識を持ち考えようとした。
- 設問20: 進んで出席したくなる授業であった。
- 設問21: この授業を理解するために図書館を利用した。
- 設問22: 教科書・参考書を自習に役立てた。

## (2) 集計表

表 3.10.1 水産学部(概論・基礎)

	5	4	3	2	1	n
設問1	833 40.8%	892 43.7%	272 13.3%	23 1.1%	20 1.0%	2,040 100.0%
設問2	840 41.2%	842 41.3%	290 14.2%	45 2.2%	23 1.1%	2,040 100.0%
設問3	828 40.6%	775 38.0%	316 15.5%	82 4.0%	38 1.9%	2,039 100.0%
設問4	652 32.0%	728 35.7%	467 22.9%	139 6.8%	53 2.6%	2,039 100.0%
設問5	526 25.8%	837 41.0%	542 26.6%	84 4.1%	51 2.5%	2,040 100.0%
設問6	656 32.2%	793 38.9%	411 20.1%	112 5.5%	68 3.3%	2,040 100.0%
設問7	705 34.6%	770 37.7%	398 19.5%	108 5.3%	59 2.9%	2,040 100.0%
設問8	688 33.7%	844 41.4%	391 19.2%	81 4.0%	36 1.8%	2,040 100.0%
設問9	809 39.7%	804 39.4%	328 16.1%	72 3.5%	26 1.3%	2,039 100.0%
設問10	808 39.6%	782 38.4%	351 17.2%	65 3.2%	32 1.6%	2,038 100.0%
設問11	684 33.6%	765 37.6%	466 22.9%	86 4.2%	36 1.8%	2,037 100.0%
設問12	638 31.3%	780 38.3%	478 23.5%	103 5.1%	39 1.9%	2,038 100.0%
設問13	639 31.3%	791 38.8%	478 23.4%	95 4.7%	37 1.8%	2,040 100.0%
設問14	731 35.9%	682 33.4%	364 17.9%	168 8.2%	94 4.6%	2,039 100.0%
設問15	622 30.5%	779 38.2%	431 21.1%	137 6.7%	71 3.5%	2,040 100.0%
設問16	552 27.4%	689 34.3%	503 25.0%	183 9.1%	84 4.2%	2,011 100.0%
設問17	528 26.3%	796 39.6%	520 25.9%	122 6.1%	45 2.2%	2,011 100.0%
設問18	645 32.1%	754 37.5%	417 20.7%	136 6.8%	58 2.9%	2,010 100.0%
設問19	548 27.3%	739 36.8%	545 27.1%	130 6.5%	47 2.3%	2,009 100.0%
設問20	624 31.1%	688 34.3%	470 23.4%	135 6.7%	88 4.4%	2,005 100.0%
設問21	514 25.6%	508 25.3%	476 23.8%	209 10.4%	297 14.8%	2,004 100.0%
設問22	482 25.3%	520 27.3%	488 25.6%	203 10.6%	215 11.3%	1,908 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

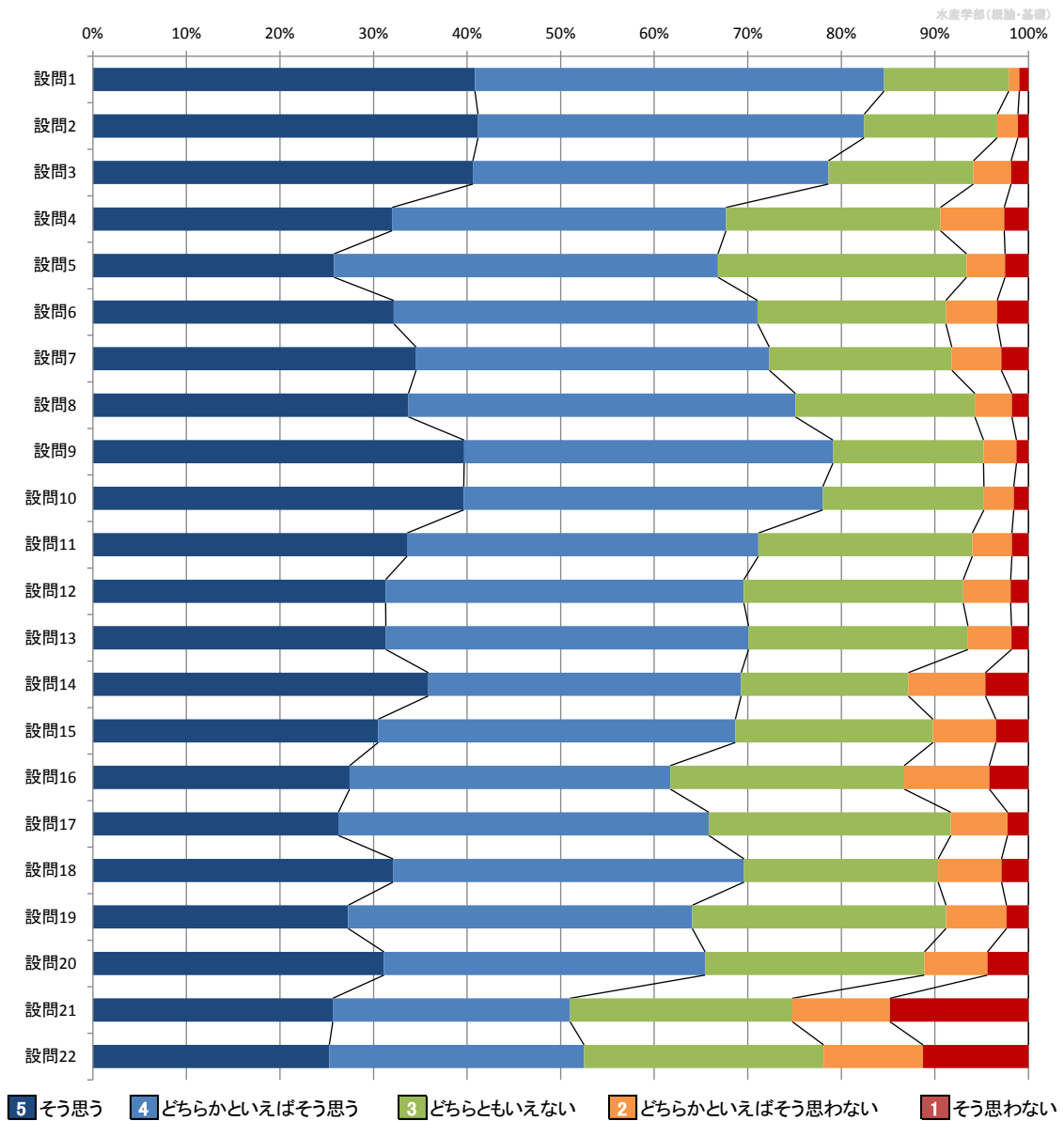


図 3.10.1 水産学部(概論・基礎)



### 3.10.2 コース

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
- 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
- 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
- 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
- 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
- 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
- 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
- 設問8: 授業の学習目標が明確に示されていた。
- 設問9: 授業内容は体系立てられていた。
- 設問10: 自然や社会との関わりが理解できた。
- 設問11: 問題点や課題の所在がよく分かった。
- 設問12: 板書や資料は見やすかった。
- 設問13: 話を明確に聞き取ることができ、その内容を理解できた。
- 設問14: 分からないときにはいつでも質問できる雰囲気がある。
- 設問15: 授業の分量は適切だった。
- 設問16: 自分で問題意識を持ち考えようとした。
- 設問17: 進んで出席したくなる授業であった。
- 設問18: この授業を理解するために図書館を利用した。
- 設問19: 教科書・参考書を自習に役立てた。
- 設問20: 関連の情報を的確に受け入れる能力を習得した。
- 設問21: 授業から得た知識や技術を論理的に記述でき、第3者に説明できる。

## (2) 集計表

表 3.10.2 水産学部(コース)

	5	4	3	2	1	n
設問1	445 34.8%	637 49.8%	173 13.5%	15 1.2%	9 0.7%	1,279 100.0%
設問2	436 34.1%	613 48.0%	187 14.6%	32 2.5%	10 0.8%	1,278 100.0%
設問3	479 37.5%	506 39.6%	214 16.7%	53 4.1%	26 2.0%	1,278 100.0%
設問4	369 28.9%	477 37.3%	332 26.0%	77 6.0%	23 1.8%	1,278 100.0%
設問5	281 22.0%	484 37.9%	401 31.4%	91 7.1%	21 1.6%	1,278 100.0%
設問6	372 29.2%	482 37.8%	282 22.1%	96 7.5%	44 3.4%	1,276 100.0%
設問7	405 31.7%	486 38.1%	263 20.6%	87 6.8%	36 2.8%	1,277 100.0%
設問8	413 32.3%	564 44.1%	252 19.7%	40 3.1%	9 0.7%	1,278 100.0%
設問9	479 37.5%	534 41.8%	210 16.4%	43 3.4%	13 1.0%	1,279 100.0%
設問10	451 35.3%	483 37.8%	270 21.1%	58 4.5%	17 1.3%	1,279 100.0%
設問11	427 33.4%	507 39.6%	254 19.9%	76 5.9%	15 1.2%	1,279 100.0%
設問12	423 33.2%	445 34.9%	253 19.8%	84 6.6%	71 5.6%	1,276 100.0%
設問13	345 27.0%	497 38.9%	270 21.1%	132 10.3%	34 2.7%	1,278 100.0%
設問14	339 26.5%	428 33.5%	352 27.5%	123 9.6%	37 2.9%	1,279 100.0%
設問15	368 28.8%	492 38.5%	277 21.7%	103 8.1%	38 3.0%	1,278 100.0%
設問16	289 22.6%	531 41.5%	316 24.7%	121 9.5%	21 1.6%	1,278 100.0%
設問17	357 27.9%	454 35.5%	325 25.4%	92 7.2%	50 3.9%	1,278 100.0%
設問18	318 24.9%	266 20.8%	287 22.5%	149 11.7%	258 20.2%	1,278 100.0%
設問19	307 24.1%	339 26.6%	310 24.3%	123 9.6%	197 15.4%	1,276 100.0%
設問20	239 18.7%	459 36.0%	441 34.6%	102 8.0%	35 2.7%	1,276 100.0%
設問21	214 17.0%	365 29.0%	446 35.4%	151 12.0%	84 6.7%	1,260 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

(3) グラフ

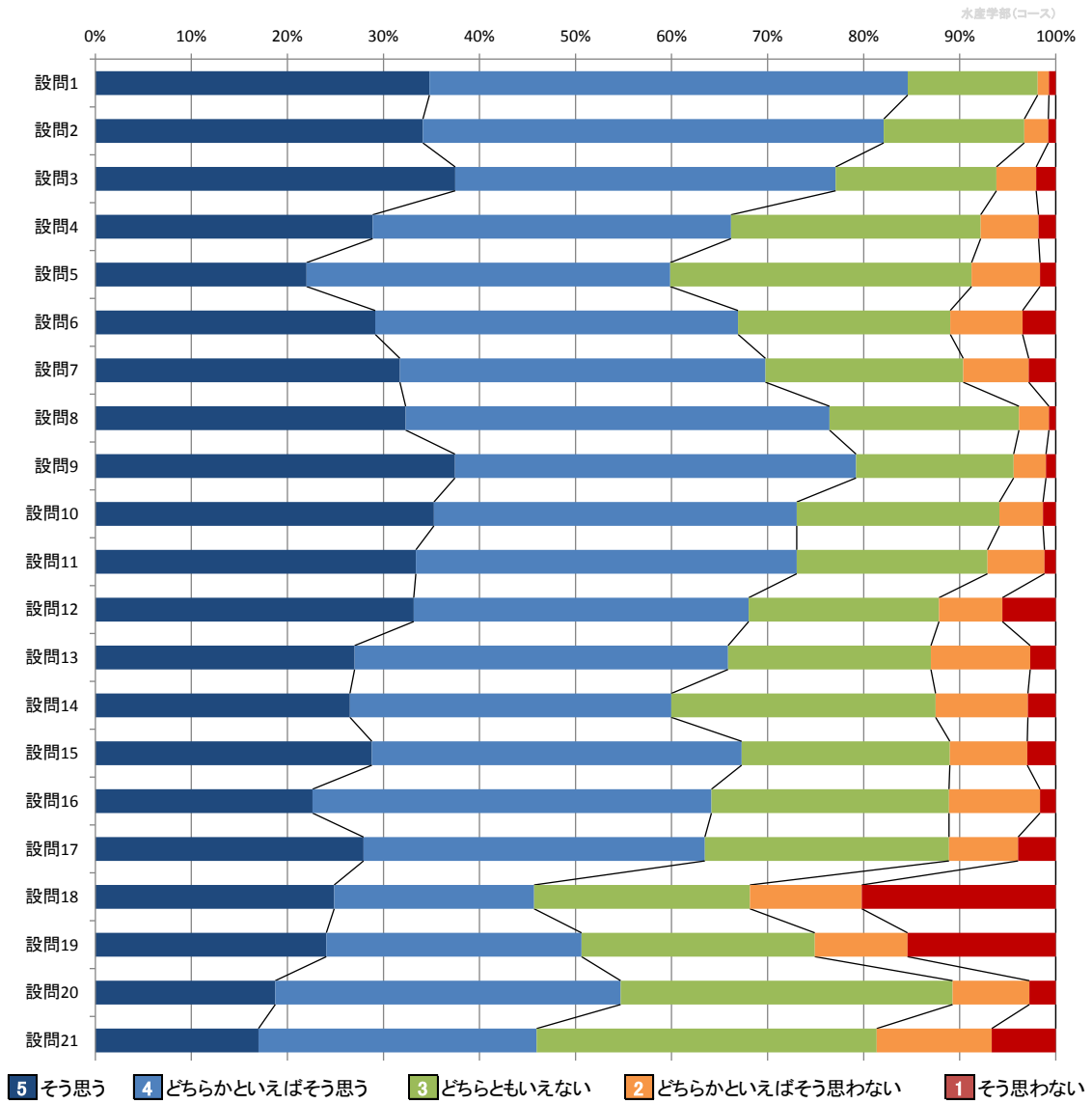


図 3.10.2 水産学部(コース)

### 3.10.3 実験・実習

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。
- 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。
- 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。
- 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
- 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。
- 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。
- 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。
- 設問8: 授業の学習目標が明確に示されていた。
- 設問9: 授業内容は体系立てられていた。
- 設問10: 分からないときにはいつでも質問できる雰囲気がある。
- 設問11: 授業の分量は適切だった。
- 設問12: 自分で問題意識を持ち考えようとした。
- 設問13: 進んで出席したくなる授業であった。
- 設問14: この授業を理解するために図書館を利用した。
- 設問15: 教科書・参考書を自習に役立てた。
- 設問16: 課題に一生懸命取り組んだ。
- 設問17: 関連の情報を的確に受け入れる能力を習得した。
- 設問18: 習得した専門知識や技術を応用できる。
- 設問19: 方法論が理解できた。

## (2) 集計表

表 3.10.3 水産学部(実験・実習)

	5	4	3	2	1	n
設問1	272 46.8%	251 43.2%	55 9.5%	2 0.3%	1 0.2%	581 100.0%
設問2	297 51.1%	231 39.8%	45 7.7%	6 1.0%	2 0.3%	581 100.0%
設問3	321 55.2%	202 34.8%	48 8.3%	7 1.2%	3 0.5%	581 100.0%
設問4	328 56.5%	197 33.9%	50 8.6%	4 0.7%	2 0.3%	581 100.0%
設問5	190 32.8%	298 51.4%	83 14.3%	7 1.2%	2 0.3%	580 100.0%
設問6	239 41.1%	236 40.6%	83 14.3%	17 2.9%	6 1.0%	581 100.0%
設問7	276 47.6%	225 38.8%	61 10.5%	12 2.1%	6 1.0%	580 100.0%
設問8	257 44.4%	262 45.3%	51 8.8%	7 1.2%	2 0.3%	579 100.0%
設問9	292 50.4%	199 34.4%	79 13.6%	7 1.2%	2 0.3%	579 100.0%
設問10	323 55.8%	179 30.9%	65 11.2%	11 1.9%	1 0.2%	579 100.0%
設問11	258 44.5%	213 36.7%	86 14.8%	20 3.4%	3 0.5%	580 100.0%
設問12	187 32.2%	263 45.3%	102 17.6%	23 4.0%	5 0.9%	580 100.0%
設問13	232 40.2%	235 40.7%	81 14.0%	20 3.5%	9 1.6%	577 100.0%
設問14	125 21.6%	119 20.6%	108 18.7%	43 7.4%	184 31.8%	579 100.0%
設問15	113 19.5%	151 26.0%	119 20.5%	51 8.8%	146 25.2%	580 100.0%
設問16	347 60.1%	180 31.2%	44 7.6%	3 0.5%	3 0.5%	577 100.0%
設問17	180 31.2%	275 47.7%	107 18.5%	13 2.3%	2 0.3%	577 100.0%
設問18	146 25.3%	221 38.3%	167 28.9%	37 6.4%	6 1.0%	577 100.0%
設問19	157 27.9%	255 45.4%	122 21.7%	21 3.7%	7 1.2%	562 100.0%

5 そう思う  
 4 どちらかといえばそう思う  
 3 どちらともいえない  
 2 どちらかといえばそう思わない  
 1 そう思わない

(3) グラフ

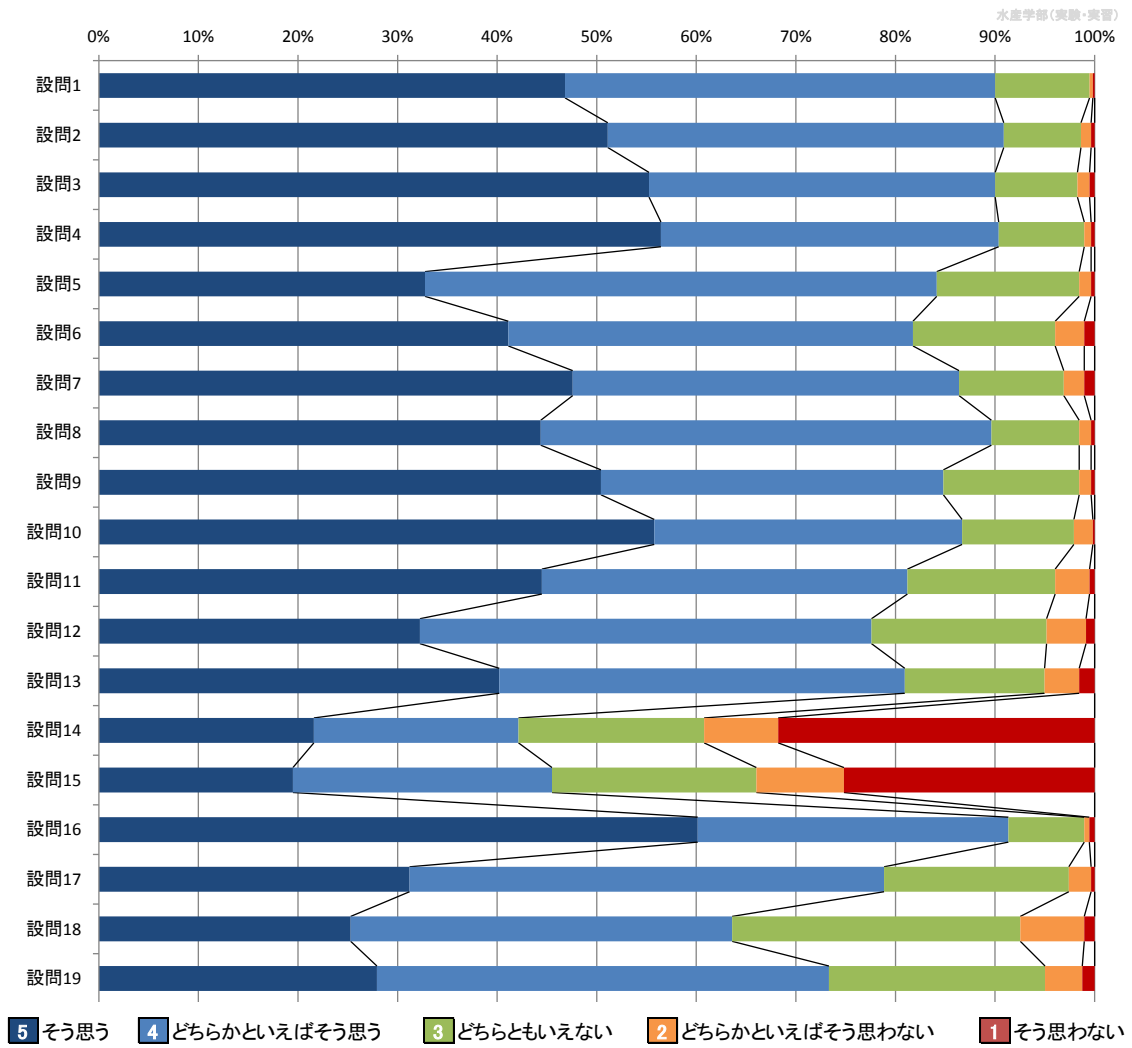


図 3.10.3 水産学部(実験・実習)

### 3.10.4 その他

#### (1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

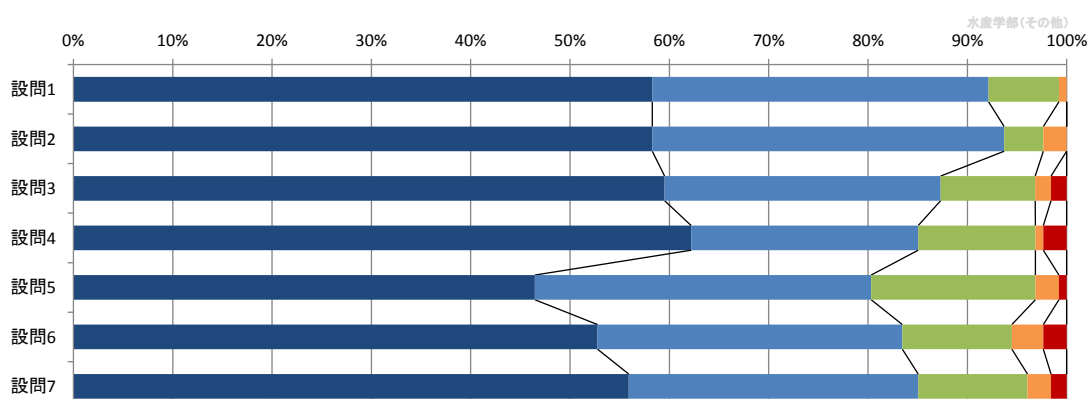
#### (2) 集計表

表 3.10.4 水産学部(その他)

	5	4	3	2	1	n
設問1	74 58.3%	43 33.9%	9 7.1%	1 0.8%	0 0.0%	127 100.0%
設問2	74 58.3%	45 35.4%	5 3.9%	3 2.4%	0 0.0%	127 100.0%
設問3	75 59.5%	35 27.8%	12 9.5%	2 1.6%	2 1.6%	126 100.0%
設問4	79 62.2%	29 22.8%	15 11.8%	1 0.8%	3 2.4%	127 100.0%
設問5	59 46.5%	43 33.9%	21 16.5%	3 2.4%	1 0.8%	127 100.0%
設問6	67 52.8%	39 30.7%	14 11.0%	4 3.1%	3 2.4%	127 100.0%
設問7	71 55.9%	37 29.1%	14 11.0%	3 2.4%	2 1.6%	127 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 3.10.4 水産学部(その他)

### 3.10.5 卒業論文・演習

#### (1) 共通項目

設問1: 授業を理解できた。

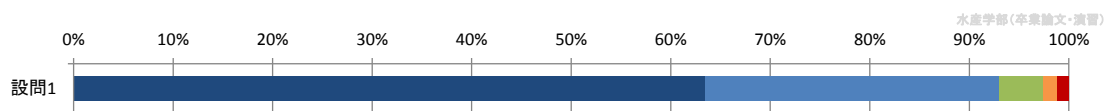
#### (2) 集計表

表 3.10.5 水産学部(卒業論文・演習)

	5	4	3	2	1	n
設問1	172 63.5%	80 29.5%	12 4.4%	4 1.5%	3 1.1%	271 100.0%

5 そう思う
  4 どちらかといえばそう思う
  3 どちらともいえない
  2 どちらかといえばそう思わない
  1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う
  4 どちらかといえばそう思う
  3 どちらともいえない
  2 どちらかといえばそう思わない
  1 そう思わない

図 3.10.5 水産学部(卒業論文・演習)



### 3.11 医学部保健学科

#### 3.11.1 講義

##### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。  
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。  
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。  
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。  
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。  
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

##### (2) 集計表

表 3.11.1 医学部保健学科(講義)

	5	4	3	2	1	n
設問1	2,181 63.3%	1,054 30.6%	184 5.3%	19 0.6%	8 0.2%	3,446 100.0%
設問2	2,156 62.6%	1,045 30.3%	193 5.6%	38 1.1%	12 0.3%	3,444 100.0%
設問3	2,078 60.4%	1,026 29.8%	251 7.3%	70 2.0%	18 0.5%	3,443 100.0%
設問4	1,999 58.0%	1,027 29.8%	336 9.8%	64 1.9%	18 0.5%	3,444 100.0%
設問5	1,496 43.4%	1,381 40.1%	476 13.8%	65 1.9%	26 0.8%	3,444 100.0%
設問6	1,849 53.7%	1,155 33.5%	325 9.4%	77 2.2%	37 1.1%	3,443 100.0%
設問7	1,929 56.3%	1,116 32.5%	290 8.5%	62 1.8%	32 0.9%	3,429 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

##### (3) グラフ

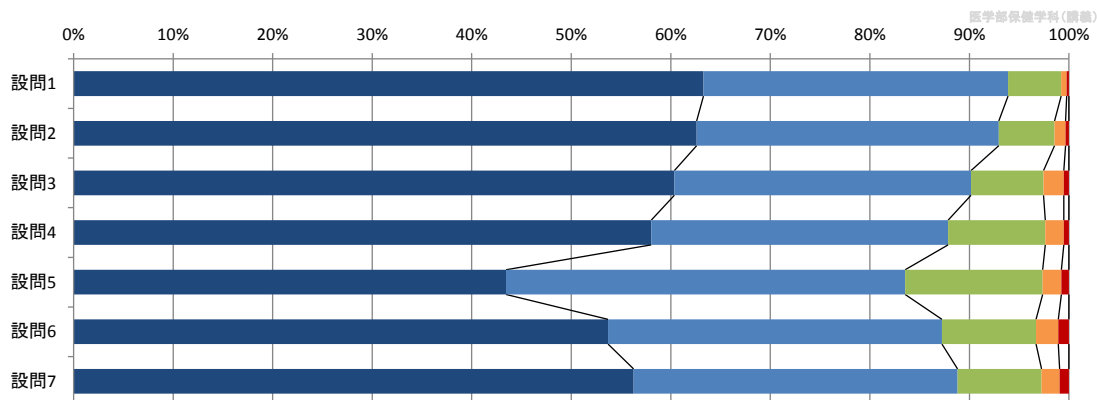


図 3.11.1 医学部保健学科(講義)

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

### 3.11.2 演習・実験・実習

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、学習目標や内容及び評価方法を適切に示していた。
- 設問2: 担当教員（臨地・臨床実習では実習指導者も含む）は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。
- 設問3: 担当教員（臨地・臨床実習では実習指導者も含む）の指導は適切であった。
- 設問4: レポート・記録・発表資料などの指導、助言は適切であった。
- 設問5: 発表をする機会があり、有意義であった。
- 設問6: 担当教員（臨地・臨床実習では実習指導者も含む）とディスカッションをする機会があった。
- 設問7: 自分は、シラバスに記載された目標を達成することができた。
- 設問8: 専門分野における学習意欲が喚起された。
- 設問9: 自分は各課題に対し、意欲的に取り組んだ。
- 設問10: 総合的にみて、自分にとって満足できるものであった。

#### (2) 集計表

表 3.11.2 医学部保健学科(演習・実験・実習)

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,430 63.8%	714 31.9%	89 4.0%	6 0.3%	1 0.0%	2,240 100.0%
設問2	1,453 64.8%	628 28.0%	143 6.4%	16 0.7%	2 0.1%	2,242 100.0%
設問3	1,422 63.5%	650 29.0%	143 6.4%	21 0.9%	4 0.2%	2,240 100.0%
設問4	1,324 59.0%	679 30.3%	202 9.0%	33 1.5%	5 0.2%	2,243 100.0%
設問5	1,300 58.1%	614 27.5%	269 12.0%	41 1.8%	12 0.5%	2,236 100.0%
設問6	1,285 57.4%	614 27.4%	273 12.2%	61 2.7%	7 0.3%	2,240 100.0%
設問7	900 40.2%	1,041 46.5%	267 11.9%	25 1.1%	6 0.3%	2,239 100.0%
設問8	1,366 61.0%	698 31.2%	148 6.6%	23 1.0%	4 0.2%	2,239 100.0%
設問9	1,331 59.7%	758 34.0%	128 5.7%	14 0.6%	0 0.0%	2,231 100.0%
設問10	1,323 59.7%	707 31.9%	149 6.7%	31 1.4%	6 0.3%	2,216 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

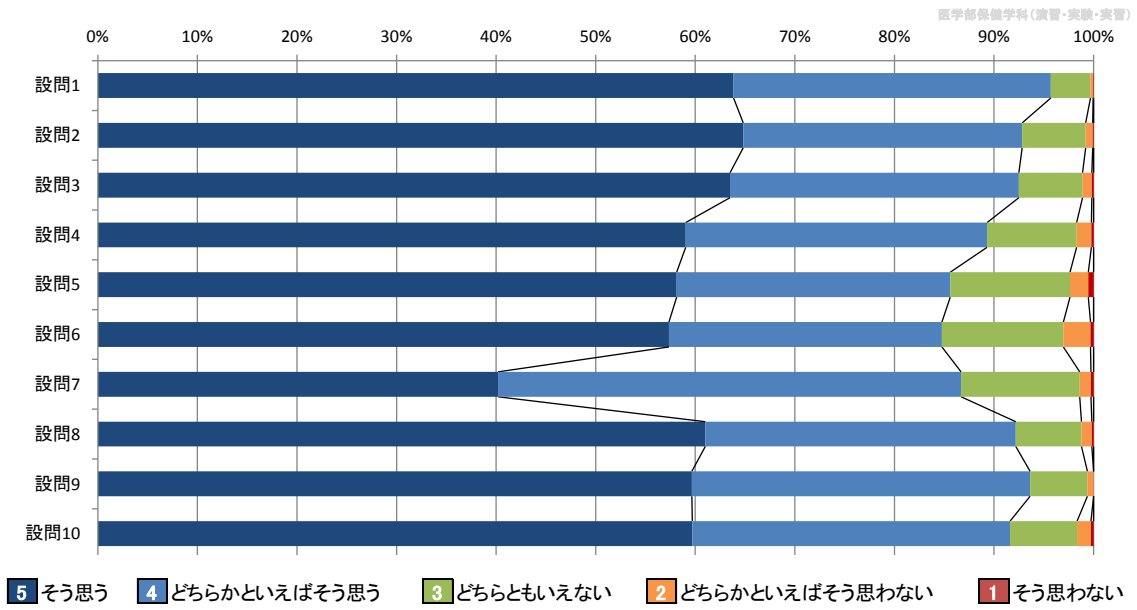


図 3.11.2 医学部保健学科(演習・実験・実習)

### 3.12 教育学研究科

#### 3.12.1 大学院

##### (1) 共通項目

- 設問1: 授業を理解できた。  
 設問2: 講義内容はおおむねシラバスに則したものであった。  
 設問3: 毎回の講義(特講・演習)の学習課題がわかりやすかった。  
 設問4: 重要なポイントがどこか、わかりやすかった。  
 設問5: 問題を自分で考えてみようという意欲が刺激された。  
 設問6: 講義での必要な場面でディスカッションが行われた。  
 設問7: 教材・教具(OHP, VTR, スライド等)は講義の理解に役立った。  
 設問8: 実践的な事柄についてもふれられ、参考になった。  
 設問9: 参考文献等も必要に応じて紹介された。  
 設問10: 受講生一人ひとりの理解度への配慮がなされていた。  
 設問11: 評価方法は講義のねらいをふまえたものであった。

##### (2) 集計表

表 3.12.1 教育学研究科(大学院)

	5	4	3	2	1	n
設問1	174 53.4%	116 35.6%	26 8.0%	4 1.2%	6 1.8%	326 100.0%
設問2	187 57.4%	91 27.9%	35 10.7%	7 2.1%	6 1.8%	326 100.0%
設問3	179 54.9%	87 26.7%	39 12.0%	13 4.0%	8 2.5%	326 100.0%
設問4	184 56.4%	81 24.8%	38 11.7%	15 4.6%	8 2.5%	326 100.0%
設問5	176 54.0%	100 30.7%	34 10.4%	10 3.1%	6 1.8%	326 100.0%
設問6	177 54.3%	75 23.0%	41 12.6%	15 4.6%	18 5.5%	326 100.0%
設問7	199 61.0%	75 23.0%	37 11.3%	8 2.5%	7 2.1%	326 100.0%
設問8	200 61.3%	87 26.7%	22 6.7%	9 2.8%	8 2.5%	326 100.0%
設問9	138 42.3%	100 30.7%	52 16.0%	22 6.7%	14 4.3%	326 100.0%
設問10	134 41.1%	102 31.3%	63 19.3%	17 5.2%	10 3.1%	326 100.0%
設問11	156 47.9%	98 30.1%	60 18.4%	6 1.8%	6 1.8%	326 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

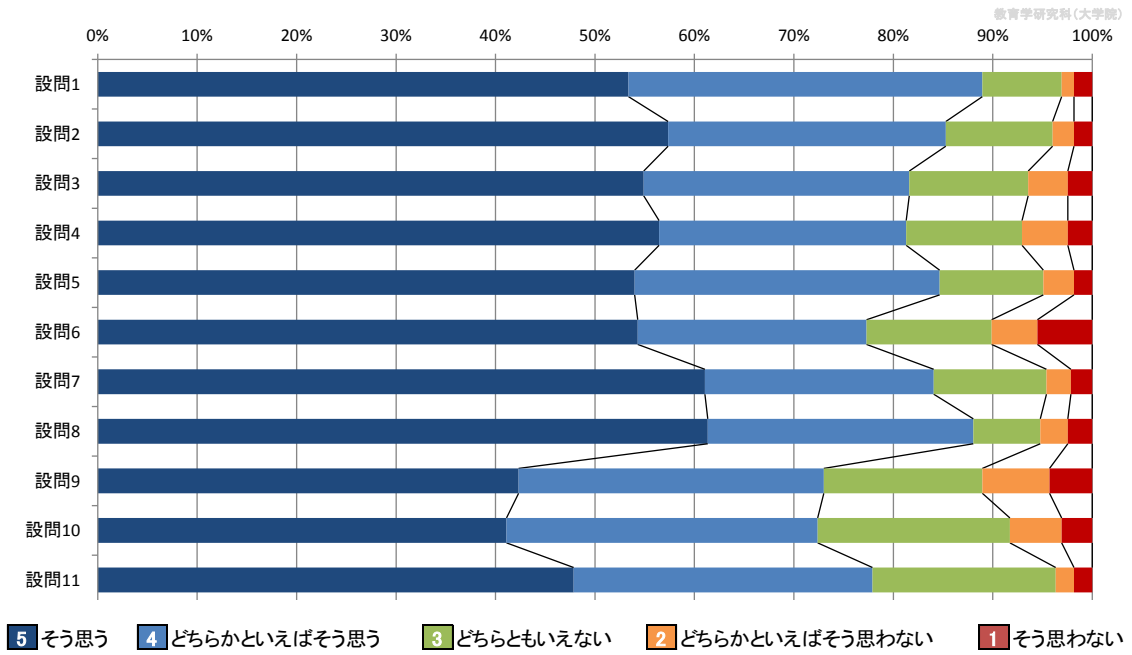


図 3.12.1 教育学研究科(大学院)

### 3.13 生産科学研究科

#### 3.13.1 大学院（工学）

##### (1) 共通項目

- 設問1: 授業を理解できた。  
 設問2: シラバスは、授業の目標や内容及び評価方法を適切に示していた。  
 設問3: 教材・教具（教科書、黒板、OHPなど）の使われ方は効果的だった。  
 設問4: 授業担当者の話し方は聞き取りやすかった。  
 設問5: 抽象的な概念や理論がわかりやすく説明された。  
 設問6: 授業担当者は効果的に学生の参加（発言、作業など）を促した。  
 設問7: 授業担当者は学生に適切な助言を与え、相談にのってくれた。  
 設問8: 授業担当者の授業に対する熱意を感じた。  
 設問9: 新しい知識や考え方などを習得でき、さらに勉強したくなった。  
 設問10: 自分は、この授業に意欲的に取り組んだ。  
 設問11: 授業内容に対して、学問的関心をもった。

##### (2) 集計表

表 3.13.1 生産科学研究科(大学院(工学))

	5	4	3	2	1	n
設問1	418 27.1%	762 49.4%	223 14.5%	100 6.5%	38 2.5%	1,541 100.0%
設問2	492 32.0%	691 44.9%	310 20.1%	35 2.3%	11 0.7%	1,539 100.0%
設問3	604 39.3%	578 37.6%	258 16.8%	82 5.3%	16 1.0%	1,538 100.0%
設問4	646 41.9%	548 35.6%	236 15.3%	82 5.3%	29 1.9%	1,541 100.0%
設問5	512 33.3%	608 39.5%	314 20.4%	77 5.0%	28 1.8%	1,539 100.0%
設問6	581 37.7%	501 32.5%	318 20.6%	107 6.9%	33 2.1%	1,540 100.0%
設問7	481 31.3%	535 34.8%	416 27.0%	84 5.5%	23 1.5%	1,539 100.0%
設問8	612 39.8%	586 38.1%	275 17.9%	50 3.3%	15 1.0%	1,538 100.0%
設問9	468 30.4%	633 41.2%	315 20.5%	94 6.1%	28 1.8%	1,538 100.0%
設問10	528 34.3%	628 40.8%	310 20.1%	59 3.8%	14 0.9%	1,539 100.0%
設問11	516 33.7%	632 41.3%	288 18.8%	73 4.8%	22 1.4%	1,531 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

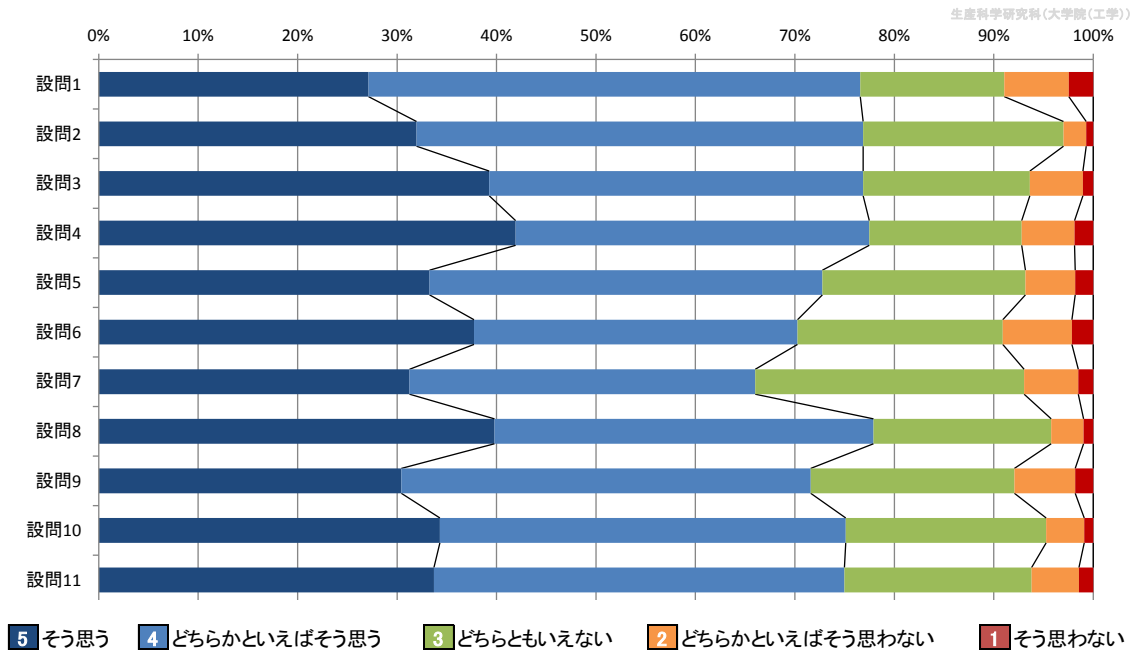


図 3.13.1 生産科学研究科(大学院(工学))

### 3.13.2 大学院（水産）

#### (1) 共通項目

設問1: 授業を理解できた。

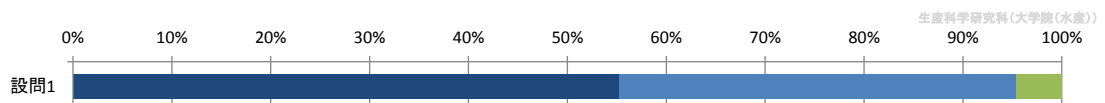
#### (2) 集計表

表 3.13.2 生産科学研究科(大学院(水産))

	5	4	3	2	1	n
設問1	48 55.2%	35 40.2%	4 4.6%	0 0.0%	0 0.0%	87 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 3.13.2 生産科学研究科(大学院(水産))



### 3.13.3 大学院（環境）

#### (1) 共通項目

- 設問1: 授業を理解できた。  
 設問2: シラバスは、授業の目標や内容及び評価方法を適切に示していた。  
 設問3: 教材・教具（教科書、黒板、OHPなど）の使われ方は効果的だった。  
 設問4: 授業担当者の話し方は聞き取りやすかった。  
 設問5: 抽象的な概念や理論がわかりやすく説明された。  
 設問6: 授業担当者は効果的に学生の参加（発言、作業など）を促した。  
 設問7: 授業担当者は学生に適切な助言を与え、相談にのってくれた。  
 設問8: 授業担当者の授業に対する熱意を感じた。  
 設問9: 新しい知識や考え方などを習得でき、さらに勉強したくなった。  
 設問10: 自分は、この授業に意欲的に取り組んだ。  
 設問11: 授業内容に対して、学問的関心をもった。

#### (2) 集計表

表 3.13.3 生産科学研究科(大学院(環境))

	5	4	3	2	1	n
設問1	84 49.7%	57 33.7%	16 9.5%	6 3.6%	6 3.6%	169 100.0%
設問2	82 48.5%	53 31.4%	25 14.8%	4 2.4%	5 3.0%	169 100.0%
設問3	100 59.2%	44 26.0%	15 8.9%	6 3.6%	4 2.4%	169 100.0%
設問4	100 59.2%	44 26.0%	13 7.7%	7 4.1%	5 3.0%	169 100.0%
設問5	74 43.8%	53 31.4%	28 16.6%	7 4.1%	7 4.1%	169 100.0%
設問6	93 55.0%	43 25.4%	21 12.4%	1 0.6%	11 6.5%	169 100.0%
設問7	90 53.3%	38 22.5%	33 19.5%	1 0.6%	7 4.1%	169 100.0%
設問8	100 59.2%	41 24.3%	19 11.2%	5 3.0%	4 2.4%	169 100.0%
設問9	84 49.7%	53 31.4%	19 11.2%	5 3.0%	8 4.7%	169 100.0%
設問10	80 47.3%	52 30.8%	26 15.4%	5 3.0%	6 3.6%	169 100.0%
設問11	81 47.9%	51 30.2%	24 14.2%	6 3.6%	7 4.1%	169 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

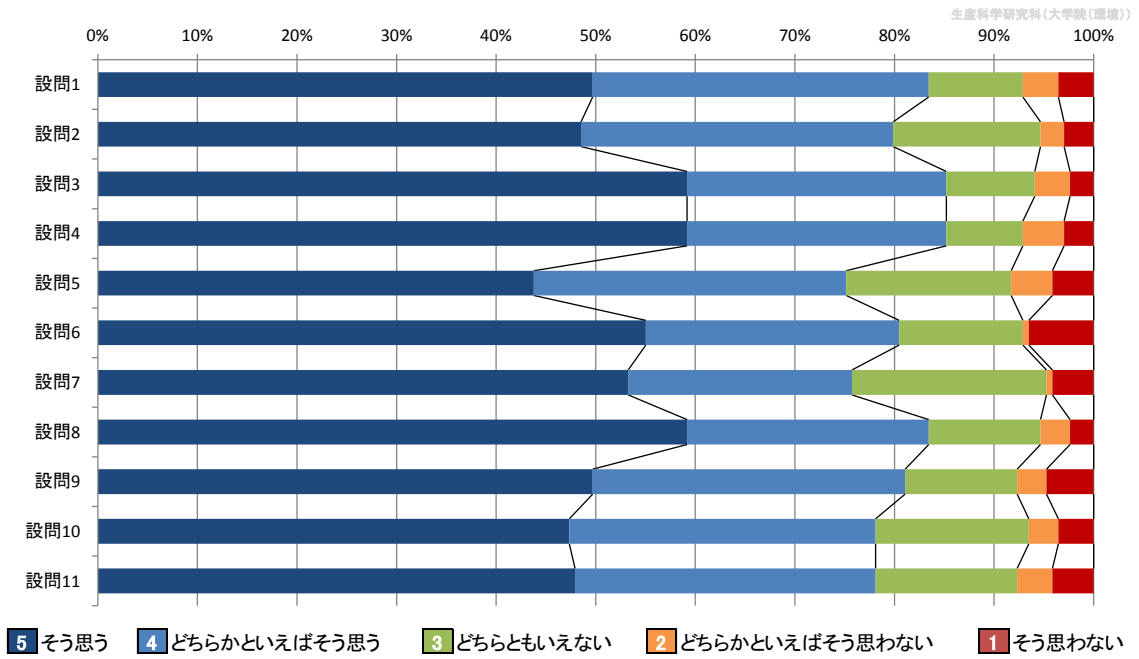


図 3.13.3 生産科学研究科(大学院(環境))

### 3.13.4 大学院（後期）

#### (1) 共通項目

設問1: 授業を理解できた。

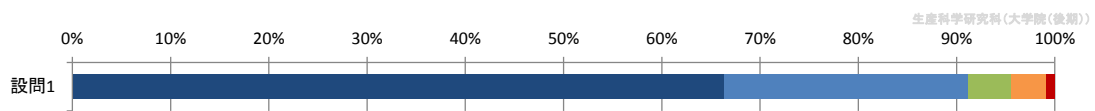
#### (2) 集計表

表 3.13.4 生産科学研究科(大学院(後期))

	5	4	3	2	1	n
設問1	75 66.4%	28 24.8%	5 4.4%	4 3.5%	1 0.9%	113 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 3.13.4 生産科学研究科(大学院(後期))

### 3.13.5 修士論文

#### (1) 共通項目

- 設問1: 研究目的を理解できた。  
 設問2: 計画を立てて研究を進めた。  
 設問3: 研究を主体的に進めることができた。  
 設問4: 研究活動は自分にとって有意義であった。  
 設問5: プレゼンテーション能力を身につけることができた。

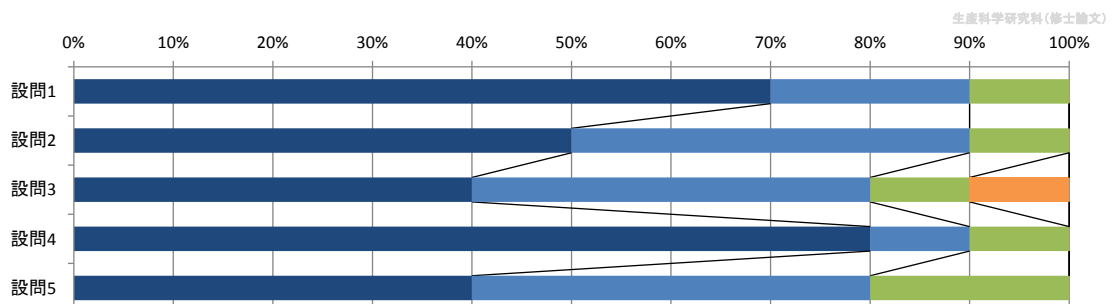
#### (2) 集計表

表 3.13.5 生産科学研究科(修士論文)

	5	4	3	2	1	n
設問1	7 70.0%	2 20.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
設問2	5 50.0%	4 40.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
設問3	4 40.0%	4 40.0%	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%	10 100.0%
設問4	8 80.0%	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
設問5	4 40.0%	4 40.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 3.13.5 生産科学研究科(修士論文)

### 3.13.6 電気電子工学特別研究

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、特別研究の目標や内容及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 与えられたテーマは適切であった。  
 設問3: テーマに関してわかりやすく説明された。  
 設問4: テーマに関する基礎知識の習得に必要な図書・雑誌等の選定に適切な助言を与えた。  
 設問5: テーマに関連した論文の選定に適切な助言を与えた。  
 設問6: 担当教員はゼミや演習において効果的に学生の参加（発言、作業など）を促した。  
 設問7: 担当教員の指導に熱意を感じた。  
 設問8: 新しい知識や考え方などを習得できた。  
 設問9: 自分は、この授業に意欲的に取り組んだ。  
 設問10: テーマに対して、さらに深く学問的探究をしたくなった。  
 設問11: 課題探究・問題解決能力、研究成果の取りまとめ能力が向上した。

#### (2) 集計表

表 3.13.6 生産科学研究科(電気電子工学特別研究)

	5	4	3	2	1	n
設問1	18 50.0%	16 44.4%	2 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%
設問2	24 66.7%	9 25.0%	3 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%
設問3	16 44.4%	16 44.4%	4 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%
設問4	19 52.8%	14 38.9%	3 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%
設問5	16 44.4%	16 44.4%	4 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%
設問6	23 63.9%	9 25.0%	4 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%
設問7	21 58.3%	12 33.3%	3 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%
設問8	22 61.1%	13 36.1%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%
設問9	22 61.1%	11 30.6%	3 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%
設問10	23 63.9%	11 30.6%	2 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%
設問11	20 55.6%	13 36.1%	3 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%

(3) グラフ

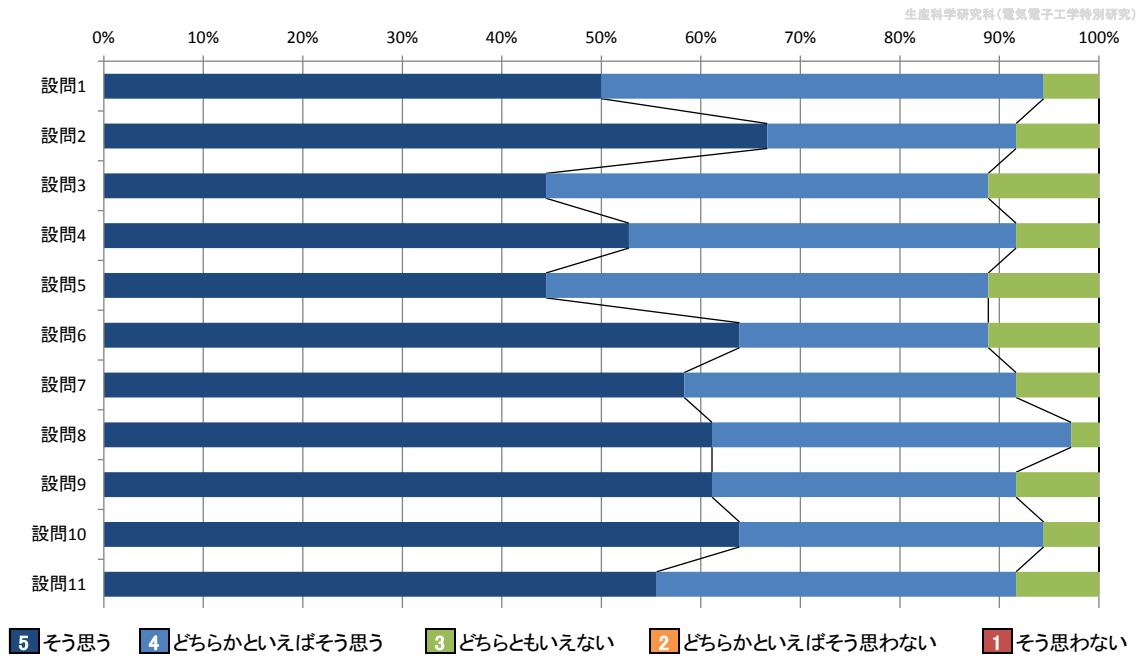


図 3.13.6 生産科学研究科(電気電子工学特別研究)

### 3.14 国際健康開発研究科

#### 3.14.1 大学院

##### (1) 共通項目

設問1: 授業を理解できた。

設問2: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問3: 授業は目標達成のため計画的に進められた。

設問4: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問5: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問6: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問7: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問8: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

##### (2) 集計表

表 3.14.1 国際健康開発研究科(大学院)

	5	4	3	2	1	n
設問1	61 37.4%	70 42.9%	25 15.3%	7 4.3%	0 0.0%	163 100.0%
設問2	85 52.1%	53 32.5%	16 9.8%	7 4.3%	2 1.2%	163 100.0%
設問3	81 49.7%	50 30.7%	26 16.0%	4 2.5%	2 1.2%	163 100.0%
設問4	76 46.6%	49 30.1%	29 17.8%	8 4.9%	1 0.6%	163 100.0%
設問5	101 62.0%	38 23.3%	19 11.7%	5 3.1%	0 0.0%	163 100.0%
設問6	51 31.3%	70 42.9%	22 13.5%	17 10.4%	3 1.8%	163 100.0%
設問7	79 48.5%	52 31.9%	16 9.8%	13 8.0%	3 1.8%	163 100.0%
設問8	75 46.0%	52 31.9%	20 12.3%	13 8.0%	3 1.8%	163 100.0%

5 そう思う    4 どちらかといえばそう思う    3 どちらともいえない    2 どちらかといえばそう思わない    1 そう思わない

(3) グラフ

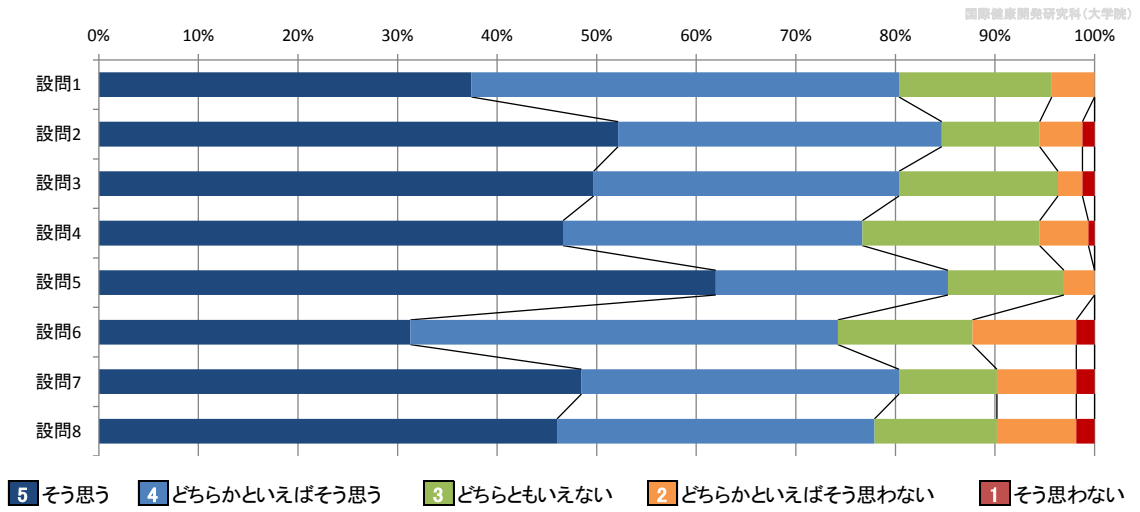


図 3.14.1 国際健康開発研究科(大学院)



### 3.15 医歯薬学総合研究科

#### 3.15.1 大学院（医）

##### (1) 共通項目

設問1: 授業を理解できた。

設問2: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問3: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

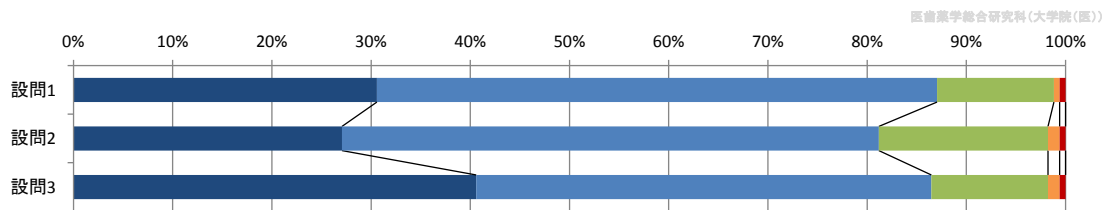
##### (2) 集計表

表 3.15.1 医歯薬学総合研究科(大学院(医))

	5	4	3	2	1	n
設問1	52 30.6%	96 56.5%	20 11.8%	1 0.6%	1 0.6%	170 100.0%
設問2	46 27.1%	92 54.1%	29 17.1%	2 1.2%	1 0.6%	170 100.0%
設問3	69 40.6%	78 45.9%	20 11.8%	2 1.2%	1 0.6%	170 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

##### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 3.15.1 医歯薬学総合研究科(大学院(医))

### 3.15.2 大学院（歯）

#### (1) 共通項目

設問1: 授業を理解できた。

設問2: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問3: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

#### (2) 集計表

表 3.15.2 医歯薬学総合研究科(大学院(歯))

	5	4	3	2	1	n
設問1	4 80.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
設問2	3 60.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
設問3	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%

#### (3) グラフ

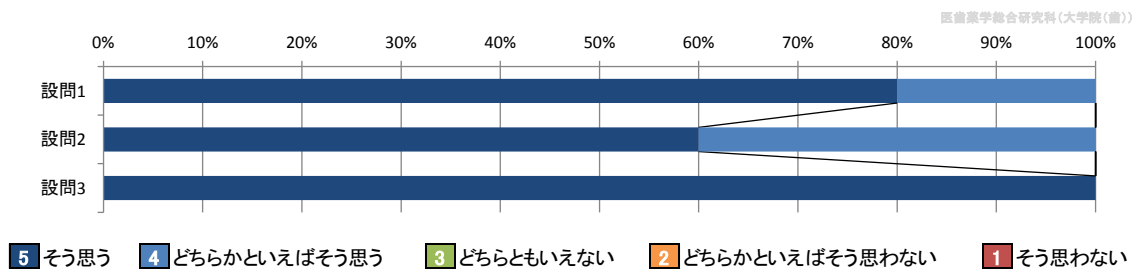


図 3.15.2 医歯薬学総合研究科(大学院(歯))

### 3.15.3 大学院（薬）

#### (1) 共通項目

設問1: 授業を理解できた。

設問2: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問3: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

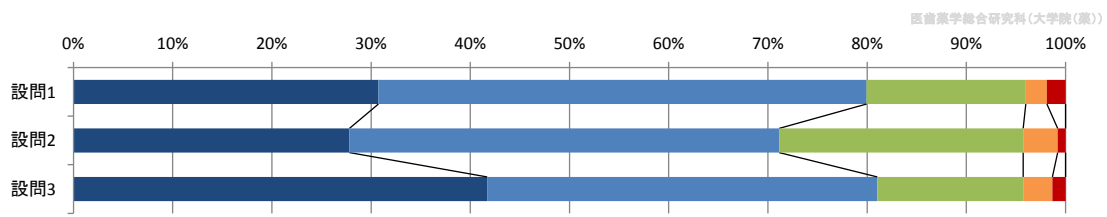
#### (2) 集計表

表 3.15.3 医歯薬学総合研究科(大学院(薬))

	5	4	3	2	1	n
設問1	115 30.7%	184 49.2%	60 16.0%	8 2.1%	7 1.9%	374 100.0%
設問2	104 27.8%	162 43.3%	92 24.6%	13 3.5%	3 0.8%	374 100.0%
設問3	156 41.7%	147 39.3%	55 14.7%	11 2.9%	5 1.3%	374 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

#### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 3.15.3 医歯薬学総合研究科(大学院(薬))

### 3.15.4 大学院（特別コース）

#### (1) 共通項目

- 設問1: How well did this lecture meet your expectations and fulfillment of learning objectives?  
 設問2: How satisfied were you with the lecture?  
 設問3: How do you rate the lecturer's efforts in creating good learning environment?  
 設問4: Were you happy with the amount of information provided?  
 設問5: Were you happy with the planning and time-keeping of the lecture?  
 設問6: Were you satisfied with the quality of supportive materials (e.g. handouts, visual aids)?  
 設問7: How satisfied are you with your degree of understanding on this topic?  
 設問8: What is the overall impression of this series of lectures?

#### (2) 集計表

表 3.15.4 医歯薬学総合研究科(大学院(特別コース))

	4	3	2	1	n
設問1	26 78.8%	7 21.2%	0 0.0%	0 0.0%	33 100.0%
設問2	25 75.8%	7 21.2%	1 3.0%	0 0.0%	33 100.0%
設問3	26 78.8%	7 21.2%	0 0.0%	0 0.0%	33 100.0%
設問4	22 66.7%	10 30.3%	1 3.0%	0 0.0%	33 100.0%
設問5	26 78.8%	7 21.2%	0 0.0%	0 0.0%	33 100.0%
設問6	23 69.7%	10 30.3%	0 0.0%	0 0.0%	33 100.0%
設問7	17 51.5%	13 39.4%	3 9.1%	0 0.0%	33 100.0%
設問8	23 69.7%	10 30.3%	0 0.0%	0 0.0%	33 100.0%

4 Excellent    3 Good    2 Need to improve    1 Poor

(3) グラフ

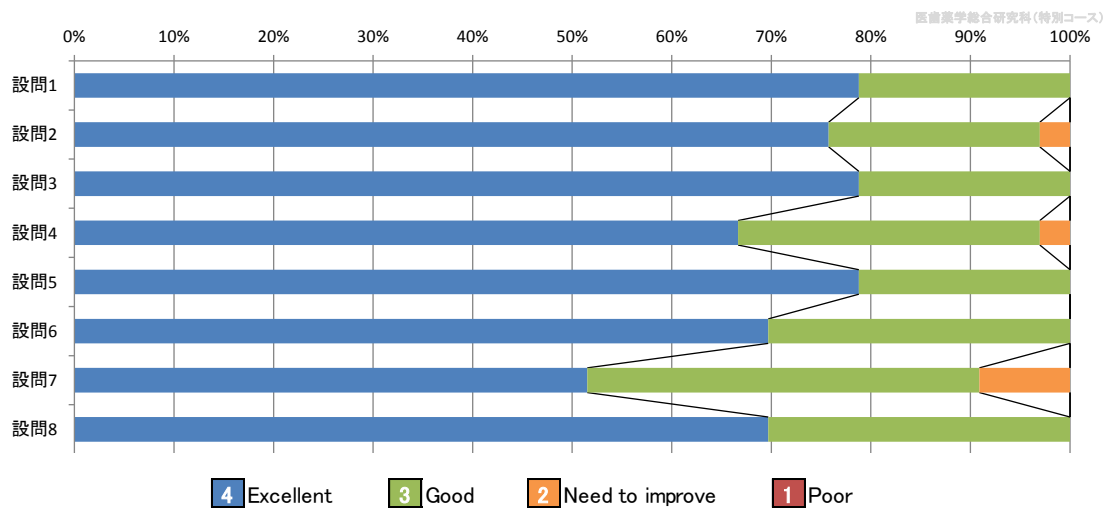


図 3.15.4 医歯薬学総合研究科(大学院(特別コース))

### 3.15.5 大学院（熱研：講義）

#### (1) 共通項目

- 設問1: How well did this series of lectures meet your expectations and fulfillment of learning objectives?  
 設問2: How satisfied were you with the style of teaching?  
 設問3: How do you rate the lecturer's efforts in creating good learning environment?  
 設問4: Were you happy with the amount of information provided?  
 設問5: Were you happy with the planning and time-keeping of the lecture?  
 設問6: Were you satisfied with the quality of supportive materials (e.g. handouts, visual aids)?  
 設問7: How satisfied are you with your degree of understanding on this topic?  
 設問8: What is the overall impression of this series of lectures?

#### (2) 集計表

表 3.15.5 医歯薬学総合研究科(大学院(熱研:講義))

	4	3	2	1	n
設問1	14 29.2%	33 68.8%	1 2.1%	0 0.0%	48 100.0%
設問2	27 56.3%	16 33.3%	5 10.4%	0 0.0%	48 100.0%
設問3	24 50.0%	22 45.8%	2 4.2%	0 0.0%	48 100.0%
設問4	25 52.1%	19 39.6%	4 8.3%	0 0.0%	48 100.0%
設問5	24 50.0%	20 41.7%	4 8.3%	0 0.0%	48 100.0%
設問6	15 31.3%	28 58.3%	5 10.4%	0 0.0%	48 100.0%
設問7	15 31.3%	30 62.5%	3 6.3%	0 0.0%	48 100.0%
設問8	18 37.5%	26 54.2%	4 8.3%	0 0.0%	48 100.0%

4 Excellent    3 Good    2 Need to improve    1 Poor

(3) グラフ

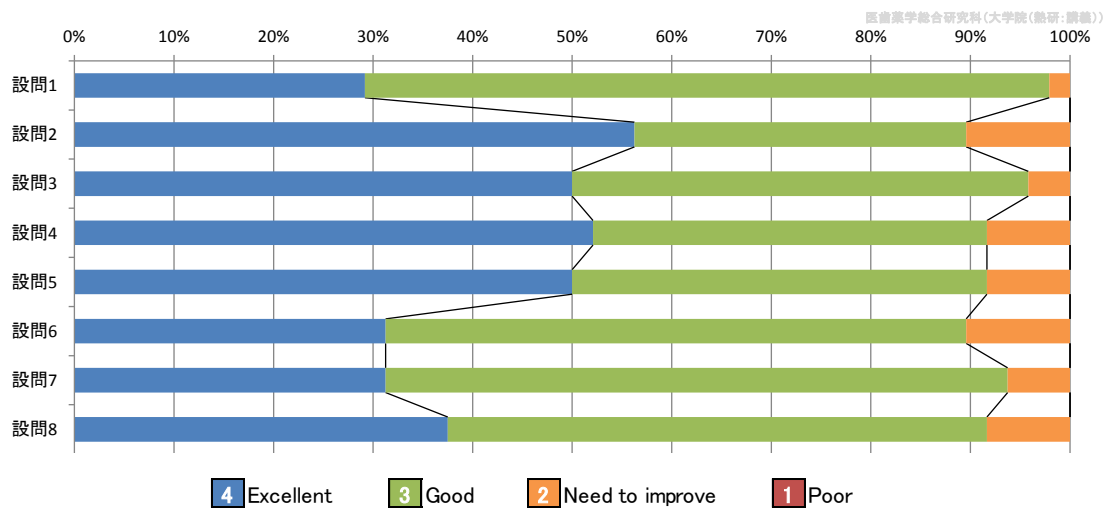


図 3.15.5 医歯薬学総合研究科(大学院(熱研:講義))

### 3.15.6 大学院（熱研：実習）

#### (1) 共通項目

- 設問1: How well did this session meet your expectations and fulfillment of learning objectives?  
 設問2: How satisfied were you with the style of teaching?  
 設問3: How adequate was the level of supervision provided to individual students?  
 設問4: Were you happy with the amount of information provided?  
 設問5: Were you happy with the planning and time-keeping of the session?  
 設問6: Were you satisfied with the quality of supportive materials (e.g. lab resources, handouts, displays)?  
 設問7: How satisfied are you with your degree of understanding on this topic?  
 設問8: What is the overall impression of this session?

#### (2) 集計表

表 3.15.6 医歯薬学総合研究科(大学院(熱研:実習))

	4	3	2	1	n
設問1	13 40.6%	18 56.3%	1 3.1%	0 0.0%	32 100.0%
設問2	13 40.6%	17 53.1%	2 6.3%	0 0.0%	32 100.0%
設問3	17 53.1%	15 46.9%	0 0.0%	0 0.0%	32 100.0%
設問4	15 46.9%	16 50.0%	1 3.1%	0 0.0%	32 100.0%
設問5	17 53.1%	14 43.8%	1 3.1%	0 0.0%	32 100.0%
設問6	14 43.8%	17 53.1%	1 3.1%	0 0.0%	32 100.0%
設問7	11 34.4%	17 53.1%	4 12.5%	0 0.0%	32 100.0%
設問8	18 56.3%	12 37.5%	2 6.3%	0 0.0%	32 100.0%

4 Excellent    3 Good    2 Need to improve    1 Poor



(3) グラフ

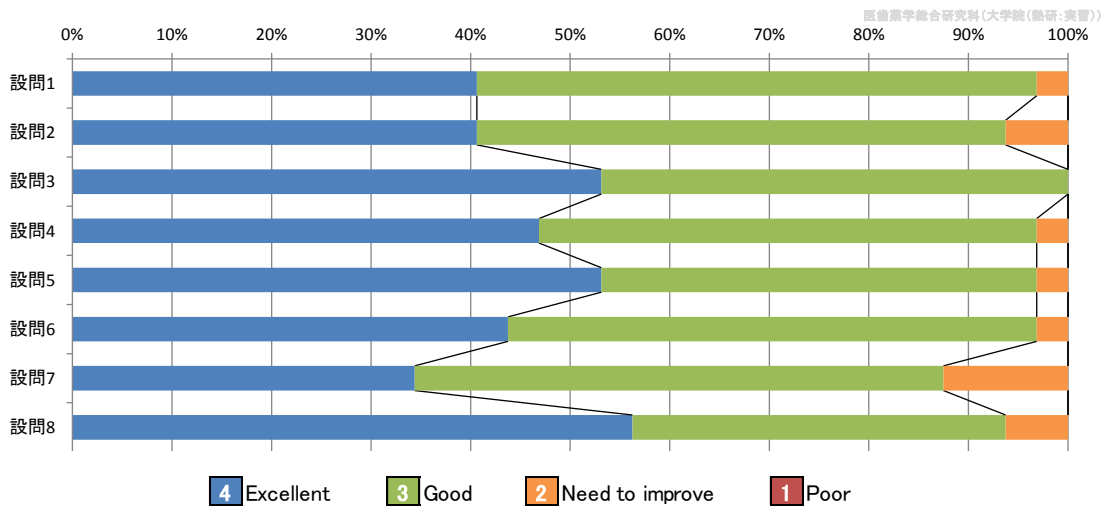


図 3.15.6 医歯薬学総合研究科(大学院(熱研:実習))

### 3.16 熱帯医学研究所

#### 3.16.1 熱帯医学研究所研修課程

##### (1) 共通項目

- 設問1: 講義（実習）の内容は研修課程として適切である。  
 設問2: 講義（実習）はわかりやすく構成されている。  
 設問3: 講義（実習）は量的に適切である（時間配分は適切である）。  
 設問4: 板書、スライドや配付資料等は適切である。  
 設問5: この講義（実習）を来年の受講生が受講するように推薦する。

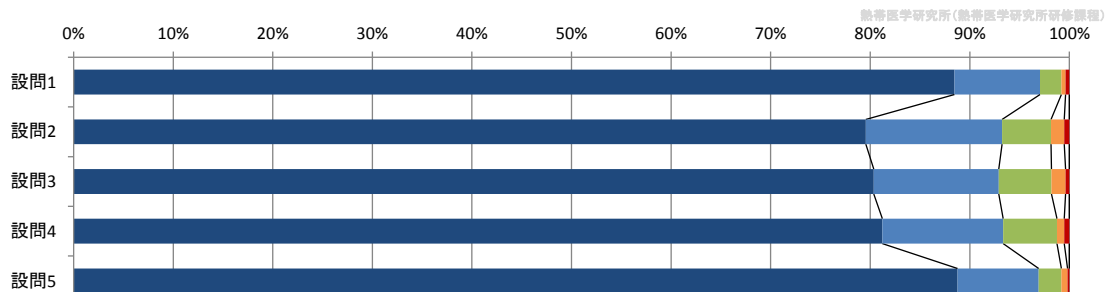
##### (2) 集計表

表 3.16.1 熱帯医学研究所（熱帯医学研究所研修課程）

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,861 88.5%	181 8.6%	45 2.1%	9 0.4%	8 0.4%	2,104 100.0%
設問2	1,674 79.6%	288 13.7%	103 4.9%	28 1.3%	11 0.5%	2,104 100.0%
設問3	1,690 80.4%	264 12.6%	111 5.3%	30 1.4%	8 0.4%	2,103 100.0%
設問4	1,709 81.2%	255 12.1%	114 5.4%	15 0.7%	11 0.5%	2,104 100.0%
設問5	1,867 88.8%	171 8.1%	48 2.3%	13 0.6%	4 0.2%	2,103 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

##### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 3.16.1 熱帯医学研究所（熱帯医学研究所研修課程）

## 4. 全学共通項目集計結果

### 4.1 実施状況

平成 22 年度の部局・カテゴリー別の授業評価実施状況は表 4.1.1 の通りである。

表 4.1.1 授業評価部局別実施状況(共通項目を含むもののみ)

部局名	実施数	有効回答数	最小回答数	最大回答数	平均回答数
全学教育	281	17,308	2	203	61.6
教育学部	308	8,834	1	222	28.7
経済学部	135	9,096	2	307	67.4
医学部	97	3,884	1	115	40.0
歯学部	63	2,544	23	50	40.4
薬学部	89	3,817	1	85	42.9
工学部	343	14,961	1	113	43.6
環境科学部	103	5,264	1	149	51.1
水産学部	110	4,028	3	117	36.6
医学部保健学科	89	3,446	1	105	38.7
<b>総計</b>	<b>1,618</b>	<b>73,182</b>	<b>1</b>	<b>307</b>	<b>45.1</b>

## 4.2 大学全体

### (1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

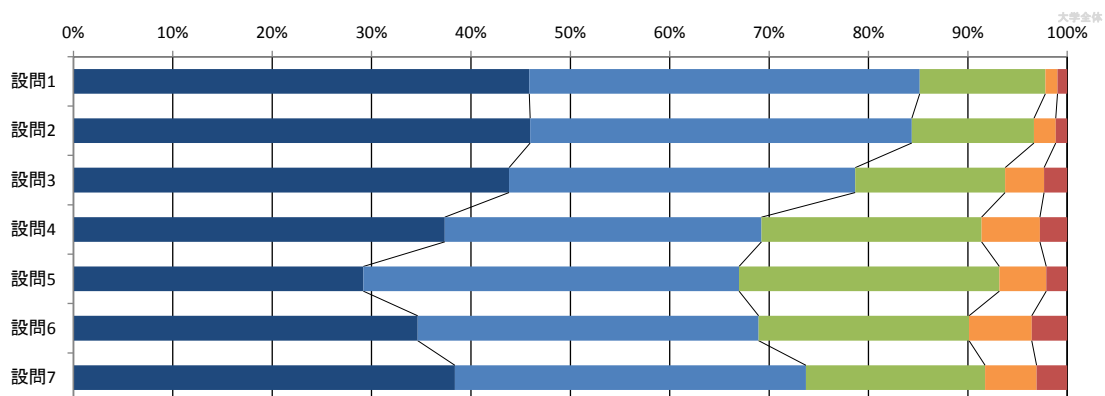
### (2) 集計表

表 4.2.1 大学全体

	5	4	3	2	1	n
設問1	33,557 45.9%	28,740 39.3%	9,249 12.6%	892 1.2%	714 1.0%	73,152 100.0%
設問2	33,620 46.0%	28,083 38.4%	8,989 12.3%	1,613 2.2%	842 1.2%	73,147 100.0%
設問3	32,038 43.8%	25,472 34.8%	11,024 15.1%	2,869 3.9%	1,707 2.3%	73,110 100.0%
設問4	27,321 37.4%	23,308 31.9%	16,194 22.1%	4,292 5.9%	2,009 2.7%	73,124 100.0%
設問5	21,336 29.2%	27,635 37.8%	19,170 26.2%	3,444 4.7%	1,540 2.1%	73,125 100.0%
設問6	25,329 34.6%	25,091 34.3%	15,479 21.2%	4,623 6.3%	2,603 3.6%	73,125 100.0%
設問7	28,021 38.4%	25,792 35.3%	13,154 18.0%	3,791 5.2%	2,247 3.1%	73,005 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

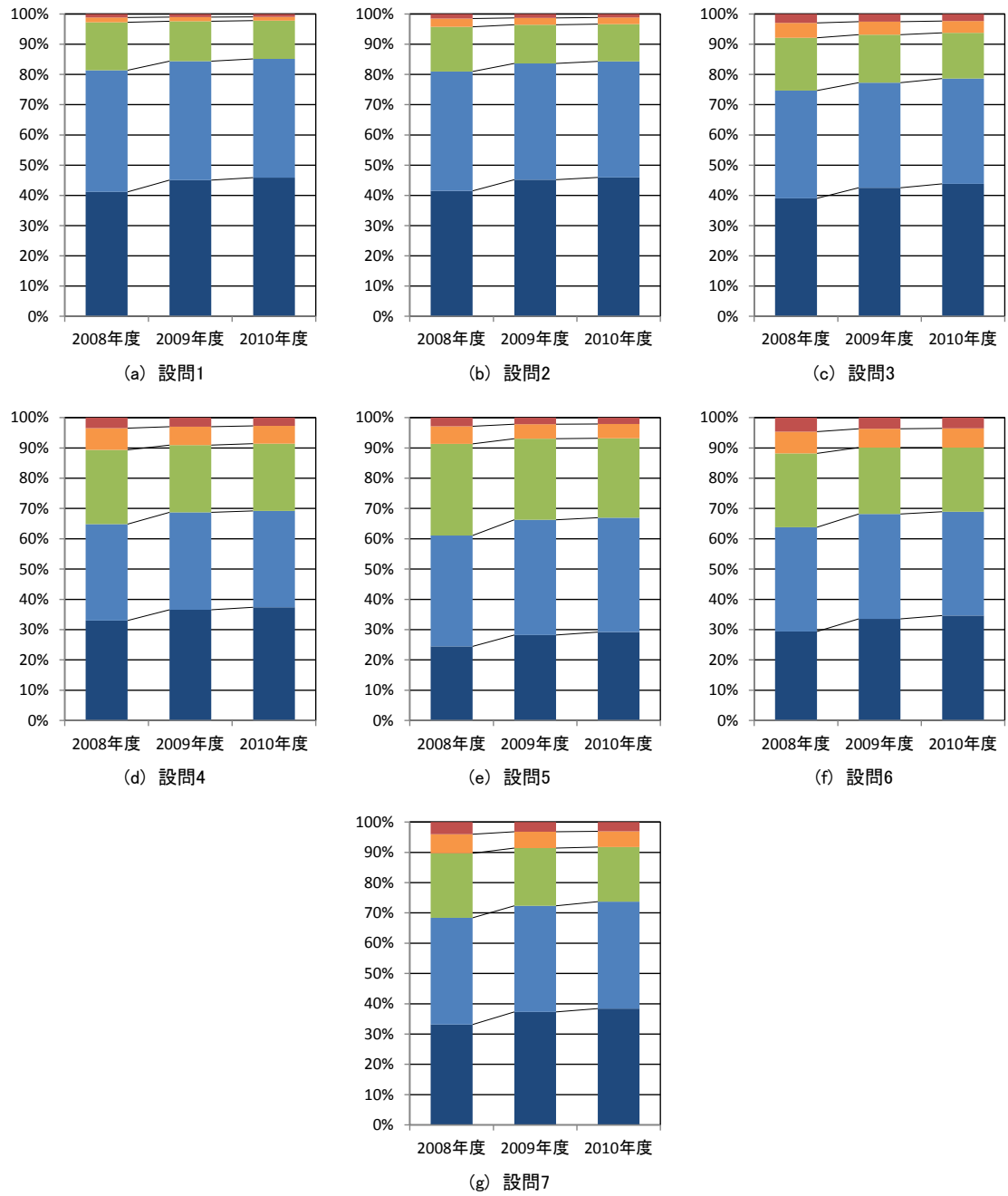
### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.2.1 大学全体

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.2.2 過去3年間の推移(大学全体)

### 4.3 全学教育

#### (1) 共通項目

- 設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。  
 設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。  
 設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。  
 設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。  
 設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。  
 設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。  
 設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

#### (2) 集計表

表 4.3.1 全学教育

	5	4	3	2	1	n
設問1	7,860 45.4%	6,819 39.4%	2,220 12.8%	225 1.3%	179 1.0%	17,303 100.0%
設問2	7,887 45.6%	6,879 39.8%	2,077 12.0%	293 1.7%	165 1.0%	17,301 100.0%
設問3	7,393 42.8%	6,283 36.3%	2,644 15.3%	596 3.4%	377 2.2%	17,293 100.0%
設問4	5,585 32.3%	5,034 29.1%	4,612 26.7%	1,411 8.2%	652 3.8%	17,294 100.0%
設問5	4,878 28.2%	6,720 38.9%	4,672 27.0%	684 4.0%	337 1.9%	17,291 100.0%
設問6	5,447 31.5%	5,973 34.5%	3,960 22.9%	1,204 7.0%	713 4.1%	17,297 100.0%
設問7	6,565 38.1%	6,254 36.3%	3,059 17.7%	809 4.7%	551 3.2%	17,238 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

#### (3) グラフ

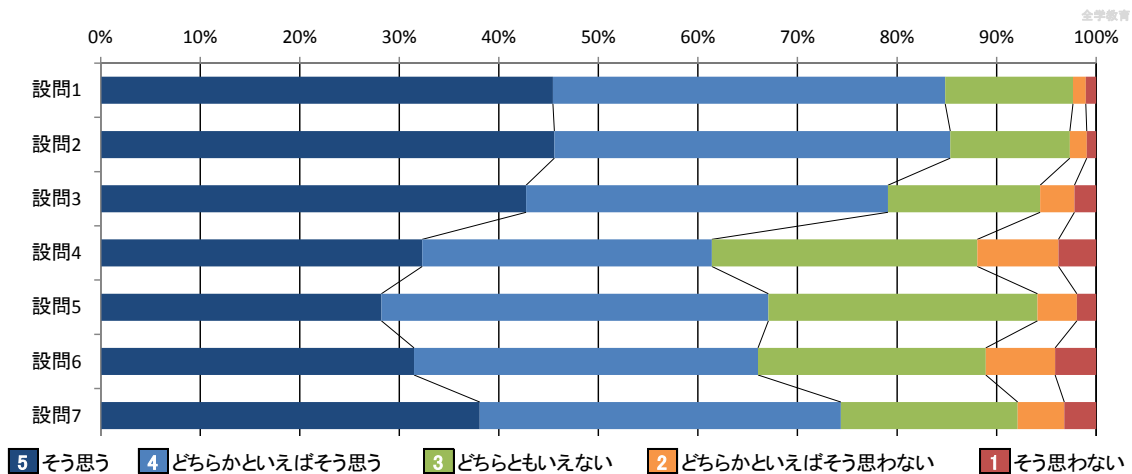
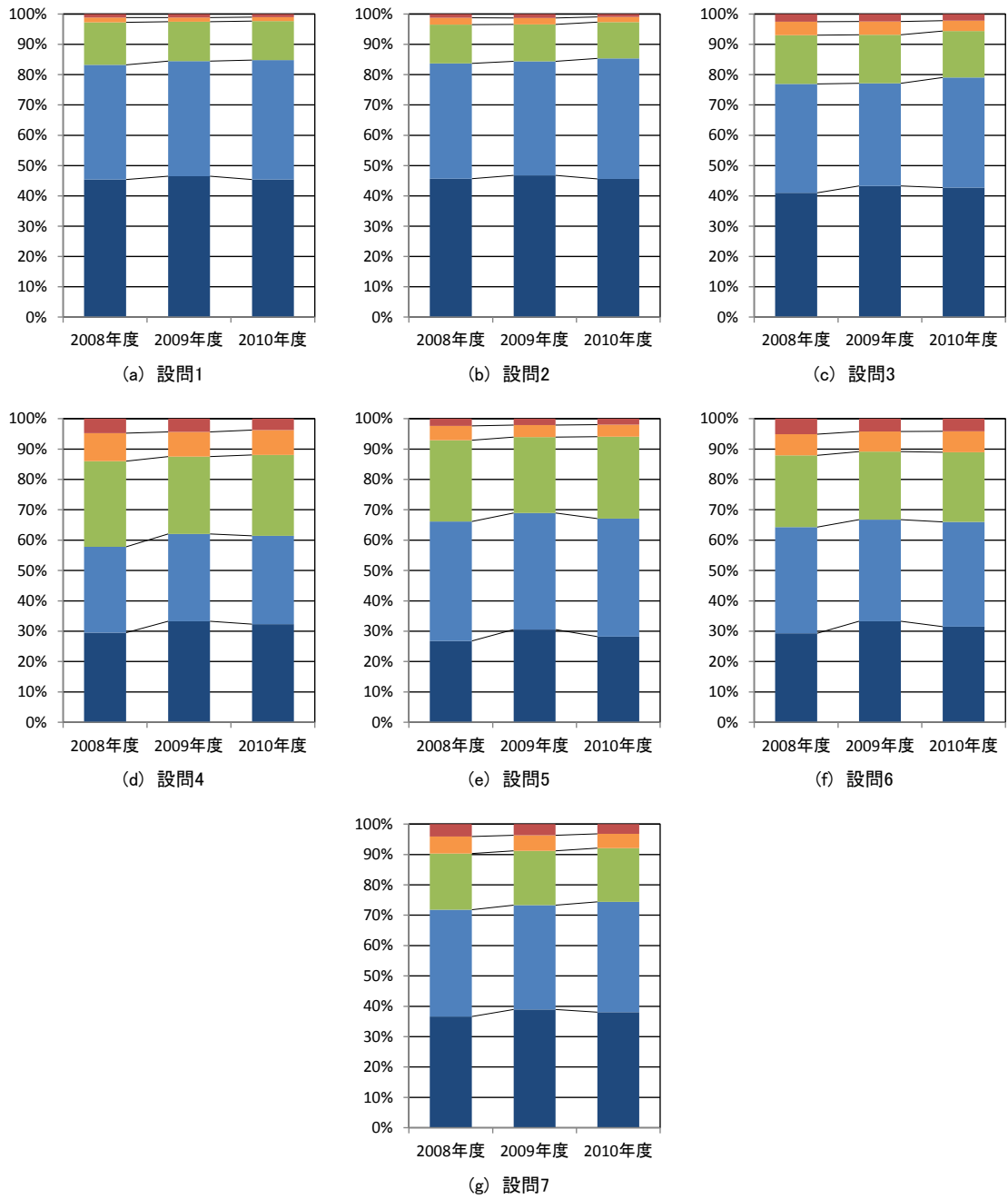


図 4.3.1 全学教育

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.3.2 過去3年間の推移(全学教育)

## 4.4 教育学部

### (1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

### (2) 集計表

表 4.4.1 教育学部

	5	4	3	2	1	n
設問1	4,669 52.9%	2,967 33.6%	1,042 11.8%	80 0.9%	70 0.8%	8,828 100.0%
設問2	4,809 54.5%	2,895 32.8%	823 9.3%	210 2.4%	94 1.1%	8,831 100.0%
設問3	4,855 55.0%	2,642 29.9%	945 10.7%	242 2.7%	143 1.6%	8,827 100.0%
設問4	4,299 48.7%	2,678 30.3%	1,335 15.1%	353 4.0%	164 1.9%	8,829 100.0%
設問5	3,350 38.0%	3,481 39.4%	1,661 18.8%	234 2.7%	100 1.1%	8,826 100.0%
設問6	4,511 51.1%	2,755 31.2%	1,095 12.4%	292 3.3%	174 2.0%	8,827 100.0%
設問7	4,675 53.1%	2,743 31.2%	900 10.2%	311 3.5%	167 1.9%	8,796 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

### (3) グラフ

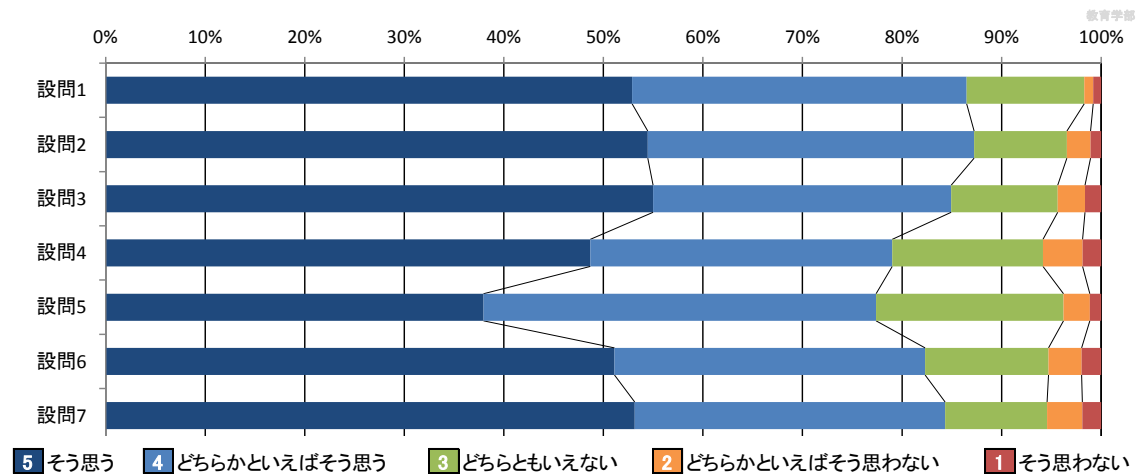
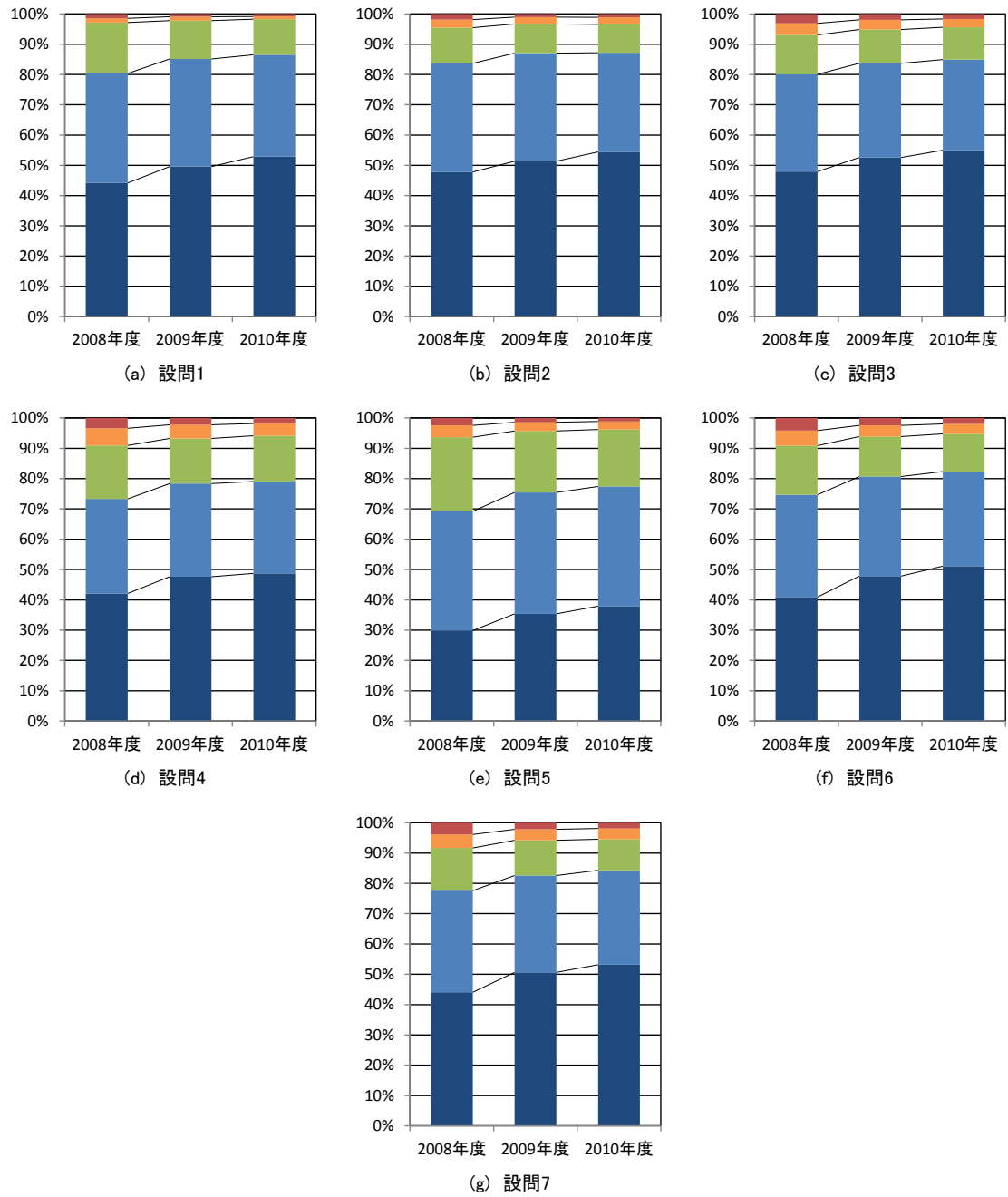


図 4.4.1 教育学部



(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.4.2 過去3年間の推移(教育学部)

## 4.5 経済学部

### (1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

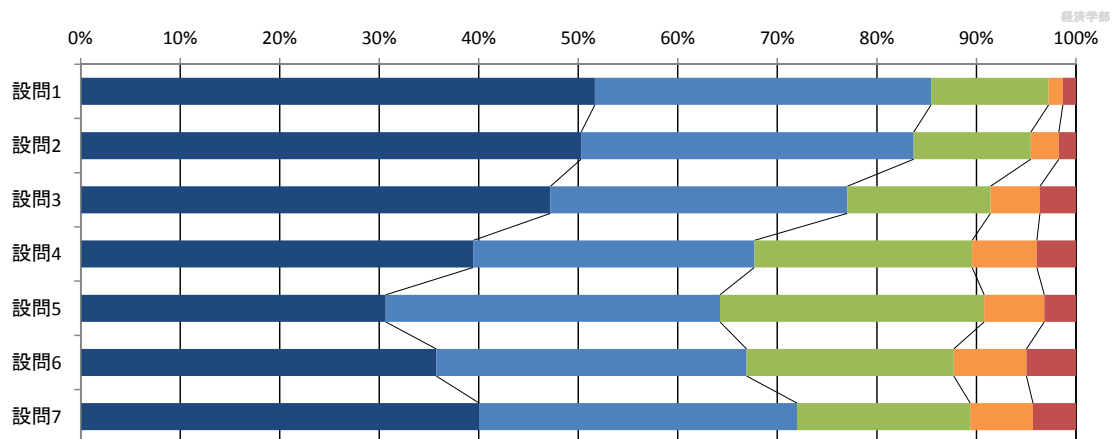
### (2) 集計表

表 4.5.1 経済学部

	5	4	3	2	1	n
設問1	4,698 51.7%	3,070 33.8%	1,076 11.8%	129 1.4%	119 1.3%	9,092 100.0%
設問2	4,572 50.3%	3,036 33.4%	1,070 11.8%	257 2.8%	156 1.7%	9,091 100.0%
設問3	4,285 47.2%	2,708 29.8%	1,306 14.4%	451 5.0%	329 3.6%	9,079 100.0%
設問4	3,584 39.4%	2,567 28.2%	1,989 21.9%	593 6.5%	356 3.9%	9,089 100.0%
設問5	2,786 30.6%	3,054 33.6%	2,412 26.5%	550 6.1%	288 3.2%	9,090 100.0%
設問6	3,248 35.7%	2,834 31.2%	1,894 20.8%	663 7.3%	452 5.0%	9,091 100.0%
設問7	3,641 40.0%	2,904 31.9%	1,582 17.4%	573 6.3%	392 4.3%	9,092 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

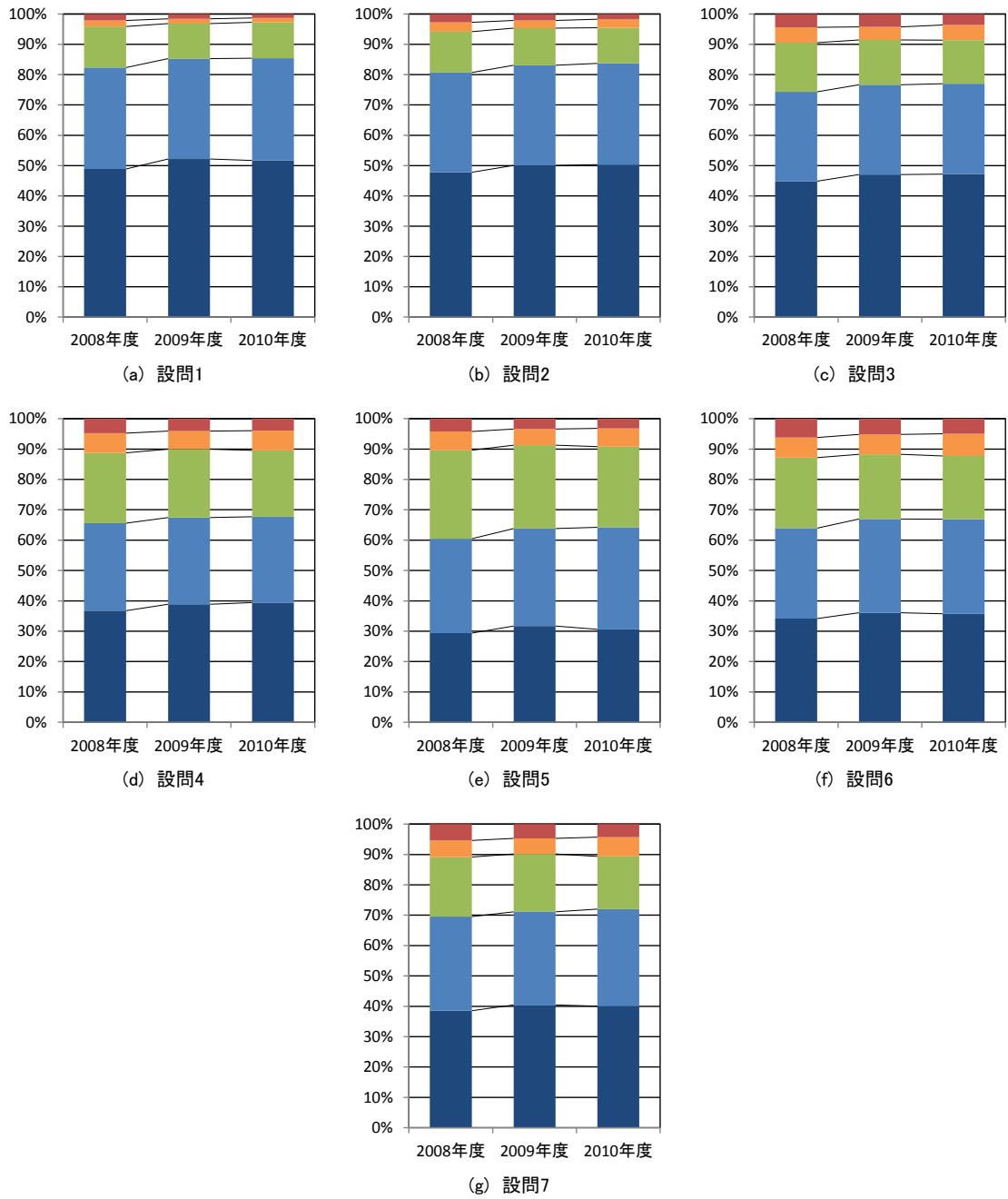
### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.5.1 経済学部

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.5.2 過去3年間の推移(経済学部)

## 4.6 医学部医学科

### (1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

### (2) 集計表

表 4.6.1 医学部医学科

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,892 48.8%	1,451 37.4%	450 11.6%	51 1.3%	36 0.9%	3,880 100.0%
設問2	1,851 47.7%	1,434 36.9%	481 12.4%	78 2.0%	39 1.0%	3,883 100.0%
設問3	1,695 43.7%	1,419 36.5%	584 15.0%	120 3.1%	65 1.7%	3,883 100.0%
設問4	1,547 39.9%	1,340 34.5%	797 20.5%	139 3.6%	58 1.5%	3,881 100.0%
設問5	1,154 29.7%	1,359 35.0%	1,062 27.4%	200 5.2%	107 2.8%	3,882 100.0%
設問6	1,368 35.3%	1,358 35.0%	832 21.4%	211 5.4%	110 2.8%	3,879 100.0%
設問7	1,406 36.2%	1,411 36.4%	769 19.8%	186 4.8%	107 2.8%	3,879 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

### (3) グラフ

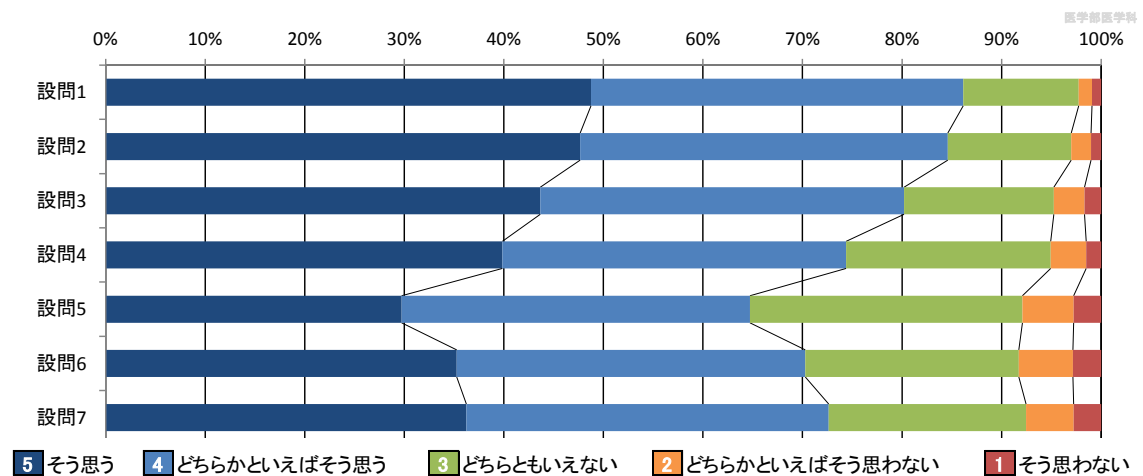
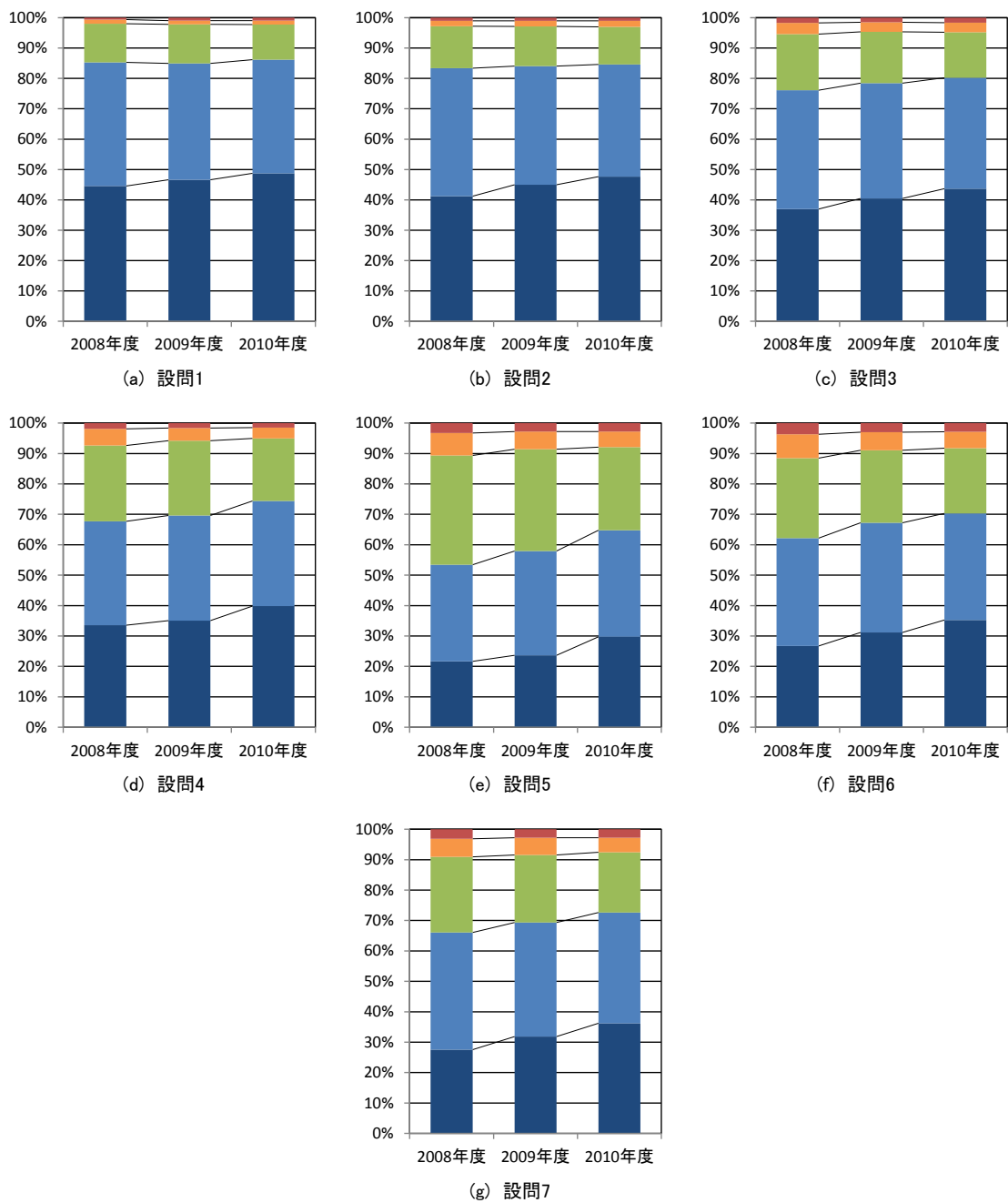


図 4.6.1 医学部医学科

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.6.2 過去3年間の推移(医学部医学科)

## 4.7 歯学部

### (1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

### (2) 集計表

表 4.7.1 歯学部

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,493 58.7%	759 29.8%	231 9.1%	27 1.1%	34 1.3%	2,544 100.0%
設問2	1,471 57.9%	740 29.1%	240 9.4%	50 2.0%	41 1.6%	2,542 100.0%
設問3	1,427 56.1%	697 27.4%	315 12.4%	54 2.1%	50 2.0%	2,543 100.0%
設問4	1,402 55.1%	678 26.7%	334 13.1%	75 2.9%	55 2.2%	2,544 100.0%
設問5	1,257 49.4%	723 28.4%	433 17.0%	72 2.8%	58 2.3%	2,543 100.0%
設問6	1,344 52.9%	677 26.6%	342 13.4%	100 3.9%	80 3.1%	2,543 100.0%
設問7	1,350 53.2%	699 27.6%	314 12.4%	84 3.3%	89 3.5%	2,536 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

### (3) グラフ

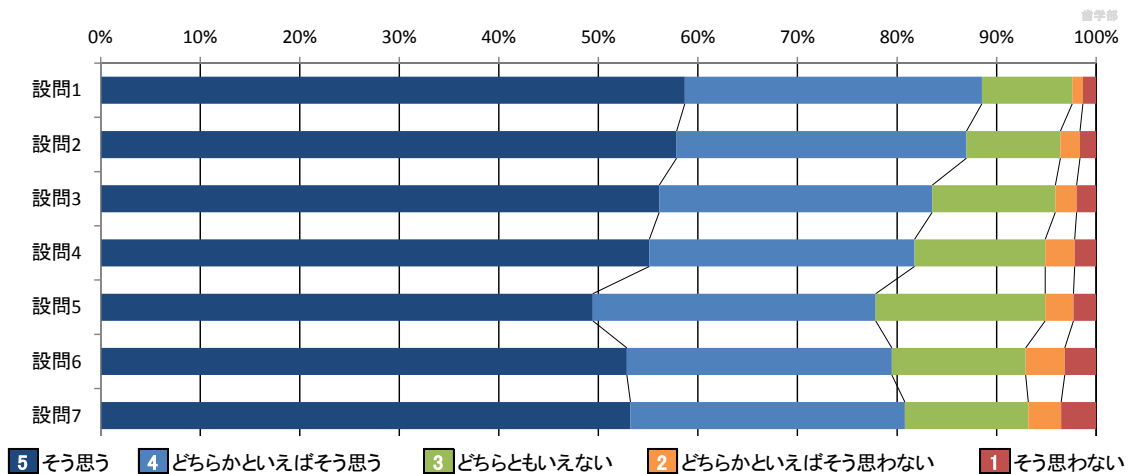
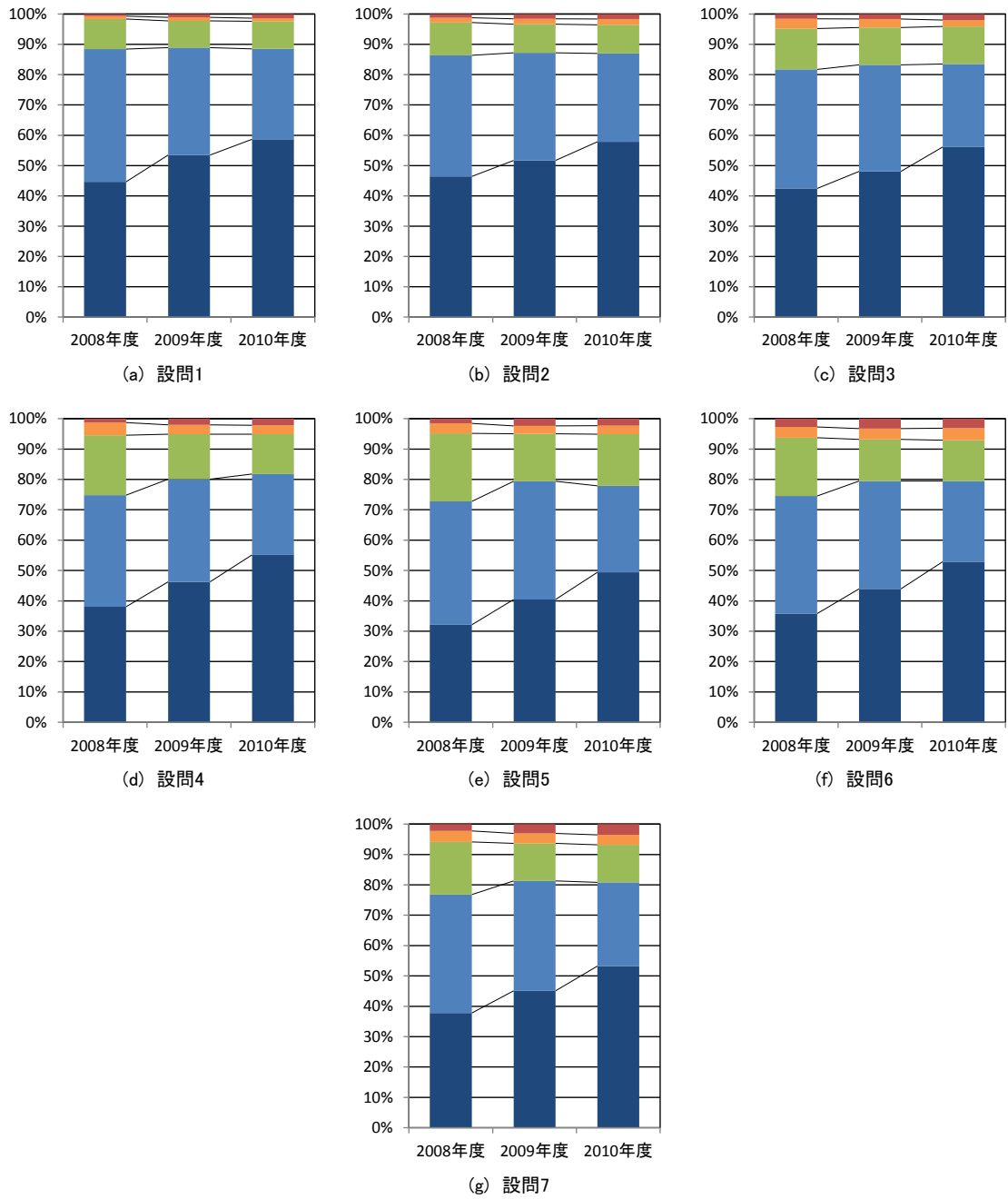


図 4.7.1 歯学部

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.7.2 過去3年間の推移(歯学部)

## 4.8 薬学部

### (1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

### (2) 集計表

表 4.8.1 薬学部

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,995 52.3%	1,473 38.6%	314 8.2%	17 0.4%	18 0.5%	3,817 100.0%
設問2	1,982 52.0%	1,381 36.2%	355 9.3%	63 1.7%	33 0.9%	3,814 100.0%
設問3	1,762 46.2%	1,350 35.4%	516 13.5%	120 3.1%	66 1.7%	3,814 100.0%
設問4	1,408 36.9%	1,458 38.2%	736 19.3%	142 3.7%	68 1.8%	3,812 100.0%
設問5	970 25.4%	1,604 42.0%	952 25.0%	215 5.6%	74 1.9%	3,815 100.0%
設問6	1,272 33.4%	1,507 39.5%	727 19.1%	219 5.7%	89 2.3%	3,814 100.0%
設問7	1,459 38.3%	1,501 39.4%	596 15.6%	173 4.5%	83 2.2%	3,812 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

### (3) グラフ

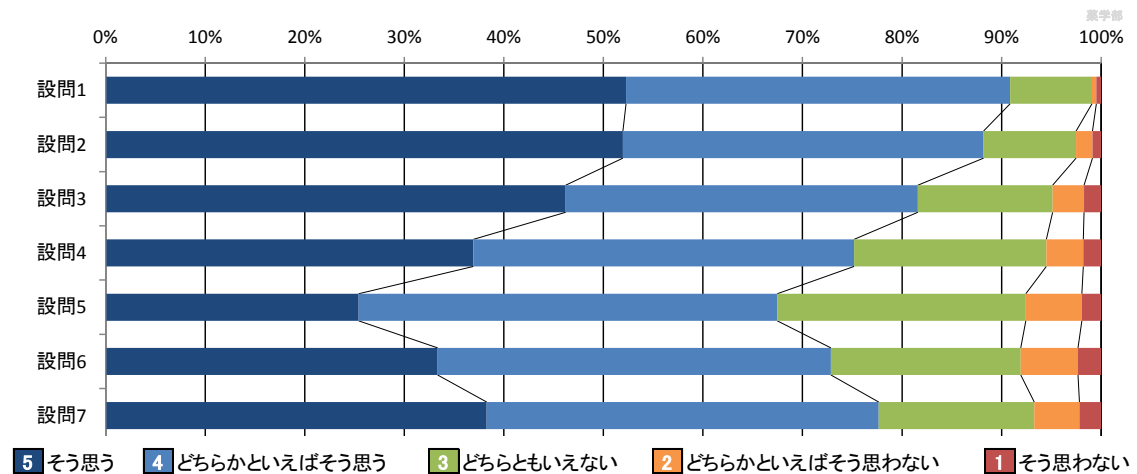
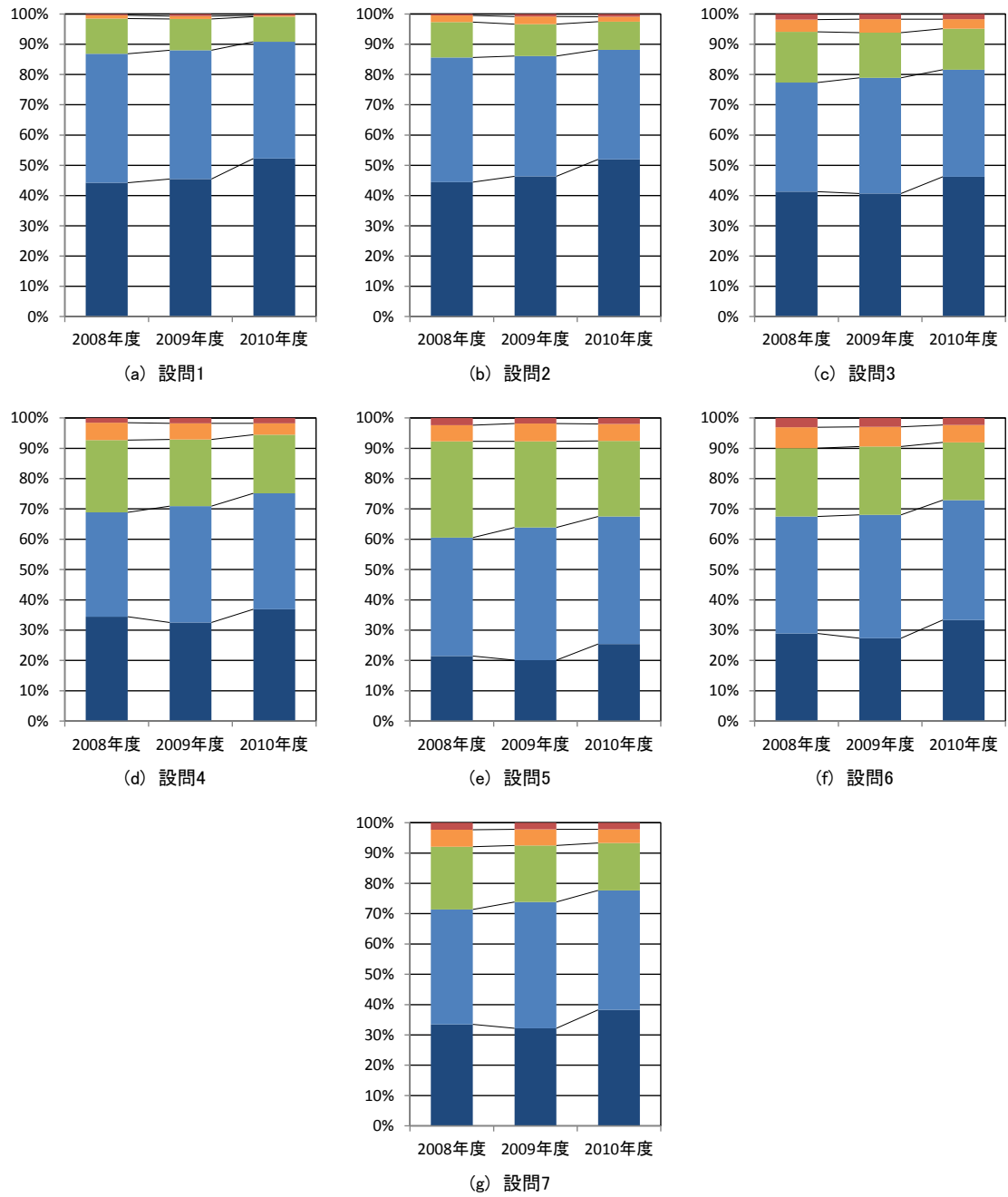


図 4.8.1 薬学部



(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.8.2 過去3年間の推移(薬学部)

## 4.9 工学部

### (1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

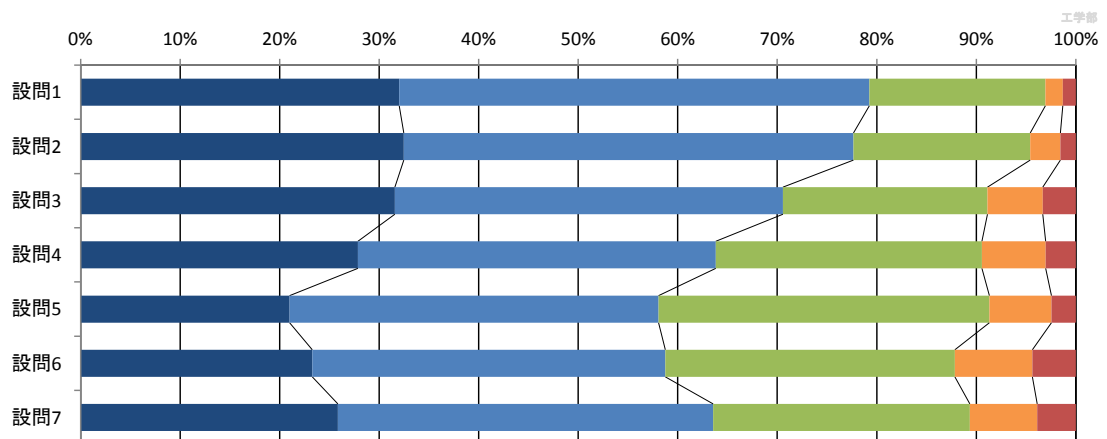
### (2) 集計表

表 4.9.1 工学部

	5	4	3	2	1	n
設問1	4,788 32.0%	7,062 47.2%	2,645 17.7%	260 1.7%	196 1.3%	14,951 100.0%
設問2	4,855 32.5%	6,754 45.2%	2,656 17.8%	453 3.0%	233 1.6%	14,951 100.0%
設問3	4,719 31.6%	5,829 39.0%	3,072 20.6%	827 5.5%	498 3.3%	14,945 100.0%
設問4	4,166 27.9%	5,372 35.9%	3,998 26.8%	957 6.4%	452 3.0%	14,945 100.0%
設問5	3,140 21.0%	5,541 37.1%	4,969 33.2%	931 6.2%	366 2.4%	14,947 100.0%
設問6	3,481 23.3%	5,300 35.5%	4,349 29.1%	1,165 7.8%	651 4.4%	14,946 100.0%
設問7	3,863 25.9%	5,633 37.7%	3,855 25.8%	1,013 6.8%	579 3.9%	14,943 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

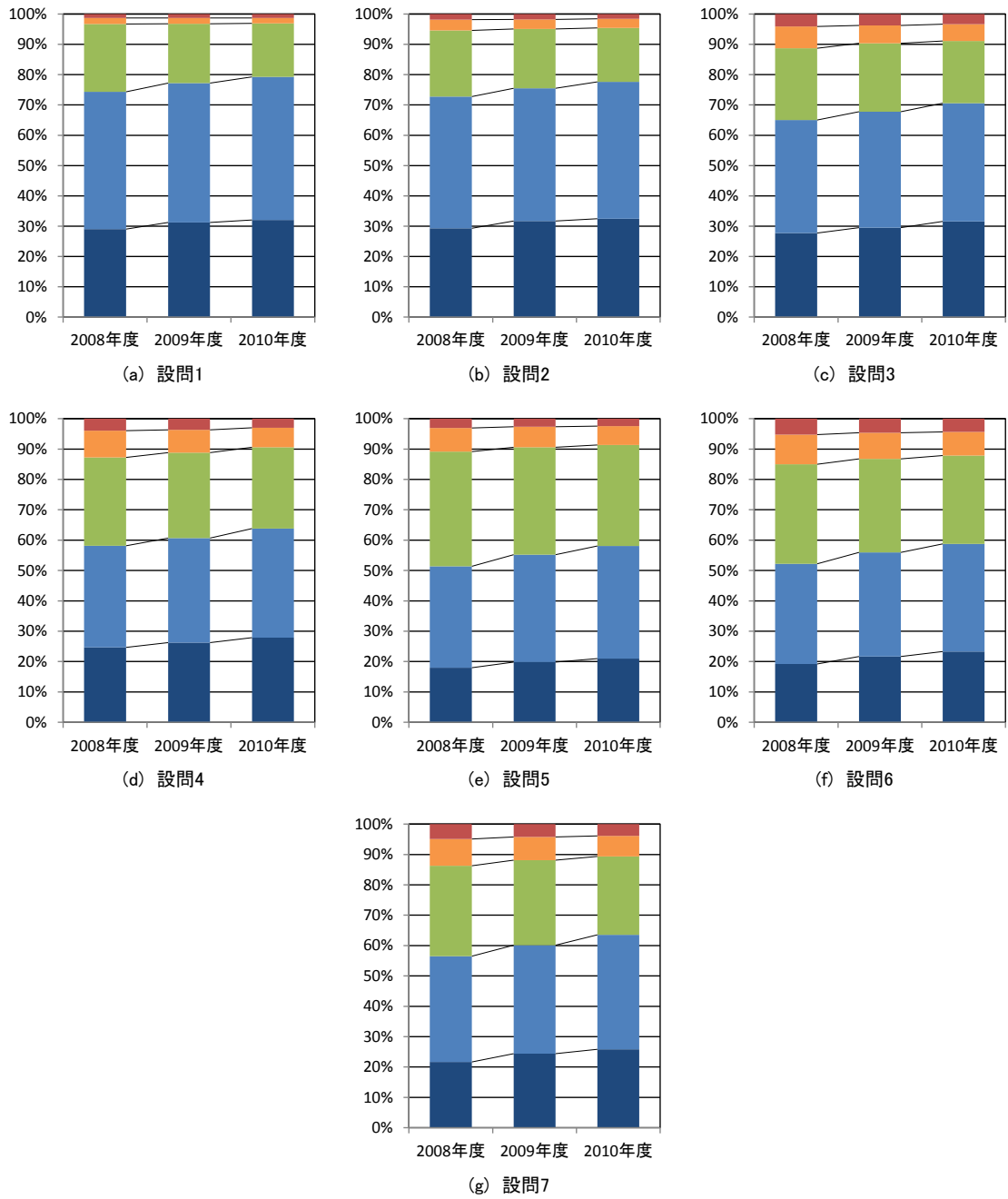
### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.9.1 工学部

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.9.2 過去3年間の推移(工学部)

## 4.10 環境科学部

### (1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

### (2) 集計表

表 4.10.1 環境科学部

	5	4	3	2	1	n
設問1	2,357 44.8%	2,262 43.0%	578 11.0%	43 0.8%	24 0.5%	5,264 100.0%
設問2	2,390 45.4%	2,188 41.6%	567 10.8%	85 1.6%	34 0.6%	5,264 100.0%
設問3	2,121 40.3%	2,000 38.0%	801 15.2%	245 4.7%	92 1.7%	5,259 100.0%
設問4	1,903 36.2%	1,723 32.8%	1,193 22.7%	337 6.4%	105 2.0%	5,261 100.0%
設問5	1,249 23.7%	2,110 40.1%	1,486 28.2%	308 5.9%	109 2.1%	5,262 100.0%
設問6	1,475 28.0%	1,982 37.7%	1,165 22.1%	463 8.8%	176 3.3%	5,261 100.0%
設問7	1,676 31.9%	2,013 38.3%	1,053 20.0%	370 7.0%	144 2.7%	5,256 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

### (3) グラフ

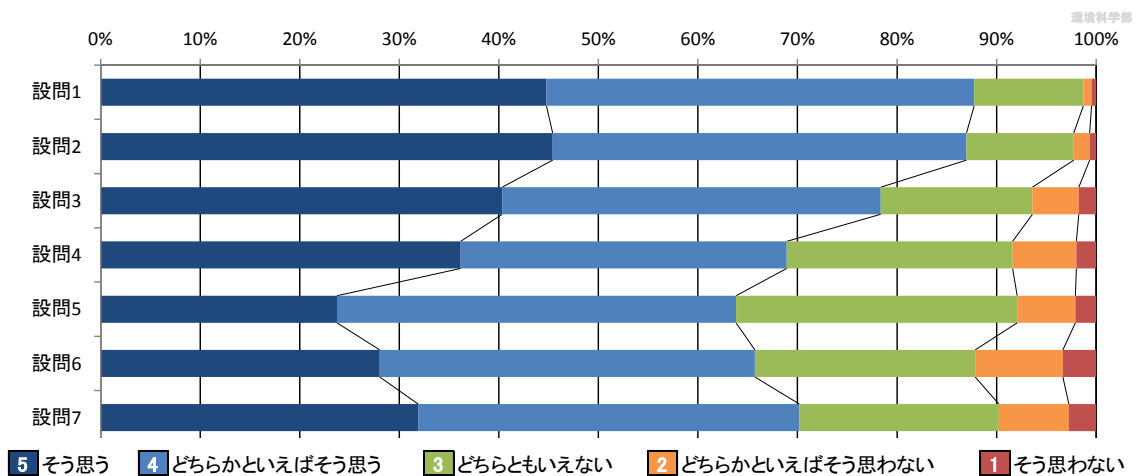
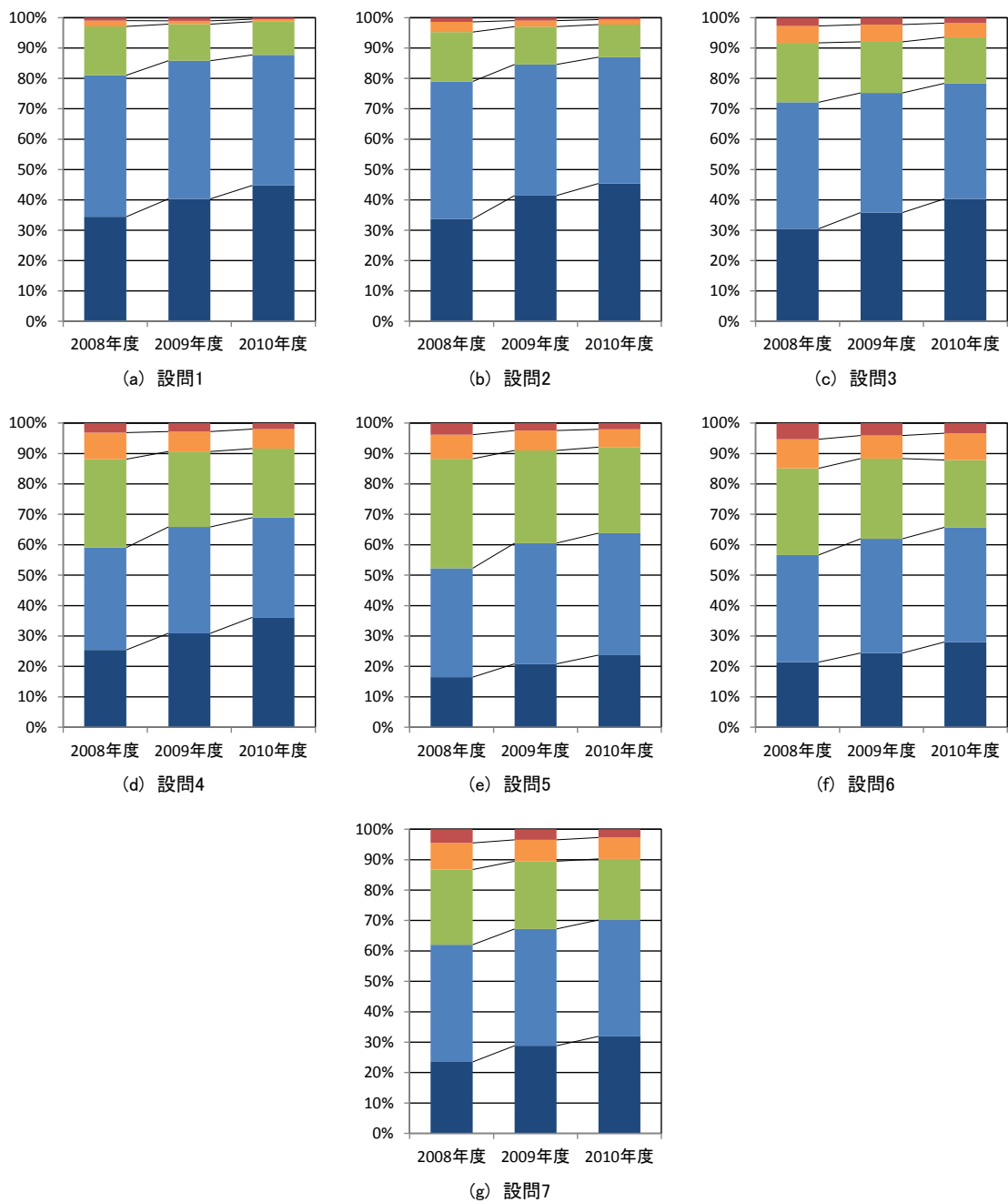


図 4.10.1 環境科学部

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.10.2 過去3年間の推移(環境科学部)

## 4.11 水産学部

### (1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

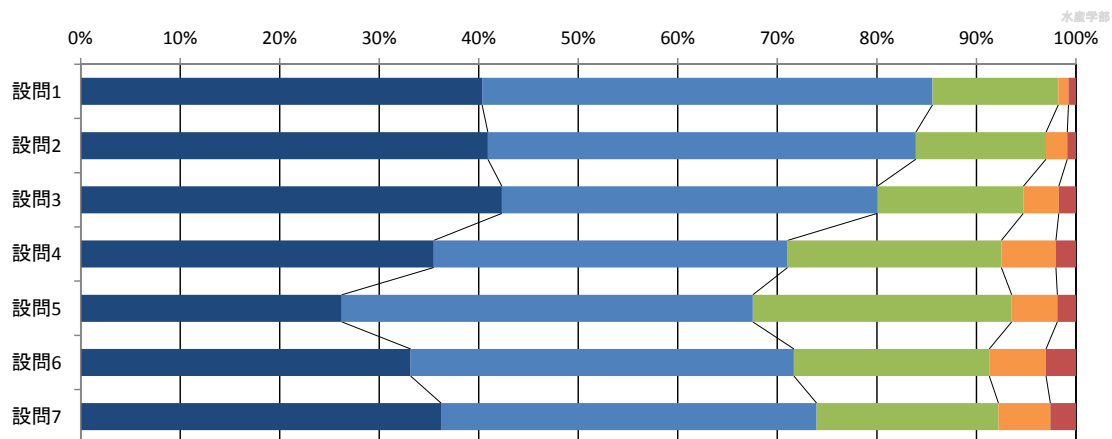
### (2) 集計表

表 4.11.1 水産学部

	5	4	3	2	1	n
設問1	1,624 40.3%	1,823 45.3%	509 12.6%	41 1.0%	30 0.7%	4,027 100.0%
設問2	1,647 40.9%	1,731 43.0%	527 13.1%	86 2.1%	35 0.9%	4,026 100.0%
設問3	1,703 42.3%	1,518 37.7%	590 14.7%	144 3.6%	69 1.7%	4,024 100.0%
設問4	1,428 35.5%	1,431 35.6%	864 21.5%	221 5.5%	81 2.0%	4,025 100.0%
設問5	1,056 26.2%	1,662 41.3%	1,047 26.0%	185 4.6%	75 1.9%	4,025 100.0%
設問6	1,334 33.2%	1,550 38.5%	790 19.6%	229 5.7%	121 3.0%	4,024 100.0%
設問7	1,457 36.2%	1,518 37.7%	736 18.3%	210 5.2%	103 2.6%	4,024 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

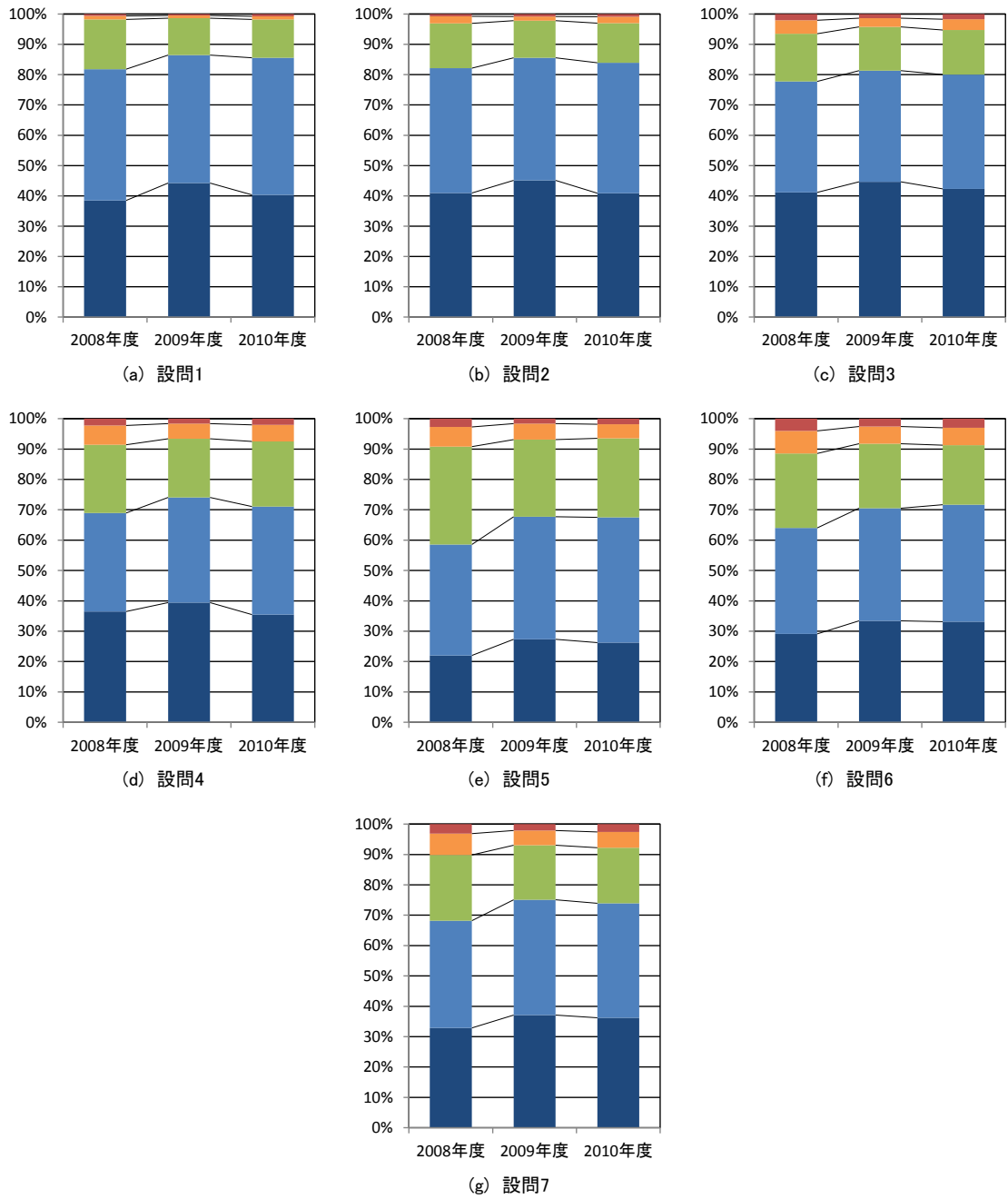
### (3) グラフ



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.11.1 水産学部

(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.11.2 過去3年間の推移(水産学部)

## 4.12 医学部保健学科

### (1) 共通項目

設問1: シラバスは、授業の目標や計画及び評価方法を適切に示していた。

設問2: 授業は目的達成のため計画的に進められた。

設問3: 授業担当者の教え方は適切だった。

設問4: 授業担当者は、学生が質問や相談をしやすい環境・雰囲気作りを行った。

設問5: 自分は、シラバスに記載された授業目標を達成することができた。

設問6: 自分は、この授業によって学習意欲が喚起された。

設問7: 総合的にみて、この授業は自分にとって満足できるものであった。

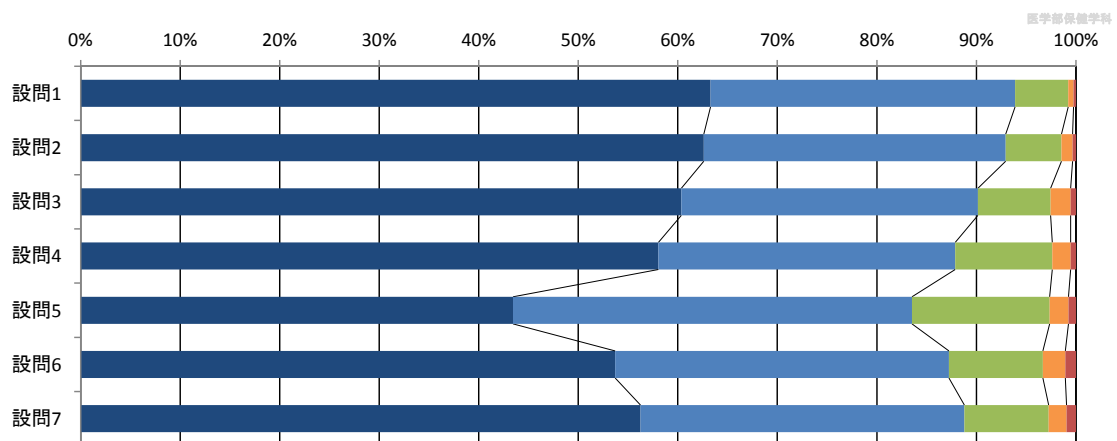
### (2) 集計表

表 4.12.1 医学部保健学科

	5	4	3	2	1	n
設問1	2,181 63.3%	1,054 30.6%	184 5.3%	19 0.6%	8 0.2%	3,446 100.0%
設問2	2,156 62.6%	1,045 30.3%	193 5.6%	38 1.1%	12 0.3%	3,444 100.0%
設問3	2,078 60.4%	1,026 29.8%	251 7.3%	70 2.0%	18 0.5%	3,443 100.0%
設問4	1,999 58.0%	1,027 29.8%	336 9.8%	64 1.9%	18 0.5%	3,444 100.0%
設問5	1,496 43.4%	1,381 40.1%	476 13.8%	65 1.9%	26 0.8%	3,444 100.0%
設問6	1,849 53.7%	1,155 33.5%	325 9.4%	77 2.2%	37 1.1%	3,443 100.0%
設問7	1,929 56.3%	1,116 32.5%	290 8.5%	62 1.8%	32 0.9%	3,429 100.0%

5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

### (3) グラフ

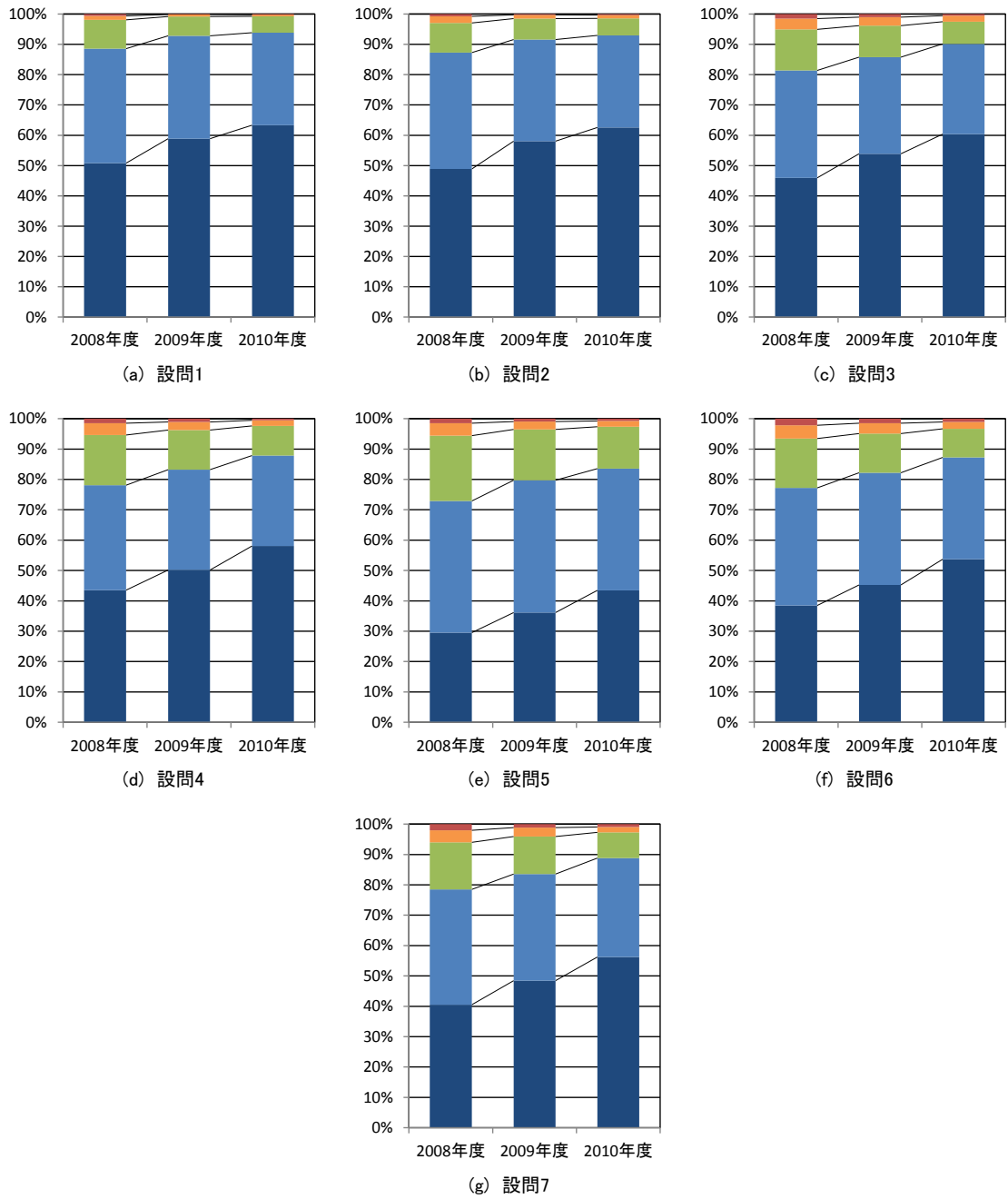


5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.12.1 医学部保健学科



(4) 過去3年間の推移



5 そう思う 4 どちらかといえばそう思う 3 どちらともいえない 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない

図 4.12.2 過去3年間の推移(医学部保健学科)